brother

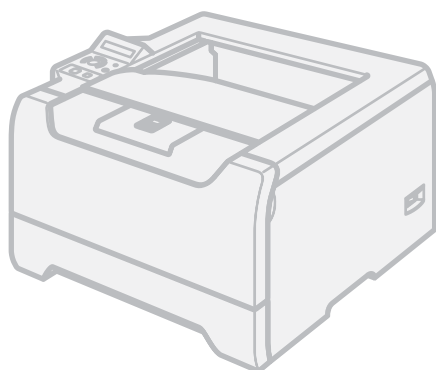
本マニュアルをよくお読みになって、製品をご利用ください。

レーザープリンタ

HL-5270DN/HL-5280DW

画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）

やりたいこと目次
やりたいこと別の目次があります。



困ったときは
本製品の動作がおかしいとき、故障かな？と思ったときなどは、以下の手順で原因をお調べください。

1 第５章「困ったときは」で調べる 5-1 ページ

2 サポート ブラザー 検索
ブラザーのサポートサイトにアクセスして、最新の情報を調べる
http://solutions.brother.co.jp/

オンラインユーザー登録 ▶ https://regist.brother.jp/

Version 5

マニュアルのご案内

本機を正しくご使用いただくため、また幅広く活用していただくため、次のマニュアルを用意しています。
本機をご使用になる前に必ずお読みください。

かんたん設置ガイド

プリンタの設置、プリンタドライバやソフトウェアのインストール方法など、プリンタを使えるようにするための準備について説明しています。
本マニュアルをお読みになる前に必ずお読みください。

画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）

プリンタの基本的な機能の説明、トレイや用紙ごとの印刷方法、オプションの追加やプリンタのメンテナンスについて説明しています。
また、紙づまりの解決方法などのトラブルシューティングも記載していますので、トラブルの原因や対処方法を調べたいときは、「困ったときは」P.5-1 をお読みください。

トナーカートリッジとドラムユニットの回収リサイクルのご案内

http://www.brother.co.jp/product/printer/recycle/index.htm

ブラザーでは環境保護に対する取り組みの一環としてトナーカートリッジとドラムユニットのリサイクルに取り組んでおります。使い終わりましたブラザー製トナー/ ドラムがございましたら回収にご協力お願い申し上げます。詳しくは、ホームページをご参照ください。

物質エミッションの放散に関する認定基準について

粉塵、オゾン、スチレンの放散については、エコマーク No.122「プリンタ Version2.0」の物質エミッションの放散に関する認定基準を満たしています。
（トナーは本製品用に推奨しております TN-35J/37J を使用し、白黒印刷を行った場合について、試験方法：JBMS-66 に基づき試験を実施しました。）
オゾン：0.02mg/m^3 以下　粉塵：0.075mg/m^3 以下　スチレン：0.07mg/m^3 以下

VCCI 規格

この機器は、情報処理設置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく B 情報技術機器です。この機器は、家庭環境で使用することを目的としていますが、ラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）にしたがって正しい取り扱いをしてください。

無線 LAN ご使用時の注意点（HL-5280DW をお使いの方）

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、「お客様相談窓口」にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーテイションの設置など）についてご相談してください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、「お客様相談窓口」へお問い合わせください。

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
メールの内容
等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される
悪意のある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）
などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

レーザーに関する安全性

本製品は、米国において、保健および安全に関する放射線規制法（1968 年制定）にしたがった米国厚生省（DHHS）施行基準で、クラス Ⅰ レーザー製品であることが証明されており、危険なレーザー放射のないことが確認されています。
製品内部で発生する放射は保護ケースと外側カバーによって完全に保護されており、ユーザーが操作しているときに、レーザー光が製品から漏れることはありません。



警告

（本マニュアルで指示されている以外の）機器の分解や改造はしないでください。レーザー光線への被ばくや、レーザー光漏れによる失明の恐れがあります。内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。

電源高周波

本機器は社団法人日本事務機械工業会が定めた複写機および類似の機器の高周波対策ガイドライン（家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインに準拠）に適合しています。

安全にご使用いただくために

ご使用になる前の注意事項

このたびは本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
この画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）には、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にご使用いただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性がある内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	ご使用いただく上での注意事項、制限事項などの内容を示しています。

本マニュアルで使用している絵文字の意味は次のとおりです。

特定しない禁止事項	分解してはいけません	水に濡らしてはいけません	火気に近づけてはいけません
特定しない義務行為	電源プラグを抜いてください	アース線をつないでください	
特定しない危険通告	感電の危険があります	火災の危険があります	火傷の危険があります

- 本マニュアルの内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、お客様相談窓口 ☎ 0120-590-382 へご連絡ください。
- 「かんたん設置ガイド」など、付属品を紛失した場合は、お買い上げの販売店またはダイレクトクラブへ申し出ていただければ購入できます。

ご使用の前に、次の「警告・注意・お願い」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

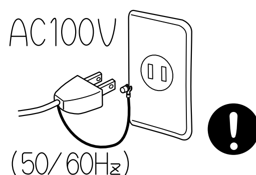
電源について

火災や感電、やけどの原因になります。

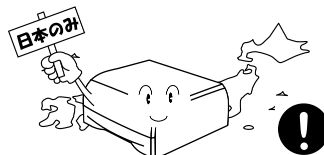


警告

電源は AC100V、50Hz または 60Hz でご使用ください。



日本国内のみでご使用ください。海外ではご使用になれません。



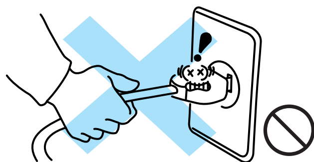
ぬれた手で電源コードを抜き差ししないでください。



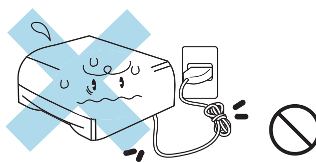


警告

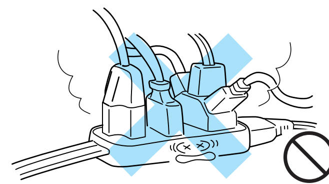
電源コードを抜くときは、コードを引っぱらずにプラグの本体（金属でない部分）を持って抜いてください。



電源コードの上に重い物をのせたり、引っぱったり、束ねたりしないでください。



タコ足配線はしないでください。



電源プラグや AC アダプタは根元まで確実に差し込んでください。



傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。



アース線のない延長用コードを使用しないでください。保護動作が無効になります。



同梱されている電源コードは、本製品専用です。本製品以外に使用しないでください。また、同梱されている電源コード以外の電源コードを本製品に使用しないでください。



必ずアース線を接続してください

万一漏電した場合の感電防止や外部からの電圧（雷など）がかかったとき本機を守るため、アース線を接続してください。

アース線の接続は、必ず電源コードをコンセントにつなぐ前に行ってください。

また、アース線を外すときは、必ず電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いた後でアース線を外してください。

接続するところ

例）

・電源コンセントのアース端子

・銅片などを 65cm 以上、地中に埋めたもの

・接地工事（第 3 種）が行われているアース端子

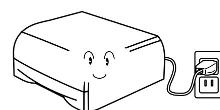
絶対に接続してはいけないところ

例）

・電話専用アース線

・避雷針

・ガス管

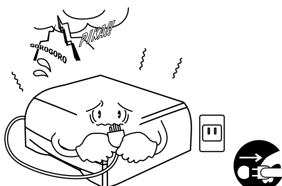




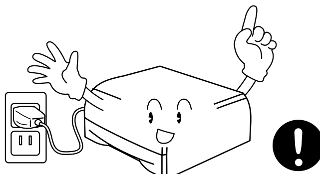


注意

雷がはげしいときは、電源コードをコンセントから抜いてください。

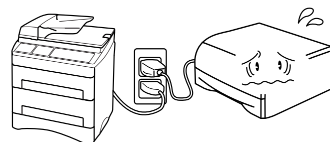


電源コードはコンセントに確実に差し込んでください。



お願い

電源コンセントの共用にはご注意ください。
コピー機などと同じ電源は避けてください。



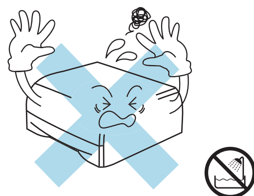
このような場所に置かないで

以下の場所には設置しないでください。故障や変形、火災の原因となります。



警告

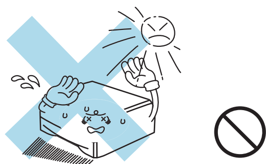
湿度の高い場所
浴室や加湿器などのそばに置かないでください。



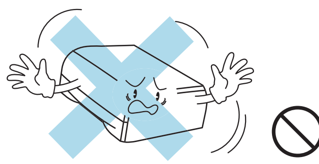


注意

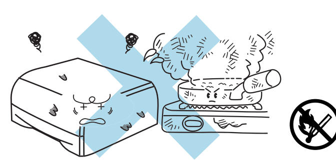
温度の高い場所
直射日光の当たるところ、暖房設備などのそば



不安定な場所
ぐらついた台の上や傾いたところ



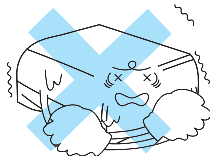
油飛びや湯気の当たる場所
調理台などのそば



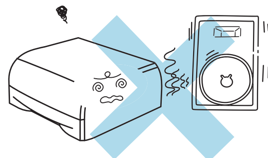
安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

お願い

いちじるしく低温な場所
製氷倉庫など

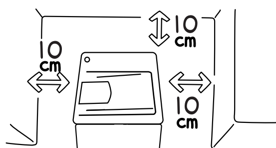


磁気の発生する場所
テレビ、ラジオ、スピーカー、こたつなど

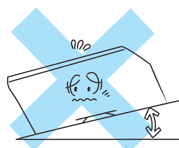


高温、多湿、低温の場所
本機をご使用いただける環境の範囲は次のとおりです。
温度：10 ～ 32.5 ℃
湿度：20 ～ 80％
（結露なし）

壁のそば
本体を正しく使用し性能を維持するために設置スペースを確保してください。



傾いたところ
水平な机、台の上に設置してください。傾いたところに置くと正常に動作しない場合があります。



◎急激に温度が変化する場所
◎風が直接あたる場所
（クーラー、換気口など）
◎ホコリ、鉄粉や振動の多い場所
◎換気の悪い場所
◎揮発性可燃物やカーテンに近い場所
◎じゅうたんやカーペットの上
上記のようなところに置くと正常に動作しない場合があります。

換気の悪い場所
換気の悪い部屋などで長時間使用したり、大量の印刷を行うと、オゾンなどの臭気が発生する恐れがあります。また、印刷動作中には、化学物質の放散があります。
快適な環境でご使用いただくために、換気や通風を十分に行うよう心がけてください。

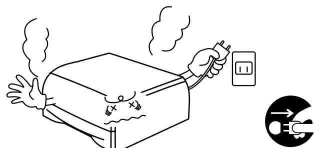
もしもこんなときには

下記の状況でそのまま使用すると火災、感電の原因となります。必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

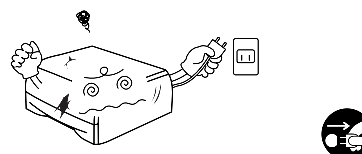


警告

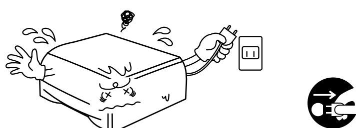
煙が出たり、異臭がしたとき
すぐに電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。
お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



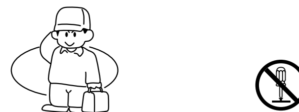
本機を落としたり、破損したとき
電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。



内部に水が入ったとき
電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。



内部に異物が入ったとき
電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。



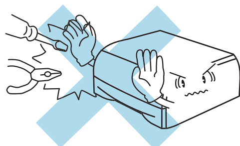
その他のご注意

故障や火災、感電、けがの原因となります。

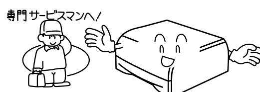


警告

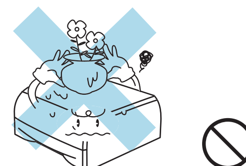
分解しないでください。
火災、感電の原因となります。



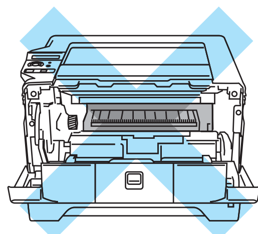
改造しないでください。
修理などはコールセンターにご相談ください。

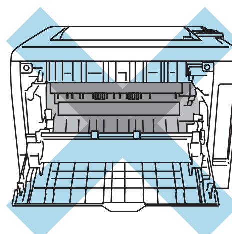


本機の上に水、薬品などを置かないでください。

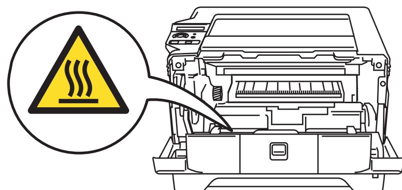


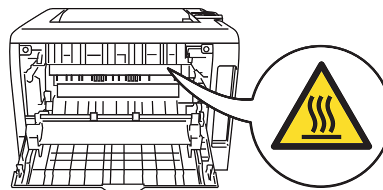
プリンタを使用した直後は、プリンタ内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。



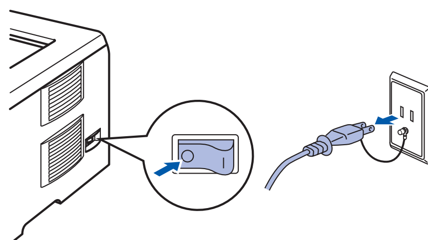


本機には下図のような警告ラベルが表示されています。警告ラベルの内容を十分に理解し、記載事項を守って作業を行ってください。また、警告ラベルがはがれたり、傷ついたりしないように十分に注意してください。

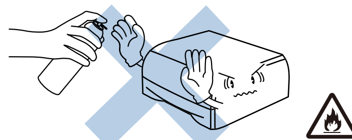




本機の内部には、電圧の高い箇所があります。本機を清掃するときは、必ず電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。



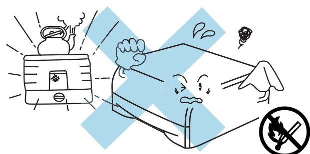
本機の近くで可燃性のスプレーなどは使用しないでください。火災、感電の原因になります。



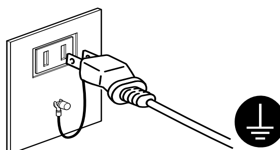


注 意

火気を近づけないでください。
故障や火災・感電の原因となります。



アース線について
万一漏電した場合の感電防止や外部から雷などの電圧がかかったときに本機を守るため、アース線を取り付けてください。

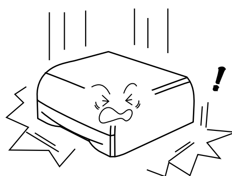


- クリーニングには水か中性洗剤をご使用ください。シンナーやベンジンなどの揮発性有機溶剤を使用すると、本機の表面が損傷を受けます。
- アンモニアを含有するクリーニング材料を使用しないでください。プリンタ本体およびドラムユニットに損傷を与えます。

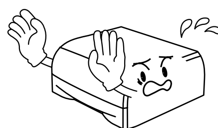


お願い

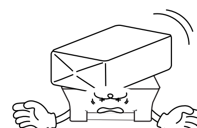
落下、衝撃を与えないでください。



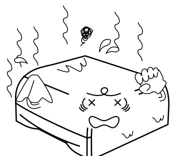
動作中に電源コードを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください。



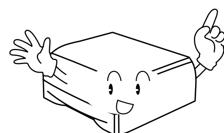
本機の上に物を置かないでください。



室内温度を急激に変えないでください。
装置内部が結露する恐れがあります。



指定以外の部品は使用しないでください。



本機に貼られているラベル類ははがさないでください。

お買い上げいただいた本製品を廃棄する際、事業所等でご使用の場合は、産業廃棄物処理業者に委託してください。一般家庭でご使用の場合は、お客様がお住まいの地方自治体の条例に従って廃棄してください。なお、詳しくは各自治体にお問い合わせください。

トナーについて

健康障害や火災の原因になります。



警告

トナーカートリッジを無理に開けないでください。
トナーが漏れる恐れがあります。



トナーが漏れた場合は、ほうきで掃除するか、固く絞った布などで拭き取ってください。
掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機の内で紛じん発火し、爆発する恐れがあります。



トナーカートリッジは小さなお子様の手が届かない場所に保管してください。
万一、お子様がトナーを飲み込んでしまった場合は、すぐに医師の診断を受けてください。



漏れたトナーを誤って吸引しないよう、また皮膚や目などに付着しないよう、注意してください。

- 衣服や皮膚に付着した場合
  石けんを使って水でよく洗い流してください。
- 吸引した場合
  新鮮な空気の場所へ移動し、多量の水でうがいをしてください。
  せきなどの症状があれば医師の診察を受けてください。
- 飲み込んだ場合
  口の中をよくすすぎ、大量の水を飲んで薄めてください。すみやかに医師の診察を受けてください。
- 目に入った場合
  すぐに流水でよく洗ってください。刺激や痛みが残るようであれば、医師の診察を受けてください。



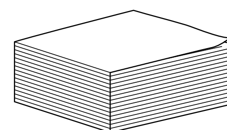
用紙について

! お願い

使用する用紙にはご注意ください。
しわ、折れのある紙、湿っている紙、ミシン目の入った紙、印刷済みの紙、カールした紙などは使用しないでください。

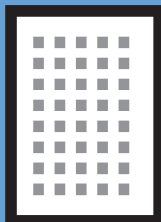


保管は直射日光、高温、多湿を避けてください。



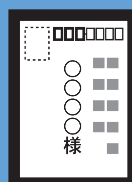
やりたいこと目次

普通紙に印刷したい。



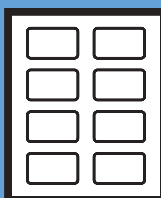
P.2-47

官製はがきに印刷したい。



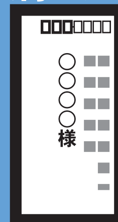
P.2-60

ラベル紙に印刷したい。



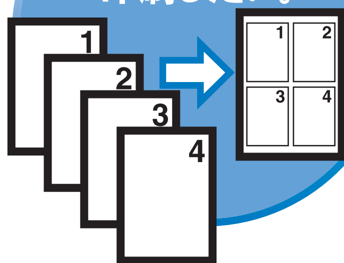
P.2-71

封筒に印刷したい。



P.2-67

複数ページを1枚にまとめて印刷したい。



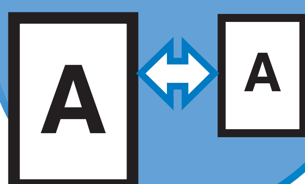
P.2-85

両面に印刷したい。



P.2-75

用紙サイズを変えて拡大縮小印刷したい。



P.2-88

便利な機能を使いたい。



P.1-8

目　次

本マニュアルの読みかた

本マニュアルのレイアウトについて

参照ページです。
クリックすると、関連する情報が記載されているページに移動します。

大見出しです。

小見出しです。

注意項目です。

中見出しです。

メモです。

操作手順です。

操作手順を補足する手順画面やイラストです。

警告や注意です。
ここに記載されている事項を遵守しない場合、製品の故障につながる恐れがあります。

大見出しを示します。

ページ番号です。

インデックスです。
現在の章を青色で示します。

このページは説明のために作成したもので、実際のページとは異なります。

本マニュアルで使われている記号やマーク・表記について

本文中では、マークおよび商標について、以下のように表記しています。

マークについて

	本機をご使用になるにあたって、厳守していただきたいことがらを説明しています。
	本機をご使用になるにあたって、注意していただきたいことがらを説明しています。
メモ	本機の操作手順に関する補足情報を説明しています。

商標について

Brother のロゴはブラザー工業株式会社の登録商標です。
Windows 95 の正式名称は、Microsoft Windows 95 operating system です。
Windows 98 の正式名称は、Microsoft Windows 98 operating system です。
Windows 98SE の正式名称は、Microsoft Windows 98 Second Edition operating system です。
Windows 2000 Professional の正式名称は、Microsoft Windows 2000 Professional operating system です。（本文中では Windows 2000 と表記しています。）
Windows Me の正式名称は、Microsoft Windows Millennium Edition operating system です。
Windows NT Workstation 4.0 の正式名称は、Microsoft Windows NT Workstation operating system Version 4.0 です。（本文中では Windows NT と表記しています。）
Windows XP の正式名称は、Microsoft Windows XP operating system です。
本文中では、OS 名称を略記しています。
Microsoft 、MS-DOS、Windows および Windows NT は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Apple、Apple のロゴ、Macintosh、Mac OS は、アップルコンピュータ社の登録商標です。また TrueType は同社の商標です。
Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、Adobe Reader、Photoshop および PostScript は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標です。
Pentium は、Intel Corporation の登録商標です。
IBM は、IBM Corporation の商標です。
本マニュアルに記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

本マニュアルならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

編集ならびに出版における通告

ブラザー工業株式会社は、本マニュアルに掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。また提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

Adobe Reader 簡単な機能・便利な機能

本マニュアルをお読みになるときに、知っておくと便利な Adobe Reader の基本機能について説明します。

Adobe Reader の基本機能



機能名称		説　明
①	印刷	開いている文書を印刷します。
②	ズームメニュー	ズームインツール / ズームアウトツール / ダイナミックズームツールを選択して、ズームメニューを切り替えることができます。クリックまたはドラッグして特定の範囲を選択して、文書の表示倍率を変更します。
③	実際の大きさ	文書の実際の大きさで表示します。
④	全体表示	ページ全体を表示できる大きさで、画面に表示します。
⑤	幅に合わせる	画面幅いっぱいに文書の横幅を合わせて表示します。
⑥	ズームアウト	クリックするごとに、文書を縮小表示します。
⑦	倍率ボックス	任意の倍率を数値入力して、文書を拡大 / 縮小表示します。▼をクリックして表示されたメニューから選択して、拡大 / 縮小表示することもできます。
⑧	ズームイン	クリックするごとに、文書を拡大表示します。
⑨	しおり	「ナビゲーションウィンドウ」を表示している場合、［しおり］タブでしおりを表示できます。階層表示されている見出しをクリックすると、該当ページに移動します。
⑩	最初のページ	開いている文書の最初のページを表示します。
⑪	前ページ	前ページを表示します。
⑫	ページ番号ボックス	“現在のページ / 総ページ”の形式で、現在何ページ目を表示しているかを示しています。表示したいページ番号を数値入力して、表示することもできます。
⑬	次ページ	次ページを表示します。
⑭	最後のページ	開いている文書の最後のページを表示します。
⑮	前の画面	ページを移動したり、表示倍率を切り替えたときなど、それまで見てきた文書表示を 1 操作単位で逆に戻ります。
⑯	次の画面	「⑮前の画面」で戻った文書の画面を 1 操作単位で次に進んで表示します。
⑰	ページレイアウト	クリックして、開いている文書のページレイアウト（単一ページ / 連続ページ / 連続見開きページ / 見開きページ）を切り替えます。



Adobe Reader 6.0 以降または Acrobat 5.0 以降をご使用の方は、画面上の PDF の線をなめらかにして見ることができます。下記の手順で操作してください。

Adobe Reader 6.0 の場合

① PDF を開きます。
② ツールバーの［編集］メニューから［環境設定］を選択します。
③ 画面左側の項目から［スムージング］を選択します。
④［スムージング］の「ラインアートのスムージング」チェックボックスをチェックします。
⑤［OK］をクリックします。

Acrobat Reader 5.0 の場合

① PDF を開きます。
② ツールバーの［編集］メニューから［環境設定］－［一般］を選択します。
③ 画面左側の項目から［表示］を選択します。
④［スムージング］の「ラインアートのスムージング」チェックボックスをチェックします。
⑤［OK］をクリックします。

第 1 章

プリンタをご使用になる前に

本製品の機能と特長

高速 24 枚 / 分の印刷速度

ハイスピードなプリンティングを実現する 24PPM（A4 サイズ）エンジンと、スムーズなデータ処理を実現する高速 RISC チップを搭載しています。
部数の多いドキュメント出力の場合や、複数の人が使用する状況、効率化が求められる現場でも、快適なプリントアウトを実現できます。

高品質なドキュメント作成

高解像度 1200dpi × 1200dpi ※1 により、細かい文字もくっきりと、写真やイラストも美しくプリントアウトできます。
※ 1　解像度を 1200dpi に設定した時は、印字スピードは半分の速度になります。

大容量 250 枚のトレイ給紙

250 枚の普通紙がセット可能な用紙トレイを標準装備しています。さらにオプションのローワートレイユニット（LT-5300）（250 枚）をセカンドカセットとして最大 2 つまで装着することができます。
多目的トレイ（50 枚）と合わせて、最大 800 枚の給紙が可能です。

ランニングコストを節約する分離型カートリッジを採用

経済的な設計のトナーとドラムの分離型カートリッジを採用しています。トナーのみの交換ができるため無駄がなく、約 3,500 枚印刷可能な標準トナー（TN-35J）と約 7,000 枚印刷可能な大容量トナー（TN-37J）によって、それぞれ交換時 2.33 円／枚（TN-35J）、2 円／枚（TN-37J）という低ランニングコストを実現します。※2
また、手動両面印刷機能やプリンタドライバからオン／オフの選択ができるトナーセーブ機能で、さらに印刷コストを削減することができます。
※ 2　A4 普通紙に 5％印字比率で印刷した場合の数値です。
印刷するデータや用紙、環境によって異なる場合があります。
ランニングコストは税別表示で、用紙代、ドラムユニット代は含みません。
製品同梱のトナーは TN-35J（約 3,500 枚印刷可能）です。

Hi-Speed USB 2.0 / パラレルインターフェース標準装備

パラレルインターフェースに加え、データの高速通信が可能な Hi-Speed USB 2.0 にも対応しています。パソコンの電源が入ったままでも USB ケーブルの抜き差しが可能なため、簡単かつ便利にパソコンと接続できます。さらにインターフェース自動切替により、複数のパソコンでの共有も容易です。

多様なネットワーク環境に対応

高速大容量転送を現実する 10BASE-T/100BASE-TX イーサネットをサポートし、Windows や Macintosh などさまざまなネットワーク環境に対応するネットワークボードを標準装備しています。
さらに Windows ではピアツーピア印刷にも対応しており、簡単にネットワーク印刷を現実できます。

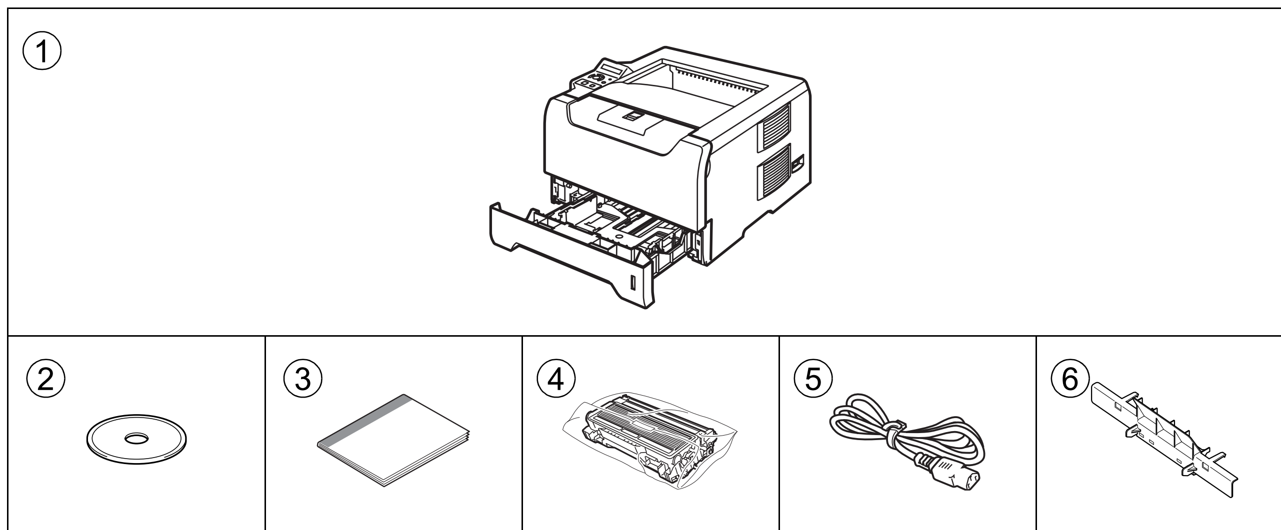
無線ネットワークに対応（HL-5280DW）

IEEE802.11b/802.11g 無線ネットワーク環境に対応する、無線ネットワークボードを標準装備しています。

梱包内容の確認

同梱物

本機を箱から取り出したら、最初に以下の同梱物があることを確認してください。



① プリンタ本体
② CD-ROM
③ かんたん設置ガイド
④ ドラムユニット（トナーカートリッジ含む）
⑤ 電源コード
⑥ はがき印刷サポート（使い方は、「官製はがきに印刷する」P.2-60 を参照してください。）

インターフェースケーブル

インターフェースケーブルは同梱されていません。
パソコンによっては USB ポートとパラレルポートの両方を備えているものがあります。ご使用になるインターフェースに適したケーブルをお近くの販売店でご購入ください。

USB ケーブルをご使用になる場合

- iMac のキーボードにある USB ポートには接続しないでください。
- 2 メートルを超える USB ケーブルは使用しないことをおすすめします。
- Windows 95 および Windows NT4.0 は USB をサポートしていません。
- パソコン本体の USB 端子に確実に接続してください。

パラレルケーブルをご使用になる場合

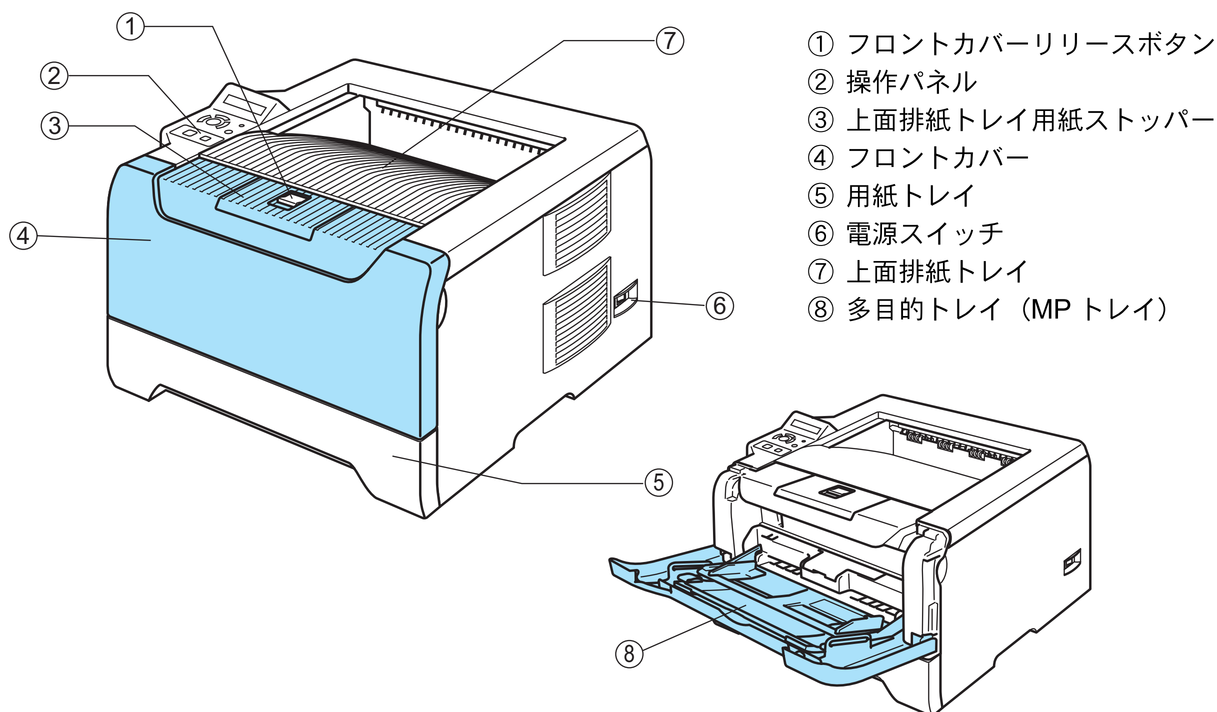
- プリンタの機能を最大限に引き出すため、IEEE1284 準拠のパラレルケーブルをご使用いただくことをおすすめします。
- 2 メートルを超えるパラレルケーブルは使用しないことをおすすめします。

ネットワークケーブルをご使用になる場合

- カテゴリー 5 以上の 10BASE-T または 100BASE-TX のストレートケーブルをご使用下さい。

本体各部の名称

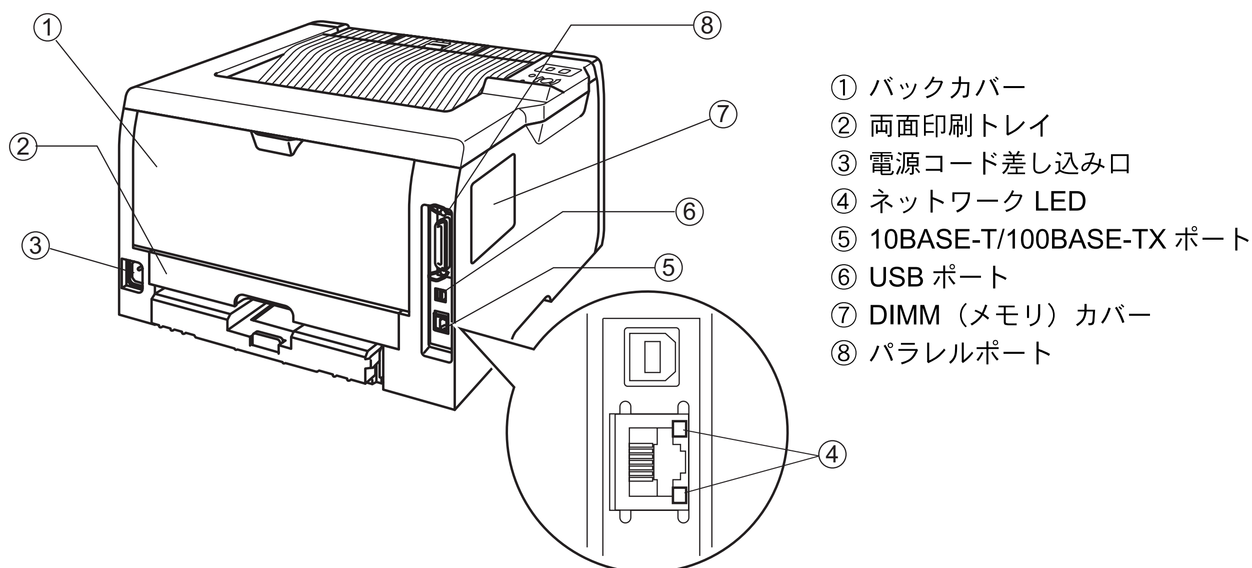
前面



① フロントカバーリリースボタン
② 操作パネル
③ 上面排紙トレイ用紙ストッパー
④ フロントカバー
⑤ 用紙トレイ
⑥ 電源スイッチ
⑦ 上面排紙トレイ
⑧ 多目的トレイ（MP トレイ）

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

背面



① バックカバー
② 両面印刷トレイ
③ 電源コード差し込み口
④ ネットワーク LED
⑤ 10BASE-T/100BASE-TX ポート
⑥ USB ポート
⑦ DIMM（メモリ）カバー
⑧ パラレルポート

操作パネルの使いかた

操作パネル上のランプとボタンについて説明します。

操作パネルの名称と機能

本機は操作パネルの上に 1 つの液晶ディスプレイ、 7 個のボタンおよび 1 つのランプを装備しています。



① **液晶ディスプレイ**
1 列 16 文字以内で様々なメッセージを表示します。

② **Back ボタン**
1 つ上の階層のメニューに戻ります。

③ **＋ボタン**
モード、設定メニューおよび設定値を次の項目に切り替えます。

④ **－ボタン**
モード、設定メニューおよび設定値を 1 つ前の項目に切り替えます。

⑤ **Set ボタン**
- モード表示に切り替えます。
- 選択したメニューや項目を確定します。

⑥ **Go ボタン**
- 設定メニュー、再印刷設定、およびエラーメッセージ表示から「インサツデキマス」表示に戻ります。
- 印刷を一時停止 / 再開します。

⑦ **Job Cancel ボタン**
受信中・印刷中のデータをキャンセルして印刷を停止します。

⑧ **Reprint ボタン**
指定した部数（1 ～ 999）を再印刷します。

⑨ **Data ランプ**
現在の本機の状態を示します。

ボタン

操作パネル上のボタン（ ）を使って、本機の基本操作や各種の印刷設定の変更ができます。

(Go)

- を押すと、現在の状態（設定メニュー、再印刷設定、およびエラーメッセージ表示）から「インサツデキマス」表示に戻ります。
  エラーが解消されないときに を押した場合は、エラーメッセージ表示のままです。
- 印刷中に を押すと、印刷を一時的に停止します。再度 を押すと印刷を再開します。
  一時停止中は、本機はオフラインになります。



一時停止中に残りの印刷データが不要になったときは、(Job Cancel) を押します。残りの印刷データをキャンセルして、「インサツデキマス」表示に戻ります。

(Job Cancel)

を押すと、印刷データの処理や印刷をキャンセルすることができます。液晶ディスプレイには、処理が終了するまで、「ジョブキャンセル」と表示されます。処理が終了すると、「インサツデキマス」表示に戻ります。
本機が印刷データを受信中または印刷中でないときに、を押すと、「データナシ !!!」と表示されます。

(Reprint)

を押すと、直前に印刷したデータはパソコンから再度印刷データを送らなくても印刷できます。「インサツデキマス」または「テイシ」表示のときに使用できます。



- 操作パネルの設定メニューで「リプリント」が「= オフ」に設定されているときに を押すと、液晶ディスプレイに「キオクデータ　ナシ」と表示されます。「リプリント」を「= オン」に設定してください。P.1-8
- 再印刷をキャンセルするときは、を押します。
- 印刷データのサイズがメモリ容量を超えたときは、最後の 1 枚のみ再印刷します。
- 再印刷の部数の変更するときは、 または を押します。「ブスウ」は 1 から 999 まで設定できます。
- プリンタドライバの設定についての詳細は、「印刷ジョブのスプール」P.2-19 を参照してください。

また、再印刷の機能を使用して、セキュリティ印刷ができます。詳細は「再印刷（リプリント）について」P.1-8 を参照してください。

/ （＋ / −）

「インサツデキマス」と表示されているときに または を押すと、オフラインに切り替わり、液晶ディスプレイにモードが表示されます。

モードの切替

または を押すと、前後のモードに切り替えることができます。

目的のモードが表示されるまで、 または を押し続けます。

設定メニューの切替

または を押すと、前後の設定メニューに切り替えることができます。

目的の設定メニューが表示されるまで、 または を押し続けます。

設定値（番号）の変更

設定値（番号）の変更は、 を 1 回押すごとに次の設定値（1 ずつ増加）、 を押すごとに 1 つ前の設定値（1 ずつ減少）に変更できます。

または を押し続けると、より速く変更できます。

目的の設定値（番号）が表示されたら、 を押して確定します。

(Back)

「インサツデキマス」と表示されているときに を押すと、オフラインに切り替わり、液晶ディスプレイにモードが表示されます。

を押すと、1 つ上の階層に戻ります。
番号入力中に を押すと、1 つ上の桁を選択できます。左端の数字を選択しているときは、 を押すと、1 つ上の階層に戻ります。

「＊」の表示されていない（ を押して確定していない）ときに を押すと、設定を変更せずに 1 つ上の階層に戻ります。



設定を変更して を押すと、液晶ディスプレイの右端に「＊」が表示されます。現在の設定値に「＊」が表示されるため、設定の状態がひと目で分かります。

(Set)

「インサツデキマス」と表示されているときに を押すと、オフラインに切り替わり、液晶ディスプレイにモードが表示されます。

を押すと、表示した設定メニューや設定値を確定します。現在の設定値には、液晶ディスプレイの右端に「＊」が表示されます。

再印刷（リプリント）について

を使って再印刷（リプリント）するときの設定や印刷方法について説明します。

再印刷（リプリント）設定をオンにする

操作パネルの設定メニューで「リプリント」が「= オフ」に設定されているときにを押すと、液晶ディスプレイに「キオクデータ　ナシ」と表示されます。「リプリント」を「= オン」に設定してください。工場出荷時の初期設定は、「リプリント」の設定は「= オン」に設定されています。

1 **、、、のいずれかを押します。**

ｲﾝｻﾂﾃﾞｷﾏｽ



ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ

オフラインに切り替わり、モードメニューが表示されます。

2 **またはを押して「セットアップ」選択し、を押します。**

ｾｯﾄｱｯﾌﾟ



ｹﾞﾝｺﾞ ｾﾝﾀｸ

3 **またはを押して「リプリント」を選択し、を押します。「= オン」になっていることを確認します。**

ﾘﾌﾟﾘﾝﾄ



= ｵﾝ　＊

「= オフ」になっている場合は、またはを押して「= オン」に変更し、を押します。



再印刷をプリンタドライバから実行する場合は、操作パネルの設定よりもプリンタドライバの設定が優先されます。詳細は、「印刷ジョブのスプール」P.2-19を参照してください。

直前のジョブを 3 部再印刷（リプリント）する

1 **を押します。**

ﾌﾞｽｳ =　1



ボタン操作がない状態で一定時間（30 秒）が経過した場合は、再印刷設定を終了し、「インサツデキマス」表示に戻ります。

2
を 2 回押します。



ブスウ =　3

3
または を押します。

印刷が開始されます。

インサツチュウ
▼
ブスウ =　1



- を 2 回押すと、再印刷設定を解除し、「インサツデキマス」表示に戻ります。
- データを再印刷しようとして誤って を押してしまった場合には、液晶ディスプレイに「Set ボタン　ヲ　オスト　インサツシマス」が表示されます。 または を押して、再印刷を開始するか、 を押して、再印刷設定を解除してください。

セキュリティ印刷について

再印刷の機能を使用して、セキュリティ印刷ができます。
例えば、社内で同僚と共有したい文書などを作成した場合は、本機のメモリのセキュリティがかかっていない領域に文書をいったん保存します。その後、本機の操作パネル、またはウェブブラウザを使用して、保存された文書を再印刷することができます。

セキュリティ印刷をする場合は、メモリ上に RAM ディスク領域を確保します。
「RAM ディスクの設定」P.1-10 と参照してください。

セキュリティ文書（セキュリティ印刷）

セキュリティ印刷データは、パスワードによって保護されています。プリンタドライバで「セキュリティ文書」を設定して印刷すると、プリンタ内に文書データを保存します。操作パネル、またはウェブブラウザから本機に接続して表示される設定画面を使用してパスワードを入力すると、印刷できます。印刷後、セキュリティ文書は削除されます。
セキュリティ文書を印刷する方法については、「「セキュリティ文書」の印刷方法」P.1-11 を参照してください。
セキュリティ印刷は、1 ユーザにつき 99 件までのジョブ数を保存できます。ユーザーの数に制限はありません。



- 本機の電源を切ると、文書は削除されます。
- プリンタドライバの設定についての詳細は、「印刷ジョブのスプール」P.2-19 を参照してください。
- 操作パネル、またはウェブブラウザから本機に接続して表示される設定画面を使用して、文書を削除することができます。操作パネルを使う場合は、設定メニューの「セットアップ」の「キオク　ショウキョ」から削除してください。

RAM ディスクの設定

セキュリティ印刷をするときは、メモリ上に RAM ディスク領域を確保します。

1 **、、、のいずれかを押します。**

オフラインに切り替わり、モードメニューが表示されます。

ｲﾝｻﾂﾃﾞｷﾏｽ



ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ

2 **または を押して「セットアップ」選択し、 を押します。**

ｾｯﾄｱｯﾌﾟ



ｹﾞﾝｺﾞ ｾﾝﾀｸ

3 **または を押して「RAM ディスクサイズ」を選択し、 を押します。**

RAM ﾃﾞｨｽｸｻｲｽﾞ



=0MB

4 **を押して再印刷で使用する RAM ディスク容量を 1 MB 単位で増やします。**

=5MB

5 **を押して本機を再起動させます。**

設定した RAM ディスクサイズ分の容量が有効になります。



- セキュリティ印刷するために RAM ディスク領域を確保した場合は、本機の作業領域が減少し、本機の性能が低下します。セキュリティ印刷をしないときは、確保した RAM ディスク領域を 0MB に戻してください。
- RAM ディスクに保存された再印刷用データは、本機の電源を切ると削除されます。
- 大量にセキュリティ印刷データを印刷するときは、メモリ（RAM）の容量を増設することをおすすめします。「メモリ（DIMM）を増設する」P.3-4

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

「セキュリティ文書」の印刷方法

本機の操作パネルからセキュリティ印刷をするときの方法について説明します。

1 を押します。

サイコ゛ノ インサツシ゛ョフ゛


再印刷データがない場合は、「キオクデータ　ナシ」と表示されます。

2 または を押して「セキュリティ　ブンショ」を選択し、を押します。

セキュリティ フ゛ンショ

3 または を押してユーザ名を選択し、を押します。

ユーサ゛ XXXXXX

4 または を押して印刷データを選択し、を押します。

シ゛ョフ゛ XXXXXX

5 または を押してパスワードを入力し、を押します。

ハ゜スワート゛ =0000


- ボタン操作がない状態で一定時間が経過した場合は、「リプリント」メニューを終了し、「インサツデキマス」表示に戻ります。（操作パネルの表示を一定時間で戻さないようにするには、「セットアップ」－「パネルコントロール」－「パネルジドウフッキ」の順に選択し、設定を「オフ」にしてください。詳細は「操作パネルのモードと設定メニュー」P.1-15 を参照してください。）

6 またはを押します。

印刷が開始されます。

フ゛スウ = 1

▼



インサツチュウ


- を押した場合は、「Set ボタン　ヲ　オスト　インサツシマス」と表示されます。再印刷を続けたい場合は、を押してください。
- を押すと、再印刷および一時停止中の再印刷データをキャンセルすることができます。

ランプ

操作パネル上のランプは、点灯・点滅・消灯よって、本機の状態を示します。

●（Data ランプ）による状態表示

各ランプの状態は、下記のように表現します。

ランプの表示	本機の状態
点灯	本機のメモリに印刷データが残っています。
点滅	印刷データを受信中または処理中です。
消灯	本機のメモリに印刷データは残っていません。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

液晶ディスプレイ

液晶ディスプレイは現在の本機の状態やメニューの内容を表示します。操作パネルのボタンを押すと、液晶ディスプレイの表示が切り替わります。
本機に問題が発生した場合は、その内容に応じてエラーメッセージを表示し、お客様に処置を取っていただくよう促します。エラーメッセージについての詳細は、「第 5 章 困ったときは」P.5-1 を参照してください。

バックライト

液晶ディスプレイには 3 色のバックライトを採用しています。離れた場所からでも本機の状態をひと目で確認できます。

液晶ディスプレイの表示	本機の状態
消灯	電源オフ
	スリープ状態
緑色（待機）	待機中
	印刷中
	印刷準備中
	ジョブキャンセル中
赤色（エラー）	本機に問題が発生
オレンジ色（設定）	メニューの設定
	再印刷の設定
	一時停止

ステータスメッセージ

通常動作中に表示されるステータスメッセージを下記の表に示します。

ステータスメッセージ	内容
データムシ	BR-Script3 を使用して処理された印刷データを無視しています。
ジョブキャンセル	ジョブをキャンセル中です。
ショキカチュウ	本機の設定が実行されています。
テイシ	印刷を一時停止中です。（ を押すと再開されます。）
Set ボタン　ヲ　オスト　インサツシマス	を押すと、印刷を開始します。
インサツチュウ	現在印刷中です。
ショリチュウ	データ処理中です。
RAM サイズ =XXMB	本機のメモリは XXMB です。
インサツデキマス	印刷できる状態です。
ショキカ コウジョウ セッテイ	本機の設定を初期設定（工場出荷時）の状態に戻します。
ショキカ ユーザー セッテイ	本機の設定をユーザ設定に戻します。
カイゾウド　チョウセイ	解像度を低くした状態で印刷中です。
セルフテスト	自己診断機能が動作中です。
スリープ	スリープ状態（省エネモード）です。
オマチクダサイ	ウォームアップ中です。（印刷データの受信は可能です。）
レイキャクチュウ	冷却中です。（印刷データの受信は可能です。）

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

操作パネルの使いかた

操作パネル上のボタン（、、、）を使用して設定メニューを設定する場合は、次の基本動作に注意してください。

- ボタン操作がない状態で一定時間（30 秒）が経過した場合は、設定メニューを終了し、「インサツデキマス」表示に戻ります。
- 設定を変更して を押すと、液晶ディスプレイの右端に「＊」が表示されます。その後に、1 つ上の設定メニューに戻ります。
- 設定メニューを変更して を押す前に、 を押すと、設定の変更を確定せずに、元の設定値のまま 1 つ上の設定メニューに戻ります。
- 設定値（番号）の変更は、 を 1 回押すごとに次の設定値（1 ずつ増加）、 を押すごとに 1 つ前の設定値（1 ずつ減少）に変更できます。

  または を押し続けると、より速く変更できます。

  目的の設定値（番号）が表示されたら、 を押して確定します。

● 例：「MP トレイ　ユウセン」をオンに設定する場合

多目的トレイからの給紙を最優先する場合には「MP トレイ　ユウセン」をオンにします。
初期設定はオフです。

1 、、、 **のいずれかを押します。**

オフラインに切り替わり、モードが表示されます。

ｲﾝｻﾂﾃﾞｷﾏｽ



ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ

2 **または を押して「ヨウシ」を選択し、 を押します。**

ﾖｳｼ



ｷｭｳｼ

3 **または を押して「MP トレイ　ユウセン」を選択し、 を押します。**

MP ﾄﾚｲ ﾕｳｾﾝ



= ｵﾌ　　＊

4 **を押して「オン」を選択し、 を押します。**

液晶ディスプレイの右端に「＊」が表示されます。「＊」は現在の設定値を示します。

= ｵﾝ



= ｵﾝ　　＊

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

操作パネルのモードと設定メニュー

本機の液晶ディスプレイの設定メニューでは、用紙トレイに次の名称が付けられています。

用紙トレイの名称	液晶ディスプレイ上での名称
用紙トレイ	トレイ 1
多目的トレイ	MP トレイ
ローワートレイユニット	トレイ 2、トレイ 3

設定メニューは 8 種類のモードに分類されています。下記の マークをクリックすると、各モードのそれぞれ設定メニューの詳細を参照できます。

インフォメーション

設定メニュー	説明	
セッテイリスト　インサツ	設定メニューと設定値のリストを印刷します。	
テストページ　インサツ	テストページを印刷します。	
ファイルリスト　インサツ	メモリ内にある印刷データのファイルリストを印刷します。	
フォントリスト　インサツ	フォントリストを印刷します。	
バージョン	サブ設定メニュー	説明
	SER.NO=#########	製造番号を表示します。
	ROM VER=####	ROM のファームウェアバージョンを表示します。
	ROM DATE=##/##/##	ROM バージョンの更新日を表示します。
	NET VER=####	ネットワークファームウェアバージョンを表示します。
	NET DATE=##/##/##	ネットワークファームウェアバージョンの更新日を表示します。
	RAM サイズ =###MB	メモリ容量を表示します。

設定メニュー	説明	
メンテナンス	ページ　カウンタ	=###### 本機で印刷した合計枚数を表示します。
	ドラムカウンタ	=###### 現在のドラムで印刷した合計枚数を表示します。
	ドラム　ノコリジュミョウ	=###### 現在のドラムで印刷できる残り枚数を表示します。
	PF キット MP　ノコリジュミョウ	=###### 現在の多目的トレイ給紙キットで印刷できる残り枚数を表示します。
	PF キット 1　ノコリジュミョウ	=###### 現在の用紙トレイ給紙キットで印刷できる残り枚数を表示します。
	PF キット 2　ノコリジュミョウ	=###### 現在のローワートレイユニット給紙キットで印刷できる残り枚数を表示します。
	PF キット 3　ノコリジュミョウ	=###### 現在のローワートレイユニット給紙キットで印刷できる残り枚数を表示します。
	テイチャクキ　ノコリジュミョウ	=###### 現在の定着ユニットで印刷できる残り枚数を表示します。
	スキャナ　ノコリジュミョウ	=###### 現在のレーザーユニットで印刷できる残り枚数を表示します。

ヨウシ

設定メニュー	説明
キュウシ	= オート / MP トレイ / トレイ 1 / トレイ 2/ トレイ 3 給紙する用紙トレイを設定します。
ユウセンジュンイ	=MP> トレイ 1>2>3/ トレイ 1>2>3>MP/ トレイ 1> トレイ 2> トレイ 3 給紙する用紙トレイの優先順位を設定します。 「トレイ 1> トレイ 2> トレイ 3」に設定したとき、プリンタドライバの設定で「給紙方法」が「自動」の場合は、多目的トレイは選択されません（無効）。
MP トレイ　ユウセン	= オン / オフ 多目的トレイからの給紙を最優先にするときはオンに設定します。
MP トレイ　サイズ	= フリー /A4/ レター ... 多目的トレイから給紙する用紙サイズを設定します。
MP ヨウシ　シュルイコテイ	= オフ / フツウシ（アツメ）/ アツガミ（ハガキ）/OHP/ チョウ　アツガミ / フツウシ / ボンドシ / フウトウ / フウトウ（アツメ）/ フウトウ（ウスメ）/ サイセイシ 多目的トレイから給紙する用紙の種類を設定します。 ここでオフ以外を設定すると、プリンタドライバで設定した用紙の種類は無視されます。

設定メニュー	説明
テサシ	= オン / オフ 多目的トレイから手動で給紙するときはオンに設定します。
トレイ 1　サイズ	= フリー /A4/ レター ... 用紙トレイから給紙する用紙サイズを設定します。
トレイ 2　サイズ	= フリー /A4/ レター ... ローワートレイユニットから給紙する用紙サイズを設定します。
トレイ 3　サイズ	= フリー /A4/ レター ... ローワートレイユニットから給紙する用紙サイズを設定します。
リョウメンインサツ	= オフ / オン（チョウヘン　トジ）/ オン（タンペン　トジ） 自動両面印刷をするときに設定します。 ・オン（チョウヘン　トジ）：長辺を綴じる ・オン（タンペン　トジ）：短辺を綴じる

ガシツ

設定メニュー	説明
カイゾウド	=300/600/HQ1200/1200 印刷解像度（dpi）を設定します。
トナー　セツヤク	= オン / オフ トナーを節約して印刷するときはオンに設定します。
インサツ　ノウド	=-6/-5/-4/-3/-2/-1/0/1/2/3/4/5/6 印刷濃度を設定します。

セットアップ

<table>
<tr><th>設定メニュー</th><th colspan="2">説明</th></tr>
<tr><td>ゲンゴ　センタク</td><td colspan="2">= ニホンゴ /ENGLISH
液晶ディスプレイに表示する言語を表示します。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">パネル　コントロール</td><th>サブ設定メニュー</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>ヒョウジ　ノウド</td><td>=0/1
液晶ディスプレイの濃度を設定します。</td></tr>
<tr><td>パネル　ジドウ　フッキ</td><td>= オン / オフ
本機のオンライン / オフライン状態を自動で切り替えるときはオンに設定します。</td></tr>
<tr><td>ボタン　ナガオシ　ソクド</td><td>=0.1/0.2/0.3/0.4/0.5/1.0/1.5/2.0 ビョウ
設定した間隔（秒）以上 または を押したときに、液晶ディスプレイの表示を切り替えます。初期設定は 0.1 秒です。</td></tr>
<tr><td>ヒョウジ　スクロール　ソクド</td><td>レベル 1 ～レベル 10
液晶ディスプレイの表示を切り替えるときの速度をレベル 1（0.2 秒）～レベル 10（2.0 秒）の 0.2 秒間隔 10 段階で設定します。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>設定メニュー</th><th colspan="2">説明</th></tr>
<tr><td>デンリョクセツヤクジカン</td><td colspan="2">=1/2/3/4/5.../240 フン
ボタン操作がない状態から省電力モードに切り替わるまでの時間（分）を設定します。</td></tr>
<tr><td>エラーカイジョ</td><td colspan="2">= オフ / オン
復帰可能なエラーが発生したときに、エラーから自動的に復帰させる場合はオンに設定します。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">パネル　ロック</td><td colspan="2">= オフ / オン
操作パネルをロック（操作禁止）するときはオンに設定します。</td></tr>
<tr><th>サブ設定メニュー</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>パスワード =###</td><td>「パネル　ロック」のパスワードを設定します。「パネル　ロック」を「オン」から「オフ」に変更するときに、ここで設定しパスワードを入力します。</td></tr>
<tr><td>リプリント</td><td colspan="2">= オン / オフ
再印刷を使用するときはオンに設定します。</td></tr>
<tr><td>ページプロテクト</td><td colspan="2">= オフ / レター / リーガル /A4/ オート
ページプロテクトを使用するときは、オートまたは用紙サイズを設定します。</td></tr>
<tr><td>エミュレーション</td><td colspan="2">= オート /HP LASERJET/EPSON FX-850/BR-SCRIPT3
使用するエミュレーションモードを設定します。</td></tr>
<tr><td>PCL ホゾン</td><td colspan="2">= オフ / オン
PCL の設定を保存するときはオンに設定します。</td></tr>
<tr><td>RAM ディスクサイズ</td><td colspan="2">=0/1/2/...MB
セキュリティ印刷で使用するメモリ（RAM ディスク）容量を設定します。「プリンタ　リスタート？」と表示されますので、を押して本機を再起動してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">キオク　ショウキョ</td><td colspan="2">RAM ディスク内の印刷データや ROM に登録したデータを削除します。</td></tr>
<tr><th>サブ設定メニュー</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>セキュリティ　ブンショ</td><td>削除するセキュリティ文書のユーザ名、ジョブ名、パスワードを設定します。</td></tr>
<tr><td>データ　ID（ROM）</td><td>=####
ROM のデータ ID を設定します。</td></tr>
<tr><td>マクロ ID（ROM）</td><td>=####
ROM のマクロ ID を設定します。</td></tr>
<tr><td>フォント ID（ROM）</td><td>=####
ROM のフォント ID を設定します。</td></tr>
<tr><td>フォーマット（ROM）</td><td>OK?
ROM をフォーマットします。</td></tr>
</table>

インサツ　メニュー

設定メニュー	サブ設定メニュー	説明
ヨウシ　シュルイ		= フツウシ（アツメ）/ アツガミ（ハガキ）/OHP/ チョウ アツガミ / フツウシ / ボンドシ / フウトウ / フウトウ（アツメ）/ フウトウ（ウスメ）/ サイセイシ 用紙の種類を設定します。
ヨウシ		= レター/A4/ リーガル / フォリオ / エグゼクティブ /COM-10/ モナーク / C5/DL/DL（ヨコオキ）/B5/A5/A6/B6/JIS B5/A4 LONG/ ハガキ / オーガナイザ J, オーガナイザ K, オーガナイザ L, オーガナイザ M 用紙サイズを設定します。
ブスウ		=1 ～ 999 印刷部数を設定します。
インサツホウコウ		= タテ / ヨコ 印刷するページの内容に合わせて、印刷の向きを設定します。
インジ　イチ		ページ書式に合わせて、印刷位置を補正します。
	X オフセット =####	300dpi 換算で、印刷開始位置（ページの左上端）を左右方向に -500 ドット（左）～ +500 ドット（右）の範囲で設定できます。
	Y オフセット =####	300dpi 換算で、印刷開始位置（ページの左上端）を上下方向に -500 ドット（上）～ +500 ドット（下）の範囲で設定できます。
オートフォームフィードタイム		= オフ /1/2/.../99 ビョウ を押さなくても、残りのデータの印刷を開始する時間（秒）を設定します。
FF ヨクセイ		= オフ / オン 給紙抑制機能を使用するときはオンに設定します。
HP LASERJET	フォント NO.	=I0000...#### フォント No. を設定します。
	フォントピッチ	=###.## 文字間隔と文字サイズを設定します。
	コードテーブル	PC-8/... シンボルセットまたはキャラクタセットを設定します。
	コードテーブル　インサツ	プリントコード表を印刷します。
	オート LF	= オフ / オン オン：CR → CR+LF オフ：CR → CR
	オート CR	= オフ / オン オン： LF → LF+CR、FF+CR、 または VT → VT+CR オフ： LF → LF、FF → FF、 または VT → VT
	オートラップ	= オフ / オン 右マージンに到達すると自動改行させるときはオンに設定します。

設定メニュー	サブ設定メニュー	説明
HP LASERJET	オートスキップ	= オン / オフ マージンに到達すると自動改行させるときはオンに設定します。
	ヒダリ　マージン	=#### 1 インチ 10 文字ピッチで左マージンを 0 列～ 70 列に設定します。
	ミギ　マージン	=#### 1 インチ 10 文字ピッチで右マージンを 10 列～ 80 列に設定します。
	ウエ　マージン	=#### 上部マージンを用紙端から 0、0.33、0.5、1.0、1.5 または 2.0 インチに設定します。（初期設定は 0.5 インチ）
	シタ　マージン	=#### 下部マージンを用紙端から 0、0.33、0.5、1.0、1.5 または 2.0 インチに設定します。（初期設定は 0.5 インチ）
	ギョウスウ	=#### ページの印刷行数を 5 行から 128 行の範囲で設定します。
EPSON FX-850	フォント NO.	=I0000...#### フォント No. を設定します。
	フォントピッチ	=###.## 文字間隔と文字サイズを設定します。
	コードテーブル	PC-8/... シンボルセットまたはキャラクタセットを設定します。
	コードテーブル　インサツ	プリントコード表を印刷します。
	オート LF	= オフ / オン オン：CR → CR+LF オフ：CR → CR
	オート　マスク	= オフ / オン
	ヒダリ　マージン	=#### 1 インチ 10 文字ピッチで左マージンを 0 列～ 70 列に設定します。
	ミギ　マージン	=#### 1 インチ 10 文字ピッチで右マージンを 10 列～ 80 列に設定します。
	ウエ　マージン	=#### 上部マージンを用紙端から 0、0.33、0.5、1.0、1.5 または 2.0 インチに設定します。（初期設定は 0.33 インチ）
	シタ　マージン	=#### 下部マージンを用紙端から 0、0.33、0.5、1.0、1.5 または 2.0 インチに設定します。（初期設定は 0.33 インチ）

設定メニュー	サブ設定メニュー	説明
EPSON FX-850	ギョウスウ	=#### ページの印刷行数を 5 行から 128 行の範囲で設定します。
BR-SCRIPT3	エラーインサツ	= オフ / オン エラーが発生したときに、エラー情報を印刷します。

ネットワーク

HL-5270DN をお使いの方

設定メニュー	サブ設定メニュー	説明
TCP/IP	TCP/IP オン / オフ	= オン / オフ TCP/IP を使用してネットワークに接続するときはオンに設定します。
	IP アドレス =	###.###.###.### IP アドレスを設定します。
	サブネット マスク =	###.###.###.### サブネットマスクを設定します。
	ゲートウェイアドレス =	###.###.###.### ゲートウェイのアドレスを設定します。
	IP セッテイリトライ	=# IP 取得時のリトライ回数を設定します。
	IP セッテイホウホウ	= オート / コテイ /RARP/BOOTP/DHCP IP の取得先を設定します。
	APIPA オン / オフ	= オン / オフ APIPA 機能を使用するときはオンに設定します。
	IPv 6 オン / オフ	= オン / オフ IPv6 を使用してネットワークに接続するときはオンに設定します。
NETBIOS/IP オン / オフ	= オン / オフ NetBIOS を使用してネットワークに接続するときはオンに設定します。	
イーサネットモード	= オート /100B-FD/100B-HD/10B-FD/10B-HD イーサネットの通信速度を設定します。	
コウジョウ　リセット	本機のネットワーク設定を工場出荷時の設定に戻します。［初期設定」P.1-25 を参照してください。	

HL-5280DW をお使いの方

設定メニュー 1	設定メニュー 2	サブ設定メニュー	説明
ユウセン LAN	ユウセン LAN オン / オフ		= オン / オフ
	TCP/IP	TCP/IP オン / オフ	= オン / オフ TCP/IP を使用してネットワークに接続するときはオンに設定します。
		IP アドレス =	###.###.###.### IP アドレスを設定します。
		サブネット マスク =	###.###.###.### サブネットマスクを設定します。
		ゲートウェイ アドレス =	###.###.###.### ゲートウェイのアドレスを設定します。
		IP セッテイリトライ	=# IP 取得時のリトライ回数を設定します。
		IP セッテイホウホウ	= オート / コテイ /RARP/BOOTP/DHCP IP の取得先を設定します。
		APIPA オン / オフ	= オン / オフ APIPA 機能を使用するときはオンに設定します。
		IPv 6 オン / オフ	= オン / オフ IPv6 を使用してネットワークに接続するときはオンに設定します。
	イーサネット モード		= オート /100B-FD/100B-HD/10B-FD/ 10B-HD
	NETBIOS/IP オン / オフ		= オン / オフ NetBIOS を使用してネットワークに接続するときはオンに設定します。
	ユウセン セッテイ リセット	プリントサーバーのネットワーク設定を初期設定に戻します。	
ムセン LAN	ムセン LAN オン / オフ		= オン / オフ
	TCP/IP	TCP/IP オン / オフ	= オン / オフ TCP/IP を使用してネットワークに接続するときはオンに設定します。
		IP アドレス =	###.###.###.### IP アドレスを設定します。
		サブネット マスク =	###.###.###.### サブネットマスクを設定します。
		ゲートウェイ アドレス =	###.###.###.### ゲートウェイのアドレスを設定します。
		IP セッテイリトライ	=# IP 取得時のリトライ回数を設定します。
		IP セッテイホウホウ	= オート / コテイ /RARP/BOOTP/DHCP IP の取得先を設定します。

設定メニュー 1	設定メニュー 2	サブ設定メニュー	説明
ムセン LAN	TCP/IP	APIPA オン / オフ	= オン / オフ APIPA 機能を使用するときはオンに設定します。
		IPv 6 オン / オフ	= オン / オフ IPv6 を使用してネットワークに接続するときはオンに設定します。
	ムセン セッテイ	セツゾク モード	= アドホック / インフラストラクチャ
		SSID ケンサク	
		SSID	
		チャンネル	1........11..14
		ニンショウ ホウホウ	= オープンシステム / キョウユウキー / WPA-PSK/LEAP
		アンゴウカ ホウホウ	= ナシ /WEP/TKIP/AES/CKIP
		WEP キー センタク	= キー 1/ キー 2/ キー 3/ キー 4
		WEP キー 1 サイズ	=64（40）ビット /128（64）ビット
		WEP キー 1 タイプ	=ASCII/HEX
		WEP キー 1	
		WEP キー 2 サイズ	=64（40）ビット /128（64）ビット
		WEP キー 2 タイプ	=ASCII/HEX
		WEP キー 2	
		WEP キー 3 サイズ	=64（40）ビット /128（64）ビット
		WEP キー 3 タイプ	=ASCII/HEX
		WEP キー 3	
		WEP キー 4 サイズ	=64（40）ビット /128（64）ビット
		WEP キー 4 タイプ	=ASCII/HEX
		WEP キー 4	
		PSK（パスフレーズ）	
		ユーザー ID	
		ユーザーパスワード	
		セッテイ ハンエイ	= ジッコウ & ケッカインサツ / ジッコウ
	NETBIOS/IP オン / オフ		= オン / オフ
	ムセン セッテイ リセット	プリントサーバーのネットワーク設定を初期設定に戻します。	
コウジョウ リセット	本機のネットワーク設定を工場出荷時の設定に戻します。「初期設定」P.1-25 を参照してください。		

インタフェース

設定メニュー	説明
センタク	= オート / パラレル /USB/ ネットワーク 本機とパソコンの接続方法を設定します。
オートインタフェース タイム	=1 ～ 99 ビョウ 自動インタフェース選択機能のタイムアウト時間（秒）を設定します。
バッファ	= レベル 1 ～レベル 15 入力バッファ容量をレベル 1 ～レベル 15 の 15 段階で設定します。 「プリンタ　リスタート？」と表示され、本機が再起動されます。

設定メニュー	サブ設定メニュー	説明
パラレル		パラレルインタフェースを使用する場合に設定します。
	ハイスピード	= オン / オフ 高速パラレル通信を設定します。
	ソウホウコウ	= オン / オフ 双方向パラレル通信を設定します。
	INPUT PRIME	= オン / オフ INPUT PRIME 信号入力を設定します。
USB 2.0	ハイスピード	= オン / オフ Hi-Speed USB 2.0 通信を設定します。

リセット　メニュー

設定メニュー	説明
プリンタ　リセット	本機をリセットし、すべての設定（コマンド設定を含む）を操作パネルで変更した設定に戻します。
コウジョウ　リセット	本機をリセットし、すべての設定（コマンド設定を含む）を工場出荷時の設定に戻します。「初期設定」P.1-25 を参照してください。

初期設定

本機は、工場出荷時にはすでに設定されています。これらの設定を「初期設定」と呼びます。
初期設定は、お客様の使いかたに合わせて変更することができます。



- 設定はエミュレーションモードに依存します。
- 「インフォメーション」モードの「ページカウンタ」、「セットアップ」モードの「ページプロテクト」、「パネルロック」、「ゲンゴ　センタク」、「インタフェース」モード、スケーラブルフォントは、「リセット　メニュー」モードの「コウジョウ リセット」を使っても初期設定には戻りません。
- 「インサツ　メニュー」モードの「ブズウ」は、本機の電源をオン / オフするたびに初期設定「1」に戻ります。

初期設定のリスト

モード	設定メニュー 1	設定メニュー 2	サブ設定メニュー	初期値
ヨウシ	キュウシ			= オート
	ユウセンジュンイ			=MP> トレイ 1 >2 > 3
	MP トレイ　ユウセン			= オフ
	MP トレイ　サイズ			= フリー
	MP ヨウシ シュルイ　コテイ			= オフ
	テサシ			= オフ
	トレイ 1　サイズ			= フリー
	トレイ 2　サイズ			= フリー
	トレイ 3　サイズ			= フリー
	リョウメンインサツ			= オフ
ガシツ	カイゾウド			=600
	トナー　セツヤク			= オフ
	インサツ　ノウド			=0
セットアップ	ゲンゴ　センタク			= ニホンゴ
	パネル コントロール		ヒョウジ　ノウド	=0
			パネル　ジドウ　フッキ	= オン
			ボタン ナガオシ　ソクド	=0.1 ビョウ
			ヒョウジ スクロールソクド	レベル 1
	デンリョクセツヤク ジカン			=5 フン
	エラーカイジョ			= オフ
	パネル　ロック			= オフ
	リプリント			= オン
	ページプロテクト			= オート
	エミュレーション			= オート
	PCL ホゾン			= オフ
	RAM ディスクサイズ			=0MB

モード	設定メニュー１	設定メニュー２	サブ設定メニュー	初期値
インサツ メニュー	ヨウシ　シュルイ			= フツウシ（アツメ）
	ヨウシ			=A4
	ブスウ			=1
	インサツホウコウ			= タテ
	インジ　イチ		X オフセット =####	X オフセット =0
			Y オフセット =####	Y オフセット =0
	オートフォーム フィード　タイム			= オフ
	FF ヨクセイ			= オフ
	HP LASERJET		フォント NO.	=59
			フォントピッチ	=10.00/12.00
			コードテーブル	PC-8
			オート LF	= オフ
			オート CR	= オフ
			オートラップ	= オフ
			オートスキップ	= オン
			ヒダリ マージン	=####
			ミギ マージン	=####
			ウエ マージン	=####
			シタ マージン	=####
			ギョウスウ	=####
	EPSON FX-850		フォント NO.	=59
			フォントピッチ	=10.00/12.00
			コードテーブル	US ASCII
			オート LF	= オフ
			オート マスク	= オフ
			ヒダリ マージン	=####
			ミギ マージン	=####
			ウエ マージン	=####
			シタ マージン	=####
			ギョウスウ	=####
	BR-SCRIPT3		エラーインサツ	= オン
ネットワーク [HL-5270DN]	TCP/IP		TCP/IP オン / オフ	= オン
			IP アドレス =	=169.254.###.###※1
			サブネット マスク =	=255.255.0.0※1
			ゲートウェイアドレス =	=0.0.0.0
			IP セッテイリトライ	=3
			IP セッテイホウホウ	= オート
			APIPA オン / オフ	= オン
			IPv6 オン / オフ	= オフ
	NETBIOS/IP オン / オフ			= オン
	イーサネットモード			= オート

モード	設定メニュー 1	設定メニュー 2	サブ設定メニュー	初期値
ネットワーク [HL-5280DW]	ユウセン LAN	ユウセン LAN オン / オフ		= オン
		TCP/IP	TCP/IP オン / オフ	= オン
			IP アドレス	=169.254.###.### ※1
			サブネット マスク	=255.255.0.0 ※1
			ゲートウェイアドレス	=0.0.0.0
			IP セッテイリトライ	=3
			IP セッテイホウホウ	= オート
			APIPA オン / オフ	= オン
			IPv 6 オン / オフ	= オフ
		イーサネットモード		= オート
		NETBIOS/IP オン / オフ		= オン
	ムセン LAN	ムセン LAN オン / オフ		= オン
		TCP/IP	TCP/IP オン / オフ	= オン
			IP アドレス	=169.254.###.### ※1
			サブネット マスク	=255.255.0.0 ※1
			ゲートウェイアドレス	=0.0.0.0
			IP セッテイリトライ	=3
			IP セッテイホウホウ	= オート
			APIPA オン / オフ	= オン
			IPv 6 オン / オフ	= オフ
		ムセン セッテイ	セツゾクモード	= アドホック
			SSID ケンサク	
			SSID	SET UP
			チャンネル	=11
			ニンショウ ホウホウ	= オープンシステム
			アンゴウカ ホウホウ	= ナシ
			WEP キー センタク	= キー 1
			WEP キー 1 サイズ	=128（64）ビット
			WEP キー 1 タイプ	=ASCII
			WEP キー 1	
			WEP キー 2 サイズ	=128（64）ビット
			WEP キー 2 タイプ	=ASCII
			WEP キー 2	
			WEP キー 3 サイズ	=128（64）ビット
			WEP キー 3 タイプ	=ASCII
			WEP キー 3	
			WEP キー 4 サイズ	=128（64）ビット
			WEP キー 4 タイプ	=ASCII
			WEP キー 4	
			PSK（パスフレーズ）	
			ユーザー ID	
			ユーザーパスワード	
			セッテイ ハンエイ	= ジッコウ & ケッカインサツ
		NETBIOS/IP オン / オフ		= オン

モード	設定メニュー 1	設定メニュー 2	サブ設定メニュー	初期値
インタフェース	センタク			= オート
	オートインタフェース タイム			=5
	バッファ			= レベル 3
	パラレル		ハイスピード	= オン
			ソウホウコウ	= オン
			INPUT PRIME	= オフ
	USB 2.0		ハイスピード	= オン

※ 1 「APIPA」を「オン」に設定すると、APIPA プロトコルによって、IP アドレスとサブネットマスクが自動的に設定されます。詳細は「ネットワーク設定ガイド」を参照してください。

ネットワーク設定のリセット

パスワードや IP アドレス情報など、すでに設定しているネットワークの情報は次の手順でリセットします。

1

、、、ボタンのいずれかを押します。

オンラインに切り替わり、モードが表示されます。

ｲﾝｻﾂﾃﾞｷﾏｽ



ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ

2

または ボタンを押して「ネットワーク」を選択し、ボタンを押します.

ﾈｯﾄﾜｰｸ



TCP/IP

3

または ボタンを押して「コウジョウリセット」を選択し、ボタンを押します。

ｺｳｼﾞｮｳﾘｾｯﾄ



OK?

プリンタ設定一覧の印刷

プリンタ設定一覧の印刷

本機の設定メニューと設定値（「ネットワーク」モード以外）のリストは、次の手順で印刷します。

1 、、、のいずれかを押します。

オフラインに切り替わり、モードが表示されます。

ｲﾝｻﾂﾃﾞｷﾏｽ



ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ

2 「インフォメーション」が表示されていることを確認して、を押します。

ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ



ｾｯﾃｲﾘｽﾄ ｲﾝｻﾂ

3 「セッテイリスト　インサツ」が表示されていることを確認して、を押します。

ｾｯﾃｲﾘｽﾄ ｲﾝｻﾂ

設定メニューと設定値のリストが印刷されます。

テストページの印刷

テストページは、次の手順で印刷します。

1

、、、のいずれかを押します。

オフラインに切り替わり、モードが表示されます。

ｲﾝｻﾂﾃﾞｷﾏｽ



ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ

2

「インフォメーション」が表示されていることを確認して、を押します。

ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ



ｾｯﾃｲﾘｽﾄ ｲﾝｻﾂ

3

を 1 回押して「テストページ　インサツ」を選択し、を押します。

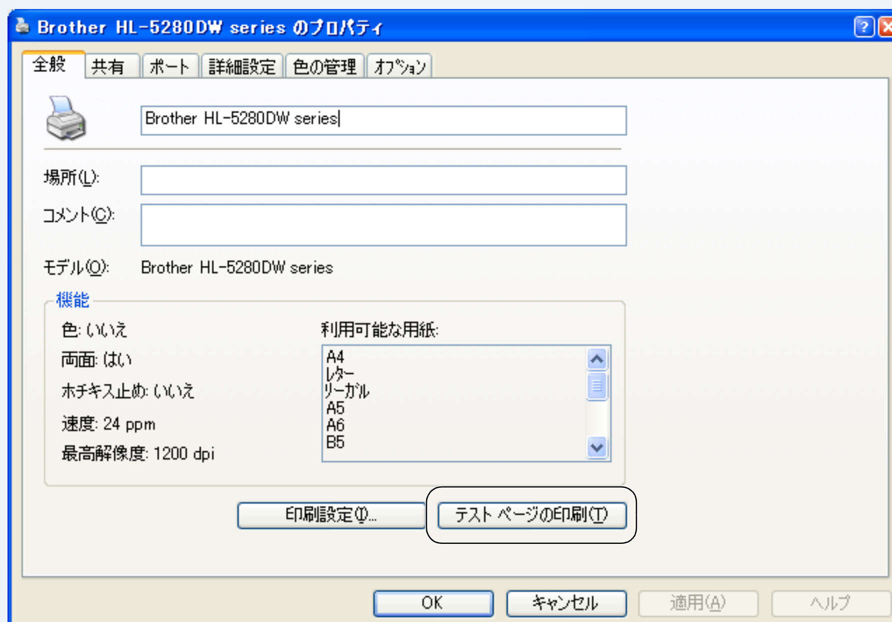
ﾃｽﾄﾍﾟｰｼﾞ ｲﾝｻﾂ

テストページが印刷されます。



プリンタドライバからの印刷方法

ブラザーの Windows 用プリンタドライバを使用している場合は、「Brother HL-5280DW (5270DN) series のプロパティ」ダイアログボックスの［全般］タブにある テストページの印刷(T) をクリックします。



エミュレーションモードについて

HP LaserJet モード

HP LaserJet モード（HP モード）は、ヒューレット・パッカード LaserJet レーザープリンタの PCL6 言語互換のエミュレーションモードです。
アプリケーションソフトがヒューレット・パッカード LaserJet レーザープリンタの PCL6 言語に対応している場合は、このモードを使用すると、最も品質のよい印刷が可能です。

BR-Script 3 モード

BR-Script 3 モードは、当社独自の言語と PostScript 言語の解析プログラムで構成されたエミュレーションモードです。
レベル 3 の PostScript に対応したテキストやグラフィックスの印刷が可能です。

PostScript のコマンドに関する技術的な情報は、下記の文献を参照してください。

- Adobe Systems Incorporated. PostScript Language Reference, third Edition. Addison-Wesley Publishing Company, Inc., 1999. ISBN: 0-201-37922-8
- Adobe Systems Incorporated. PostScript Language Program Design. Addison-Wesley Publishing Company, Inc., 1988. ISBN: 0-201-14396-8
- Adobe Systems Incorporated. PostScript Language Tutorial and Cookbook. Addison-Wesley Publishing Company, Inc., 1985. ISBN: 0-201-10179-3

EPSON FX-850 モード

EPSON FX-850 モードは、ドットマトリクスプリンタ用の業界基準を準拠するためのエミュレーションモードです。
ドットマトリクス対応のプリンタドライバから印刷する必要がある場合は、このモードを使用してください。

使用できる用紙と領域

推奨紙

用紙種類	用紙名
普通紙	富士ゼロックス　オフィスサプライ（株）P（上質プリンター用紙）
再生紙	富士ゼロックス　オフィスサプライ（株）グリーン 100※
OHP	住友 3M CG3300
ラベル	エーワンレーザーラベル 28362

※ 古紙パルプ 100％の再生紙を使用しています。

印刷用紙と寸法

本機は本体の用紙トレイ、多目的トレイから用紙を給紙します。
プリンタドライバ上では、下記の名称で表示しています。

実際の名称	プリンタドライバでの名称
用紙トレイ	トレイ 1
多目的トレイ	MP トレイ
オプションのローワートレイユニット	トレイ 2，トレイ 3

下表の マークをクリックすると、それぞれの用紙のセット方法が参照できます。

用紙の種類	トレイ 1	トレイ 2 トレイ 3	多目的トレイ	自動両面印刷	プリンタドライバで 用紙媒体を選択
普通紙 75g/m² ～ 105g/m²	P.2-47	P.2-47	P.2-50	P.2-82	普通紙（厚め） 普通紙
再生紙	P.2-47	P.2-47	P.2-50	P.2-82	再生紙
ボンド紙 60g/m² ～ 161g/m²	P.2-47 60g/m² ～ 105g/m²	P.2-47 60g/m² ～ 105g/m²	P.2-50 60g/m² ～ 161g/m²		ボンド紙
厚紙 105g/m² ～ 161g/m²			P.2-64		厚紙（ハガキ） 超厚紙
官製はがき※	P.2-61 最大 30 枚		P.2-64 最大 10 枚		厚紙（ハガキ） 超厚紙
OHP フィルム （A4、レターサイズのみ）	P.2-54 最大 10 枚		P.2-57 最大 10 枚		OHP
ラベル紙 （A4、レターサイズのみ）			P.2-72		超厚紙
封筒			P.2-68		封筒 封筒（厚め） 封筒（薄め）
薄紙 60g/m² ～ 75g/m²	P.2-47	P.2-47	P.2-50	P.2-82	普通紙

※ インクジェット用はがき、私製はがき、往復はがき、印刷済みはがきは使用できません。

各トレイで使用できる用紙サイズと枚数は、次のようになります。

トレイ	多目的 (MP) トレイ	トレイ 1	トレイ 2 ／トレイ 3	自動両面印刷時
用紙サイズ	幅 69.9 ～ 215.9mm × 長さ 116 ～ 406.4mm	A4、レター、はがき、 B5（JIS）、A5、A6	A4、レター、B5 （JIS）、A5	A4
枚数（容量）	50 枚（80g/m²）	250 枚（80g/m²）	250 枚（80g/m²）	―

たくさんの用紙を購入する場合、必ず小部数を印刷して正しく印刷されることを確認してから、購入してください。
用紙を購入するときは、次の点に注意してください。

- 普通紙コピー用の用紙をご使用ください。
- 用紙は中性紙を使用し、酸性やアルカリ性紙は使用しないでください。
- 用紙は縦目をご使用ください。
- 用紙の水分は約 5％のものをご使用ください。



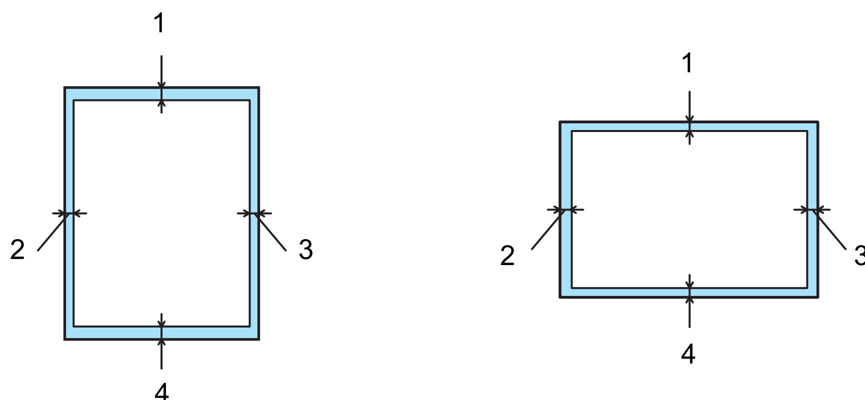
- ミシン目の入った用紙、印刷済みの用紙を使用しないでください。紙づまりを起こし、故障の原因になります。
- インクジェット紙を使用しないでください。紙づまりを起こし、故障の原因になります。
- 台紙が付いていないラベル紙、塗工紙は使用しないでください。本機に損傷を与える恐れがあります。



本機で使用できる用紙については、「用紙仕様」P.6-11 の「対応用紙」を参照してください。

印刷可能領域

各用紙サイズに対する印刷できない範囲（縁）を下図に示します。
用紙サイズから縁寸法を引いた部分が、印刷可能領域になります。



	A4、レター、リーガル、B5（JIS）、A5、A6
1	4.23 mm
2	4.23 mm
3	4.23 mm
4	4.23 mm

第 2 章

印刷する

プリンタドライバについて

プリンタドライバとは、アプリケーションソフトから印刷を実行するときに、プリンタの各機能や動作を設定するためのソフトウェアです。

Windows または Macintosh のプリンタドライバは CD-ROM または、サポートホームページ「ブラザーソリューションセンター」からインストールすることができます。最新のプリンタドライバは、以下の「ブラザーソリューションセンター」からダウンロードすることもできます。
　ブラザーソリューションセンター　http://solutions.brother.co.jp

表示される画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。プリンタドライバの機能の詳細は、プリンタドライバのヘルプを参照してください。

Windows 95/98/Me/2000/XP、Windows NT 4.0 用プリンタドライバ
- Windows プリンタドライバ・・・・・・・・ CD-ROM メニューの「プリンタドライバのインストール」からインストールできます。
- Windows BR-Script 3 プリンタドライバ・・・ CD-ROM メニューの「プリンタドライバのインストール」からインストールできます。

Windows XP Professional X64 Edition 用プリンタドライバ
- Windows プリンタドライバ・・・・・・・・「ブラザーソリューションセンター」からダウンロードできます。
http://solutions.brother.co.jp

Macintosh 用プリンタドライバ
- ブラザーレーザードライバ・・・・・・・・・ CD-ROM からインストールできます。
「Macintosh 用プリンタドライバを設定する」P.2-39 を参照してください。
- Macintosh BR-Script 3 プリンタドライバ・・・CD-ROM からインストールできます。
「Macintosh 用プリンタドライバを設定する」P.2-43 を参照してください。

Linux 用プリンタドライバ※ Linux 用プリンタドライバは英語のみの対応となります。
- LPR プリンタドライバ
- CUPS プリンタドライバ

・・・・・・・・・「ブラザーソリューションセンター」からダウンロードできます。
http://solutions.brother.co.jp

	Windows プリンタドライバ	ブラザーレーザー ドライバ	LPR / CUPS プリンタドライバ	BR-Script 3 プリンタドライバ
Windows 95/98/Me	○			○
Windows NT 4.0 Windows 2000 Professional Windows XP Home Edition Windows XP Professional	○			○
Windows XP Professional x64 Edition	○			○
Mac OS 9.1 to 9.2 Mac OS X 10.2.4 or greater		○		○
Linux (Mandrake, Red Hat, SuSE Linux, Debian)			○	



- 通常は、Windows では Windows プリンタドライバを、Macintosh ではブラザーレーザードライバを使用されることをおすすめします。Adobe の Photoshop のような DTP ソフトを使用されている場合は、BR-Script 3 プリンタドライバのご使用をおすすめします。

Windows 用プリンタドライバを設定する

パソコンのデータをプリンタから印刷するときは、プリンタドライバで各種の設定ができます。



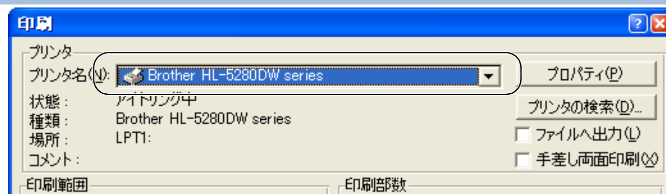
- このセクションの画面は、Windows XP の画面です。パソコン画面は、ご使用の OS によって異なります。
- 最新のプリンタドライバやその他の情報は、「ブラザーソリューションセンター」（**http://solutions.brother.co.jp**）から入手できます。

Windows プリンタドライバの設定方法

プリンタドライバの設定方法について説明します。
次の手順でプリンタドライバの設定画面を表示し、設定または変更した後は、[適用(A)]または[OK]をクリックして、その設定を有効にしてください。

1 **アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。**

2 **［印刷］ダイアログボックスのプリンタ名から「Brother HL-5280DW（5270DN) series」を選択し、[プロパティ(P)]をクリックします。**



プリンタドライバの設定画面「Brother HL-5280DW（5270DN) series のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。



プリンタドライバの設定画面は［スタート］メニューから表示することもできます。
① Windows XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。
Windows 95/98/Me/2000、Windows NT 4.0 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。
②「Brother HL-5280DW（5270DN) series」のアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。
③ Windows 2000/XP、Windows NT 4.0 の場合は、「Brother HL-5280DW（5270DN) series のプロパティ」ダイアログボックスの［全般］タブにある[印刷設定(I)...]をクリックします。「Brother HL-5280DW（5270DN) series 印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。
Windows 95/98/Me の場合は、「Brother HL-5280DW（5270DN) series のプロパティ」に各項目が表示されます。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

3 各項目を設定します。

設定内容の詳細は「Windows プリンタドライバの設定内容」P.2-5 を参照してください。



4 OK をクリックします。

各タブで変更した設定が確定されます。OK をクリックすると、［印刷］ダイアログボックスに戻ります。



- キャンセル をクリックすると、各タブで変更した設定がキャンセルされ［印刷］ダイアログボックスに戻ります。
- お買い上げ時の設定に戻す場合は、手順 3 で 標準に戻す(U) をクリックしてから OK をクリックします。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

Windows プリンタドライバの設定内容

プリンタドライバで設定・変更できる項目について説明します。
プリンタドライバで設定できる項目は、ご使用の OS によっては利用できない項目があります。
また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

［基本設定］タブでの設定項目



次の項目を設定できます。
（下記の マークをクリックすると、各項目の詳細を説明しているページが表示されます。）

①用紙サイズ P.2-6
②レイアウト P.2-7
③印刷の向き P.2-8
④部数 P.2-8
⑤用紙媒体 P.2-8
⑥両面印刷／小冊子印刷 P.2-8
⑦給紙方法 P.2-9

OK をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは 標準に戻す(U) をクリックします。



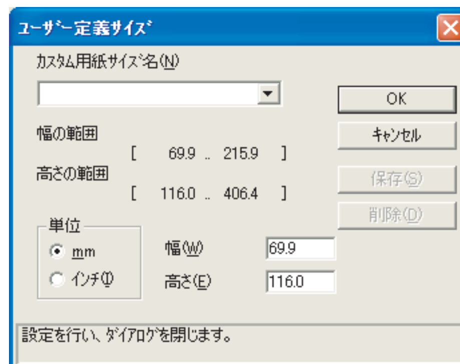
用紙サイズ、レイアウトの設定項目は、プリンタドライバの設定画面左側のイラストに現在の設定が表示されます。また、レイアウトと給紙方法の設定は、イラストをクリックして変更することもできます。

①用紙サイズ

用紙サイズの選択では、さまざまな標準用紙サイズから選ぶことができます。必要に応じて、横 69.9 〜 215.9mm ×縦 116 〜 406.4mm の間で、任意のサイズを作成することもできます。プルダウンメニューから、使用する用紙サイズを選択してください。



ユーザー定義サイズを選択して、任意のサイズを入力することもできます。適正な印刷品質を得るためには、適切な厚さの用紙を使ってください。





- アプリケーションソフトによっては、用紙サイズの設定が無効になる場合があります。ご使用のアプリケーションソフトに、適切な用紙サイズが設定されていることを確認してください。
- 最小の用紙サイズを設定した場合は、余白の設定を確認してください。何も印刷されないことがあります。

②レイアウト

レイアウトの選択によって、1 ページの画像サイズを縮小して、複数のページを 1 枚の用紙に印刷したり、画像サイズを拡大して 1 ページを複数の用紙に印刷することが出来ます。

レイアウト(G)　2 ページ
ページの順序(P)　左から右
仕切り線(O)

ページの順序

レイアウト機能を使って、複数のページ（最大 25 ページ）を 1 枚の用紙に印刷するときは、ページの並び順を選ぶことが出来ます。

レイアウト／ページの順序を使用したときの例

レイアウト	ページの順序	印刷結果
2 ページ	左から右	**2 ページを縮小して 1 枚の用紙に印刷します。**
4 ページ	左上から右	**4 ページを縮小して 1 枚の用紙に印刷します。**
	左上から下	**4 ページを縮小して 1 枚の用紙に印刷します。**

仕切り線

レイアウト機能を使って、複数のページ（最大 25 ページ）を 1 枚の用紙に印刷するときは、各ページの境界に実線または点線の境界線を入れることが出来ます。

③印刷の向き

文書を印刷する向き（縦または横）を選択します。

印刷の向き　縦(T)　横(L)

縦	横
1	1

④部数

印刷する部数（1 ～ 999）を入力します。

部数(C)　2　部単位(E)

部単位

「部単位」チェックボックスをチェックすると、文書一式が 1 部印刷されてから、選択した部数だけ印刷が繰り返されます。「部単位」チェックボックスをチェックしていないときは、各ページが選択された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

例えば、3 ページの文書を 3 部印刷したときは次のようになります。

「部単位」をチェックした場合			「部単位」をチェックしていない場合		
1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 1 1	2 2 2	3 3 3
1 部目	2 部目	3 部目	1ページ目 3部	2ページ目 3部	3ページ目 3部

⑤用紙媒体

次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙媒体を設定してください。

「普通紙（厚め）」：　市販されている普通紙やコピー用紙に印刷する場合
「普通紙」：　市販されている薄めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
「厚紙（ハガキ）」：　ラベル、官製はがきなどの厚めの用紙に印刷する場合
「超厚紙」：　「厚紙（ハガキ）」を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
「ボンド紙」：　ボンド紙に印刷する場合
「OHP」：　OHP フィルムに印刷する場合
「封筒」：　封筒に印刷する場合
「封筒（厚め）」：　「封筒」を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
「封筒（薄め）」：　「封筒」を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
「再生紙」：　「再生紙」に印刷する場合

⑥両面印刷／小冊子印刷

画面印刷や小冊子印刷を行う場合、この機能を利用します。

拡張機能タブでの画面印刷設定画面にて、より詳細な設定を行うことができます。「両面印刷」P.2-75 を参照して下さい。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

⑦給紙方法

給紙するトレイを選択します。

給紙方法
1 ページ目(F)　トレイ 1
2 ページ目以降(H)　1ページ目と同一

「自動選択」：	本機が自動的にトレイを選択します。
「トレイ 1」：	用紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。「用紙トレイから印刷する」P.2-47 を参照してください。
「トレイ 2，トレイ 3」：	オプションのローワートレイユニットを使用するときに選択します。オプションは別売品です。P.3-3 を参照してください。
「MP トレイ，手差し」：	多目的トレイから封筒または厚い用紙に印刷する場合に選択します。「多目的トレイ（MP トレイ）から印刷する」P.2-50 を参照してください。

また、1 ページ目と 2 ページ目以降で給紙方法を切り替えることができます。

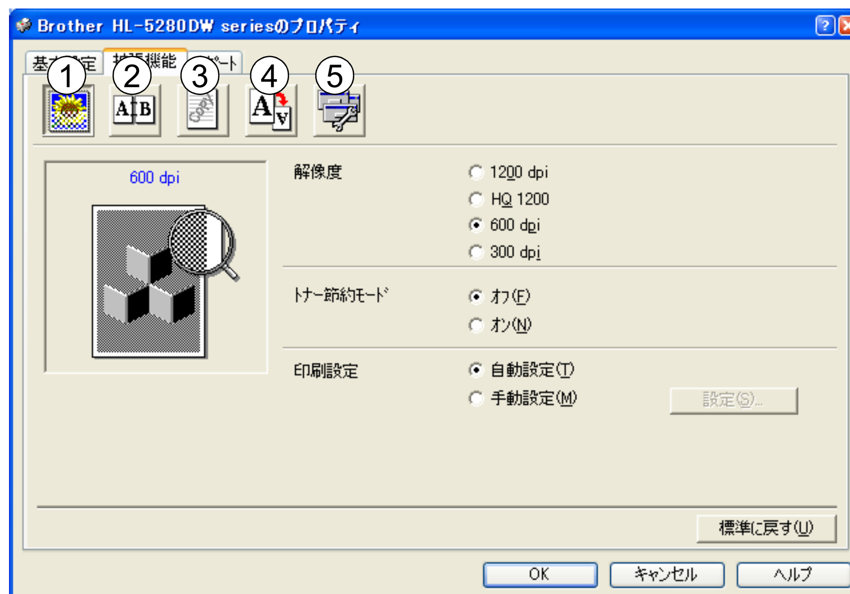
「1 ページ目」：	1 ページ目を印刷するときの給紙方法を設定します。
「2 ページ目以降」：	2 ページ目以降を印刷するときの給紙方法を設定します。



多目的トレイのプリンタドライバ上での名称は MP トレイです。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

［拡張機能］タブでの設定項目



アイコンをクリックして、次の項目を設定・変更することができます。

①グラフィックス P.2-11
②両面印刷 P.2-12
③ウォーターマーク P.2-13
④ページ設定 P.2-17
⑤その他特殊機能 P.2-18

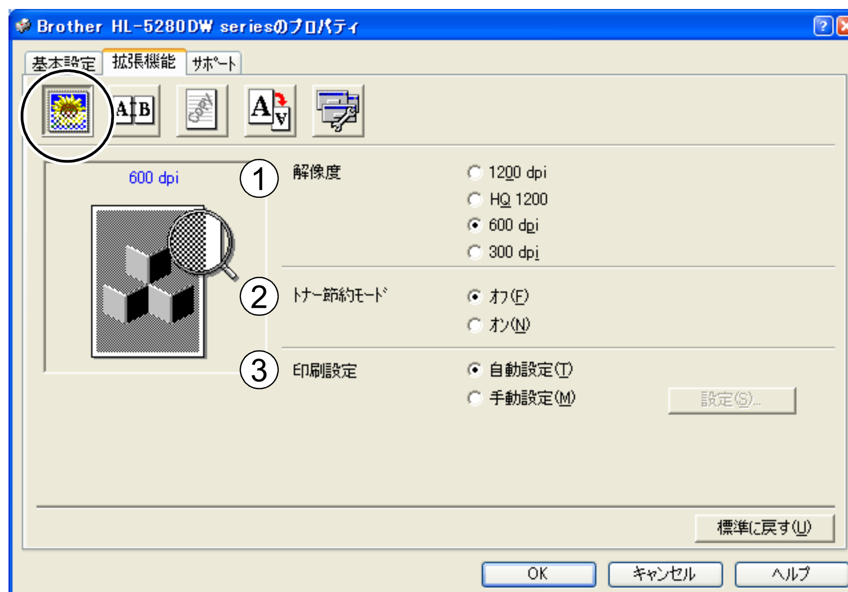
OK をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは 標準に戻す(U) をクリックします。



プリンタドライバの設定画面左側のイラストに現在の設定が表示されます。

グラフィックス

解像度、トナー節約モード、印刷設定などが設定できます。



①解像度

解像度を次の 4 種類から選択します。

「1200 dpi」： 1 インチあたり※ 1200 × 1200 ドットの解像度で印刷します。（印字スピードは半分の速度になります。）

「HQ1200」： 1 インチあたり 2400 × 600 ドットの解像度で印刷します。

「600 dpi」： 1 インチあたり 600 × 600 ドットの解像度で印刷します。

「300 dpi」： 1 インチあたり 300 × 300 ドットの解像度で印刷します。

※ 1 インチは 25.4 mm です。



" メモリフル " エラーがでる場合は、プリンタにメモリを追加するか、解像度を下げて印刷してください。

②トナー節約モード

トナー節約モードで印刷することにより、消費するトナーを節約してランニングコストを節減することができます。



- トナー節約モード設定で写真やグレースケールイメージの印刷はお勧めできません。
- 「1200 dpi」及び「HQ1200」にはトナー節約モードの設定はありません。

③印刷設定

輝度、コントラストなどの設定を手動で設定できます。

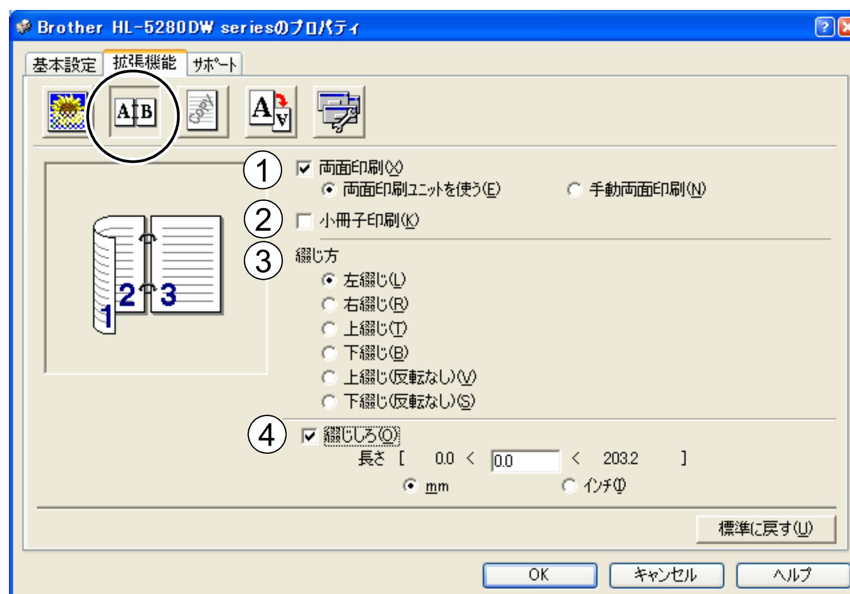
「自動設定」：プリンタに適切な設定を自動設定します。

「手動設定」：手動で設定を変更します。

- 設定(S) ボタンにて輝度、コントラストなどが設定できます。

両面印刷

手動両面印刷の設定ができ、6 種類の綴じ方や綴じしろの設定ができます。
印刷の詳細は「両面印刷する」P.2-75 を参照してください。



①両面印刷

「両面印刷ユニットを使う」
自動で両面印刷ができます。手動で用紙をセットし直す必要がありません。
自動両面印刷に使用できる用紙は、A4 の普通紙および再生紙です。

「手動両面印刷」
はじめに偶数ページ（裏面）をすべて印刷します。本機がいったん停止して、偶数ページ（裏面）が印刷された用紙の再セットを促す指示メッセージが表示されます。メッセージの指示にしたがって用紙を再セットし、[OK] をクリックすると、奇数ページ（表面）の印刷を開始します。

②小冊子印刷

両面印刷機能とレイアウト機能の「2 ページ」（2 ページ分を 1 枚の用紙で印刷）を組み合わせることで、小冊子のような印刷物を作ることができます。

③綴じ方

印刷の向き、縦または横など 6 種類の綴じ方があります。

左綴じ	上綴じ	上綴じ（反転なし）
1 2 3	1 2 3	1 2 3
右綴じ	**下綴じ**	**下綴じ（反転なし）**
3 2 1	3 2 1	3 2 1

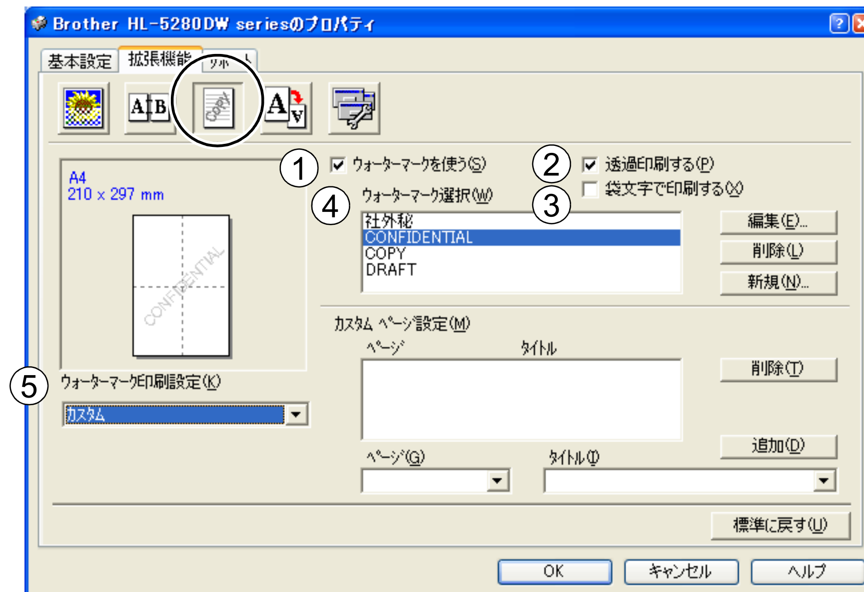
④綴じしろ

「綴じしろ」を選択すると、綴じしろの量をインチまたはミリメートルで設定できます。

● ウォーターマーク

ロゴやテキストをウォーターマーク（すかし）として文書に入れることができます。あらかじめいくつかウォーターマークが登録されていますが、ビットマップファイルまたはテキストファイルを作成して使うことができます。

印刷の詳細は「ウォーターマーク（すかし）を入れて印刷する」P.2-87 を参照してください。



①ウォーターマークを使う

「ウォーターマークを使う」チェックボックスをチェックすると、「ウォーターマーク選択」から選択したウォーターマークを文書に入れて印刷できるようになります。また、選択したウォーターマークは編集することもできます。「ウォーターマーク設定」P.2-15 を参照してください。

②透過印刷する

「透過印刷する」チェックボックスをチェックすると、文書の背景にウォーターマークが印刷されます。これをチェックしていないときは、文書の一番上にウォーターマークが印刷されます。

「透過印刷する」をチェックした場合	「透過印刷する」をチェックしていない場合
あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ 社外秘	あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ 社外秘

③袋文字で印刷する（WindowsNT4.0、Windows 2000/XP のみ）

ウォーターマークの輪郭のみを印刷したいときは、「袋文字で印刷する」チェックボックスをチェックします。

「袋文字で印刷する」をチェックした場合	「袋文字で印刷する」をチェックしていない場合
社外秘	社外秘

④ウォーターマーク選択

使用するウォーターマークを選択します。

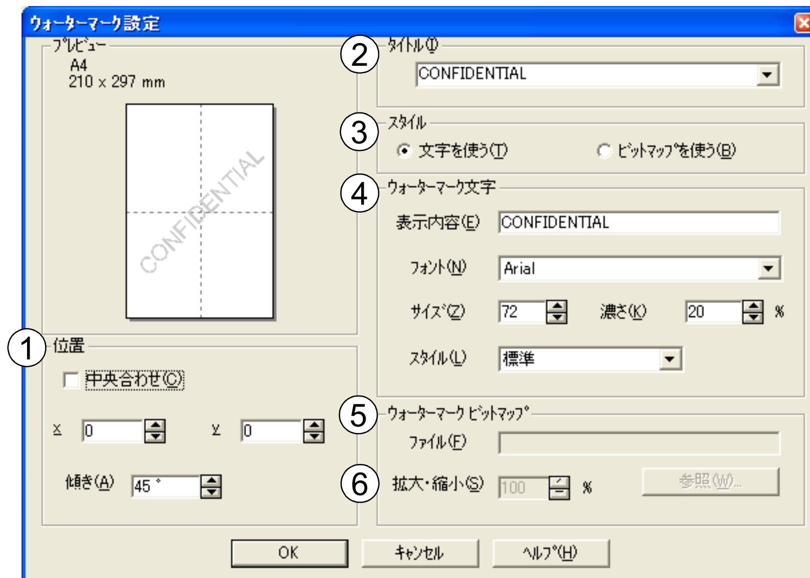
⑤ウォーターマーク印刷設定

「ウォーターマーク印刷設定」には、次の選択項目があります。

「全ページ」：	全ページにウォーターマークが印刷されます。
「開始ページのみ」：	2 ページ以上の印刷の場合、最初のページにだけウォーターマークが印刷されます。
「2 ページ目から」：	2 ページ以上の印刷の場合、2 ページ目以降にウォーターマークが印刷されます。
「カスタム」：	2 ページ以上の印刷の場合は、各ページに対し別々のウォーターマーク設定ができます。 「カスタムページ設定」P.2-16 を参照してください。

ウォーターマーク設定

「ウォーターマークを使う」チェックボックスをチェックし、編集(E) をクリックすると、「ウォーターマーク設定」画面が表示され、ウォーターマークのサイズとページ上の位置を変更することができます。新しいウォーターマークを追加したい場合は、新規(N) をクリックし、［スタイル］の［文字を使う］または［ビットマップを使う］を選択します。



①位置
　ページ上のウォーターマークを配置する位置や角度を設定します。

②タイトル
　設定したウォーターマークの名前を設定します。ここで設定した名前は、「ウォーターマーク選択」に表示されます。

③スタイル
　新しく追加するウォーターマークが、文字かビットマップかを選択します。

④ウォーターマーク文字
　ウォーターマークの文字を「表示内容」に入力して、「フォント」、「サイズ」、「スタイル」、「濃さ」を選択します。

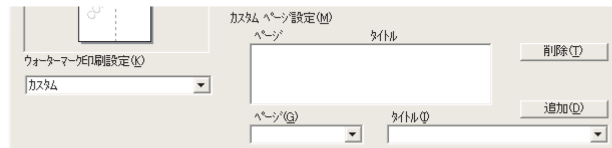
⑤ウォーターマークビットマップ
　「ファイル」ボックスにビットマップイメージのファイル名を入力するか、参照(W) をクリックして、ビットマップファイルを指定します。

⑥拡大・縮小
　イメージのサイズを設定します。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

カスタムページ設定

各ページに対して別々のウォーターマークの設定ができます。「ウォーターマーク印刷設定」で「カスタム」を選択したときのみ有効になります。



- **設定テーブル**

  各ページに対して設定されている内容が表示されます。

  設定の追加

  ①「ページ」から設定したいページを入力します。
  ページ設定として番号以外にその他のページが選択できます。
  ②「タイトル」から使用したいウォーターマークを選択します。
  選択したページにウォーターマークを付けたくない場合は、なしを選択します。
  ③ 追加(D) をクリックします。
  設定テーブルに追加されます。

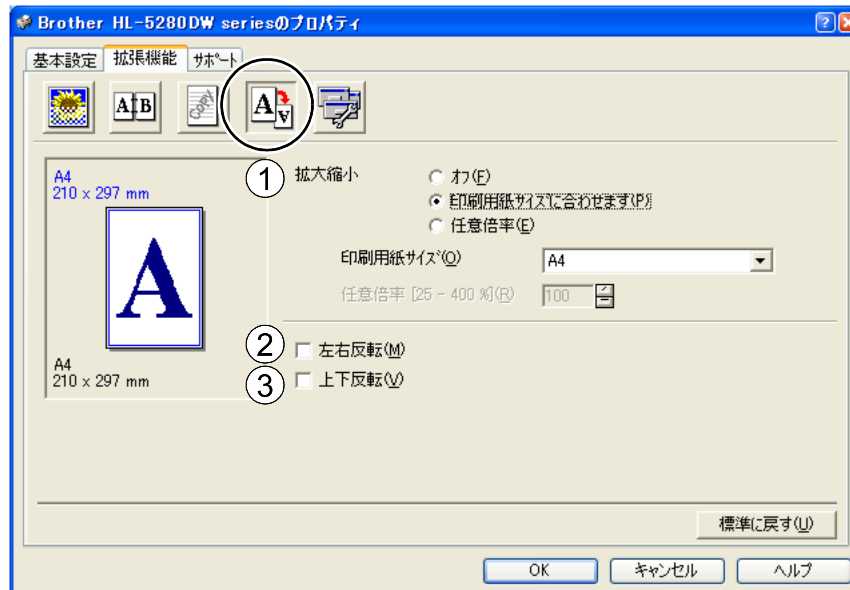
  設定の削除

  ① 設定テーブルから削除したいページの設定を選択します。
  ② 削除(T) をクリックします。
  設定テーブルから削除されます。

  印刷の詳細は「ウォーターマーク（すかし）を入れて印刷する」P.2-87 を参照してください。

ページ設定

アプリケーションソフトで作成した文書や画像のデータを変更せずに、ページイメージをそのまま拡大縮小して用紙サイズを変更して印刷できます。またページイメージをそのまま左右反転、上下反転して印刷することもできます。



OK をクリックして、選択した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは 標準に戻す(U) をクリックします。

①拡大縮小

「オフ」：	画面に表示されたとおりに文書を印刷します。
「印刷用紙サイズに合わせます」：	文書が非定形サイズの場合や標準サイズの用紙しかない場合は、「印刷用紙サイズに合わせます」を選択し、「印刷用紙サイズ」で選択した用紙サイズに拡大縮小して印刷します。
「任意倍率」：	「任意倍率［25 − 400％］」で設定した倍率で印刷します。

②左右反転

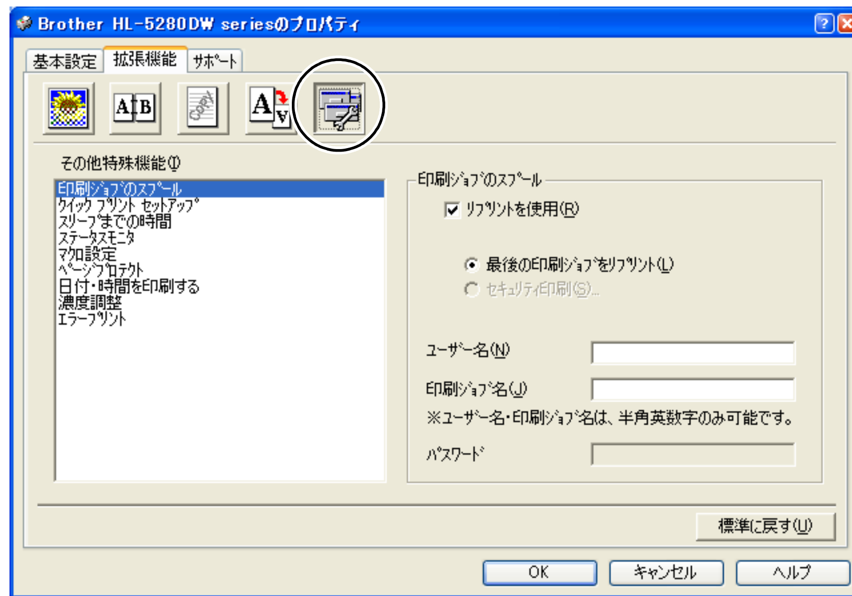
左右を逆にして印刷します。

③上下反転

上下を逆にして印刷します。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

その他特殊機能



次のプリント機能モードを設定できます。
（下記の　　　マークをクリックすると、各機能の詳細を説明しているページが表示されます。）

OK をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは
標準に戻す(U) をクリックします。

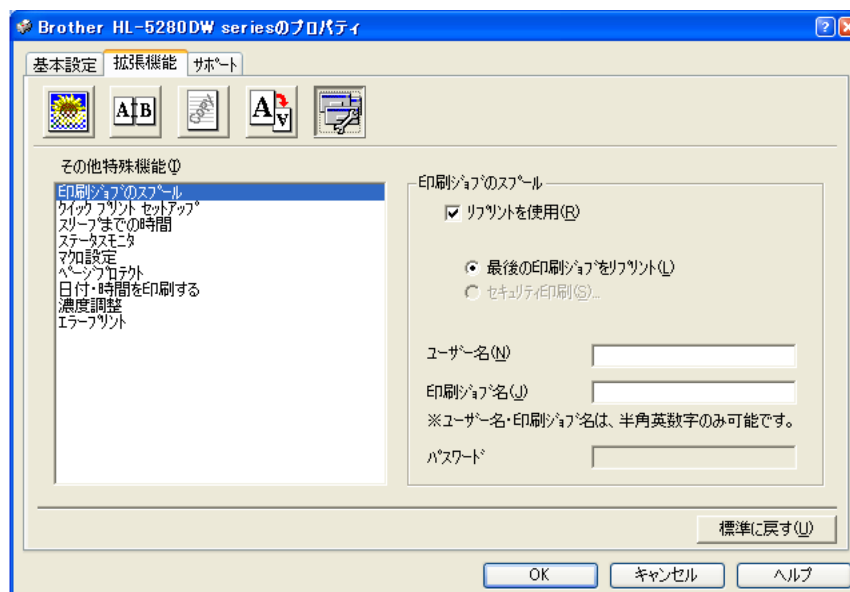


プリンタ機能はモデルによって異なる場合があります。
※ 1　設定保護管理機能、コマンド／ファイルの追加は、Windows 95/98/Me ユーザー専用です。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

印刷ジョブのスプール

「リプリントを使用」のチェックボックスをチェックしておくと、最後に印刷したジョブを本機が記憶します。パソコンからあらためてデータを送らずに、文書を再び印刷することができます。
再印刷についての詳細は、「再印刷」P.1-8 を参照して下さい。

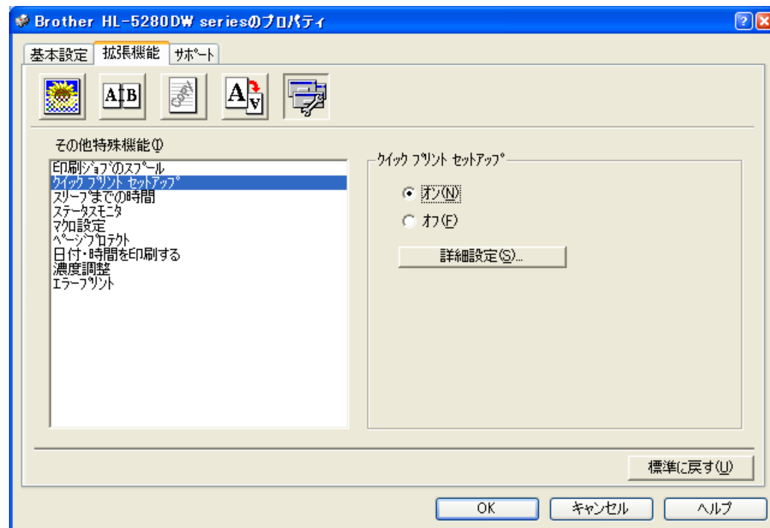




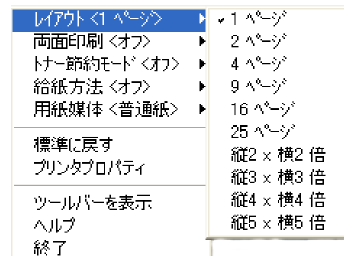
- [基本設定] タブの「部数」で 2 部以上設定した場合は、リプリント機能を使用できません。P.2-8
- プリンタに保存したデータを他の人に印刷されたくない場合は、「リプリントを使用」チェックボックスのチェックを外してください。
- ジョブを本機が記憶しているときにプリンタメモリが一杯になった場合、再印刷されるのはジョブの最初の 1 ページのみになります。

クイックプリントセットアップ

クイックプリントセットアップ機能のオン／オフを切り替えます。



ドライバ設定を簡単に設定・変更することができます。タスクトレイのアイコン上でマウスボタンをクリックするだけで、設定を確認できます。



下記の 5 つの項目を設定できます。

・レイアウト

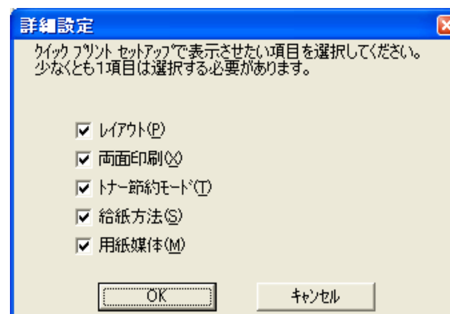
・両面印刷

・トナー節約モード

・給紙方法

・用紙媒体

詳細設定(S) をクリックすると、［詳細設定］ダイアログボックスが表示されます。クイックプリントセットアップ機能使用時に、表示させたい項目のチェックボックスをチェックします。



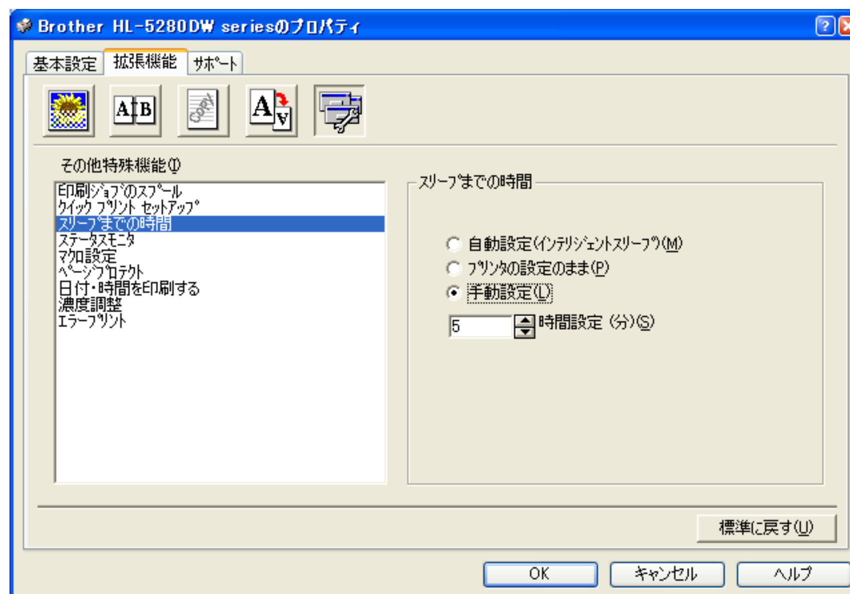
スリープまでの時間

スリープモードは、プリンタの電源を切っているときと同じ状態になるため、電力を節約できます。

一定時間プリンタがデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。

プリンタがスリープモードに入っているときは、すべてのランプが消灯していますが、パソコンからのデータは受信することができます。印刷ファイルや文書のデータを受信すると、プリンタは自動的に復帰し、印刷を開始します。

操作パネル上の（Go）か（Job Cancel）を押しても、プリンタは復帰します。
初期設定時間は 5 分です。

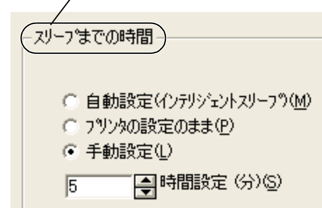


「自動設定（インテリジェントスリープ）」：	プリンタの使用頻度によって、スリープモードに入る最も適切な時間を自動的に調整します。
「プリンタの設定のまま」：	プリンタで設定されている時間の 5 分でスリープモードに入ります。
「手動設定」：	1 ～ 240 分（1 分単位）の間で設定できます。

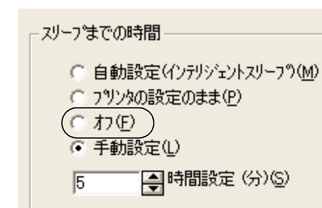
スリープモードをオフするには

スリープモードにならないようにオフに設定することもできます。ただし、節電のため、スリープモードをオンにしてご使用になることをおすすめします。
設定内容の一番上に表示されている「スリープまでの時間」をダブルクリックすると、「オフ」が表示されます。「オフ」をクリックします。

ダブルクリック



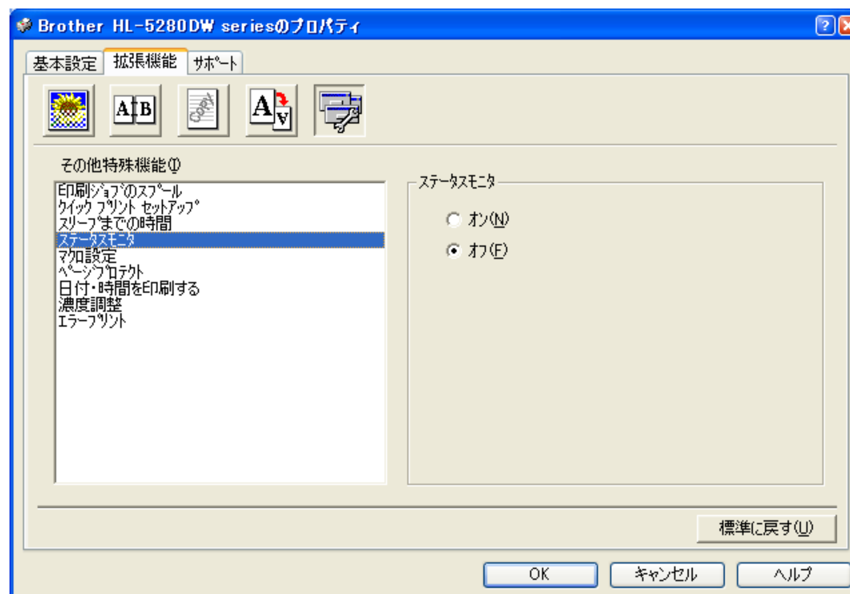
オフが表示されていない



オフが表示される

ステータスモニタ

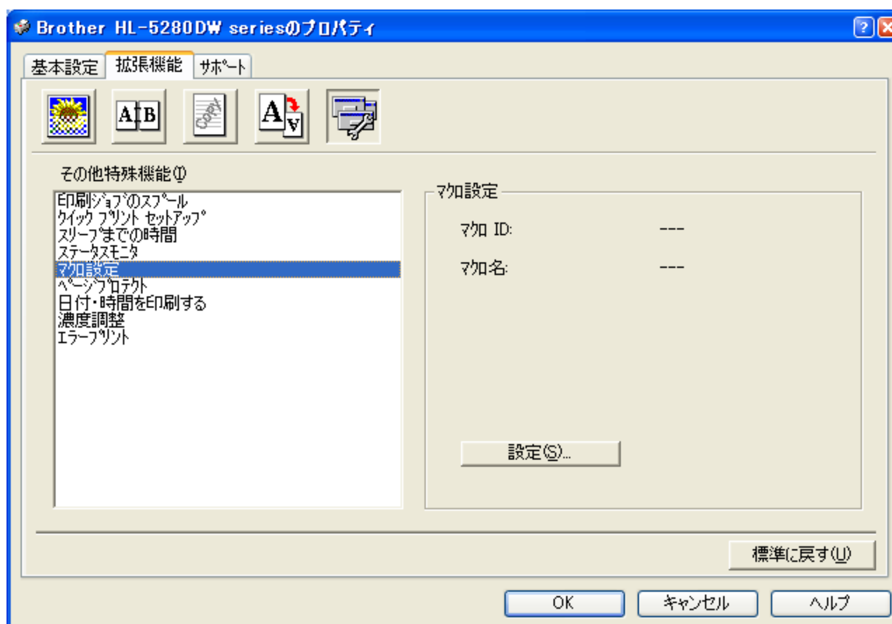
印刷時に、プリンタステータス（エラー情報など）を通知します。
初期設定ではオフになっています。ステータスモニタを使用するときは、オンに設定します。



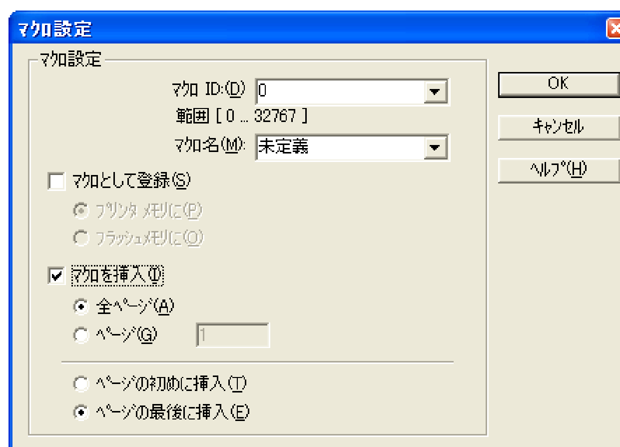
マクロ設定

マクロとして、プリンタのメモリに文書を登録することができます。登録したマクロは、印刷時に実行して、文書にオーバーレイとして印刷できます。

フォーム、会社ロゴ、手紙の書き出し文、送り状など、よく使う情報を登録してご使用になると便利です。



[設定(S)]をクリックすると、［マクロ設定］ダイアログボックスが表示されます。各項目を設定してください。



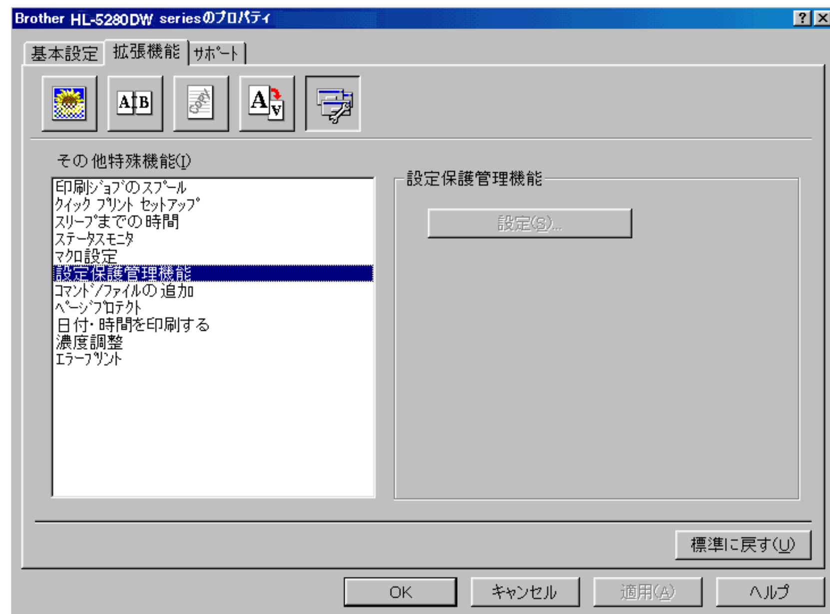
安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

設定保護管理機能

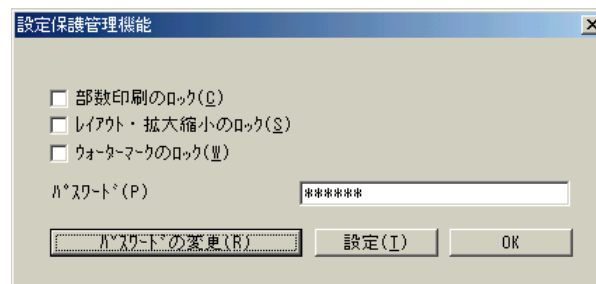


- このセクションは Windows 95/98/Me ユーザー専用です。
- このセクションの画面は、Windows Me の画面です。

部数印刷、レイアウト、拡大縮小、ウォーターマークの設定をロックすることができます。



設定(S) をクリックすると、［設定保護管理機能］ダイアログボックスが表示されます。各項目を設定してください。



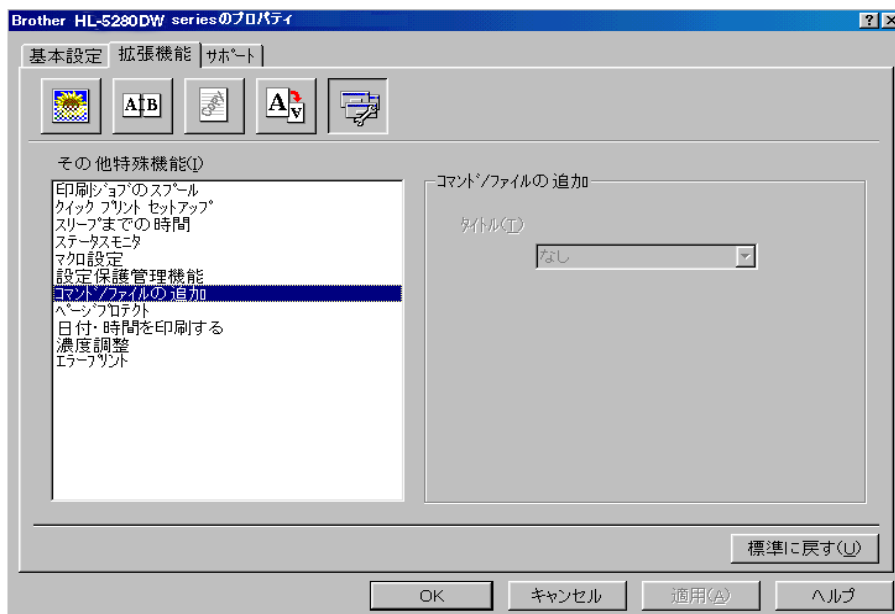
- 部数印刷のロック
  部数印刷をロックして複数部印刷をできなくします。
- レイアウト・拡大縮小のロック
  レイアウトを 1 ページ、拡大縮小を 100％の設定にロックします。
- ウォーターマークのロック
  現在設定されているウォーターマーク設定にロックします。
- パスワード
  保護したい機能を変更する場合は、登録したパスワードを入力し、［設定］をクリックすると、各保護対象機能のチェックボックスがグレー表示から解除されます。
  パスワードを変更したいとき、およびはじめてこの機能を設定する場合に、［パスワードの変更］をクリックし、パスワードを設定します。

コマンド／ファイルの追加



- このセクションは Windows 95/98/Me ユーザー専用です。
- このセクションの画面は、Windows Me の画面です。

指定したコマンドやファイルを自動的にデータに追加して印刷します。



下記の 3 つの項目をデータに追加して印刷できます。

・Tiff 形式のファイル

・特定の文字列

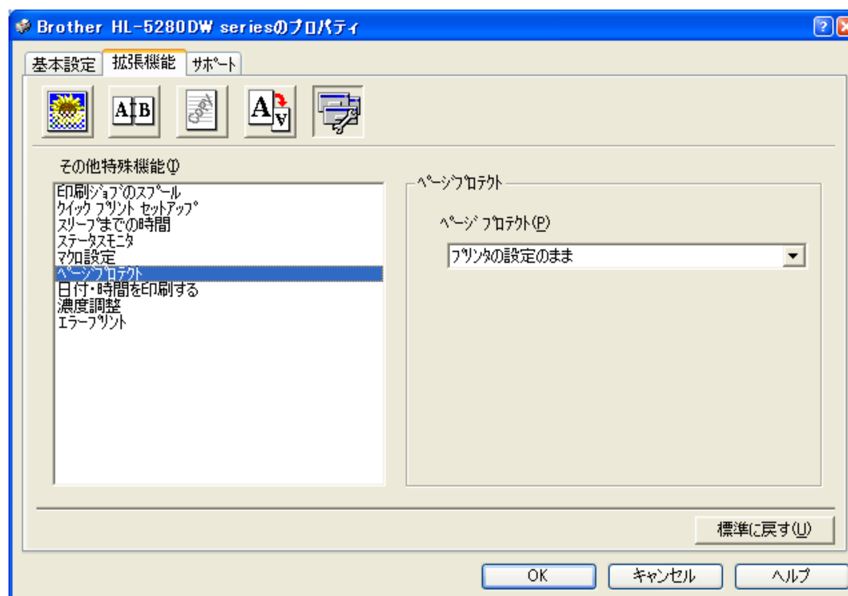
・登録してあるマクロ ID



この機能の使いかたの詳細は、ヘルプ をクリックして表示されるプリンタドライバのヘルプを参照してください。

ページプロテクト

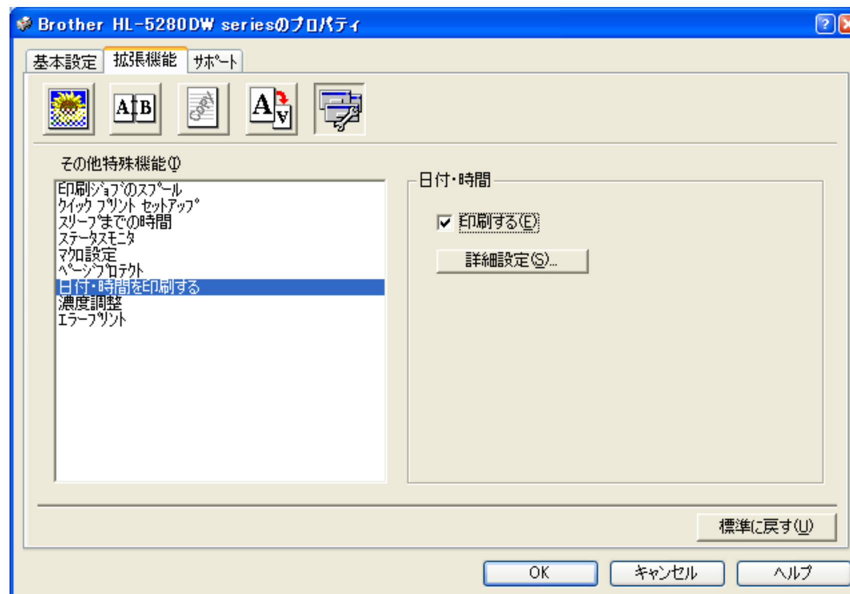
プリンタが用紙に印刷する前に、印刷データをいったんメモリに保存して、印刷される完全なページイメージをメモリ内に作成します。イメージが非常に複雑な文書を問題なく印刷するために、この機能を使って印刷に十分なメモリを設定します。
イメージのサイズは、「プリンタの設定のまま」「自動」「オフ」から選択できます。



「プリンタの設定のまま」：	プリンタに設定されている初期設定が選択されます。 初期設定は「自動」です。
「自動」：	印刷に必要だと予想されるメモリ領域を自動で確保します。
「オフ」：	ページプロテクトの機能をオフにします。

日付・時間を印刷する

日付と時間を自動で文書に入れて印刷することができます。

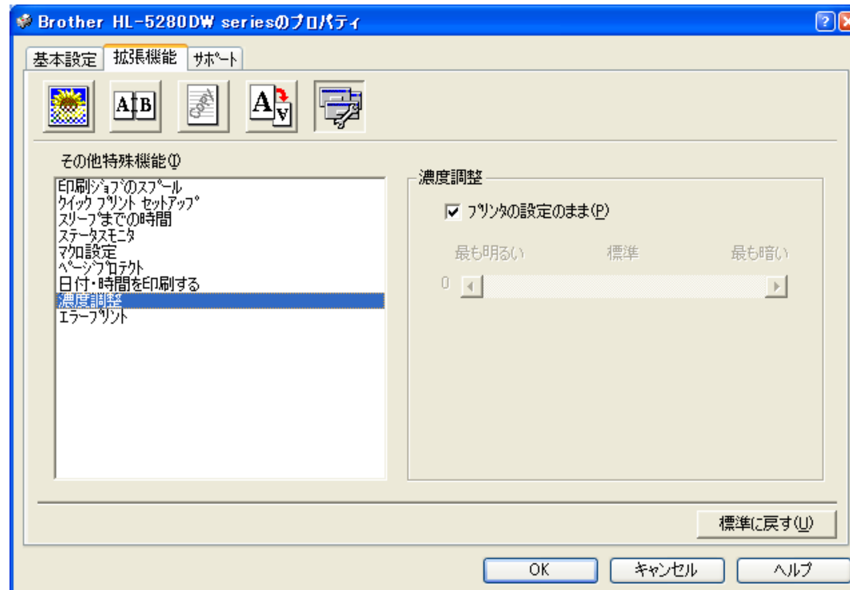


「印刷する」チェックボックスをチェックし、[詳細設定(S)]をクリックすると、［日付・時間］ダイアログボックスが表示されます。日付と時間の書式や印刷位置、印刷モードの各項目を設定してください。



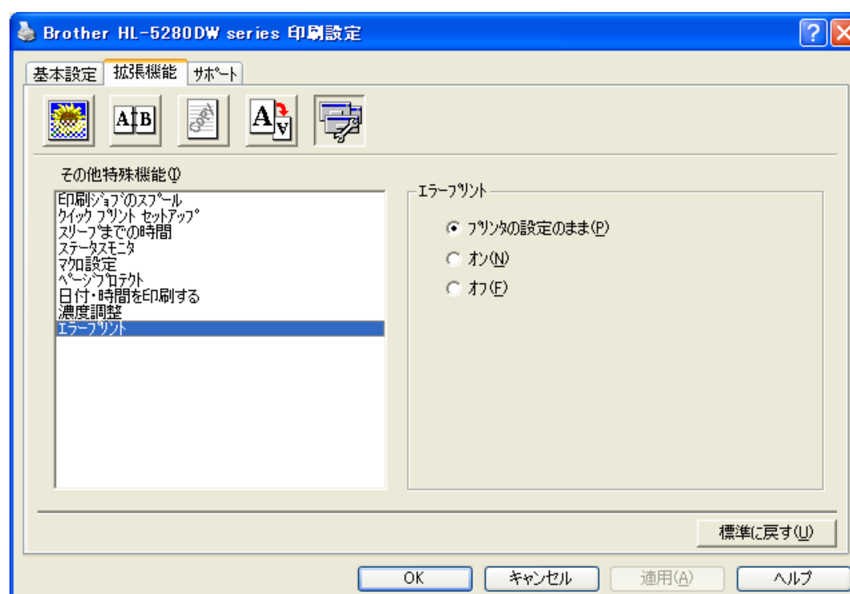
濃度調整

印刷時のトナーの密度を調節できます。
初期設定は、「プリンタの設定のまま」です。
手動でトナーの密度を変更するときは、「プリンタの設定のまま」チェックボックスのチェックを外し、調節します。



エラープリント

プリンタに問題が起こった場合、エラーメッセージを印刷して知らせます。
初期設定では「プリンタ設定のまま」になっており、エラープリントの機能が有効になっています。無効にする場合は、「オフ」に設定します。
エラーメッセージに対する解決方法は、「印刷によるエラーメッセージ」P.5-9 を参照してください。



安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

［オプション］タブでの設定項目

プリンタにオプション品を取り付けたり、取り外したりしたときに設定します。

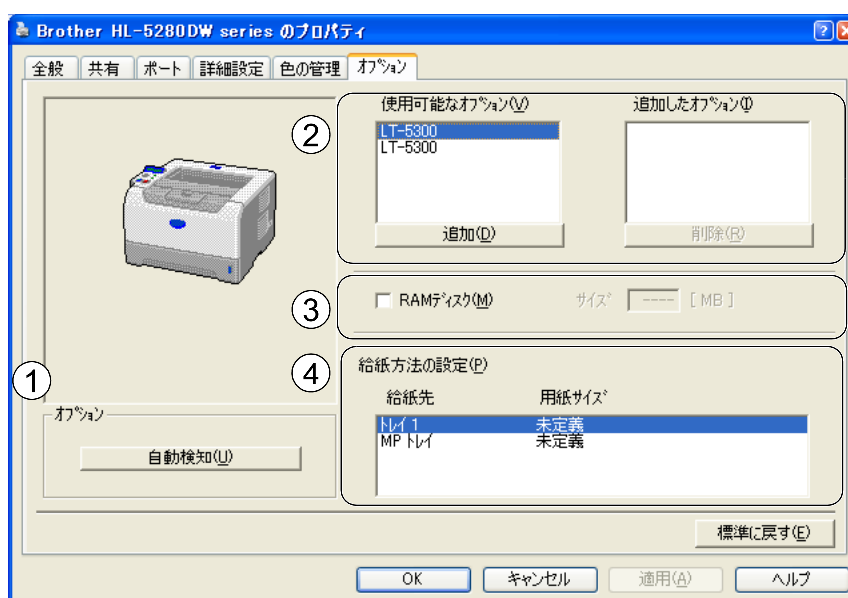


アプリケーションソフトの［ファイル］メニューの［印刷］から表示したプリンタドライバの設定画面では、［オプション］タブが表示されません。プリンタドライバの設定画面は、次の手順で［スタート］メニューから表示してください。

① Windows XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。
Windows 95/98/Me/2000、Windows NT 4.0 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

②「Brother HL-5280DW（5270DN) series」のアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。

③「Brother HL-5280DW（5270DN) series のプロパティ」ダイアログボックスの［オプション］タブをクリックします。



［適用(A)］または［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは［標準に戻す(U)］をクリックします。

①オプションの自動検知

自動検知機能は、現在取り付けられているオプション品を自動で認識し、オプション品の設定を自動で行います。



自動検知機能は、プリンタの条件によっては利用できない場合があります。

②オプションの設定を手動で追加、削除します。

「使用可能なオプション」欄のリストからプリンタに取り付けたオプション品をクリックし、［追加(D)］をクリックします。
「追加したオプション」欄にオプション品が追加されます。

③ RAM ディスク

コントロールパネルで設定した RAM ディスク領域を調べることができます。「RAM ディスク」チェックボックスをチェックし、[自動検知] をクリックしてください。詳細は「RAM ディスクの設定」P.1-10 を参照してください。

④給紙方法の設定

それぞれの用紙トレイの用紙サイズを表示しています。
変更する場合は、給紙先をクリックしたあと、「用紙サイズ」を設定し、変更(T)をクリックします。

［サポート］タブでの設定項目

プリンタドライバのバージョンを確認できます。また、「ブラザーソリューションセンター」にアクセスしたり、現在のプリンタドライバの設定内容が確認できます。



① Brother Solutions Center

クリックすると、サポートページ「ブラザーソリューションセンター」(http://solutions.brother.co.jp)にアクセスします。最新バージョンのプリンタドライバやソフトウェアをはじめ、Q&A、便利な機能紹介、その他本機をご使用いただく上で有益な情報をご用意しています。ぜひご利用ください。

②設定の確認

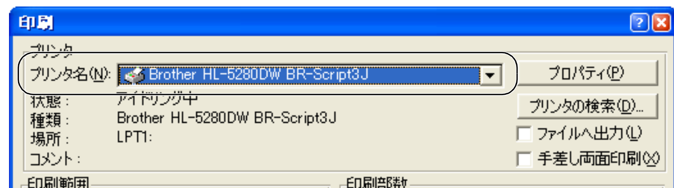
クリックすると、現在のプリンタドライバの基本的な設定の一覧が表示されます。

Windows BR-Script 3 プリンタドライバの設定方法

プリンタドライバの設定方法について説明します。
次の手順でプリンタドライバの設定画面を表示し、設定または変更した後は、[OK] をクリックして、その設定を有効にしてください。

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。

2 ［印刷］ダイアログボックスのプリンタ名から「Brother HL-5280DW（5270DN) BR-Script 3J」を選択し、[プロパティ(P)] をクリックします。



プリンタドライバの設定画面「Brother HL-5280DW（5270DN) BR-Script 3J のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。



プリンタドライバの設定画面は［スタート］メニューから表示することもできます。

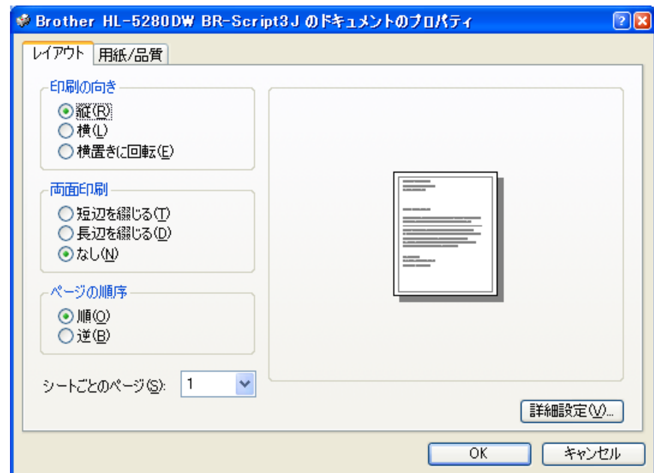
① Windows XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。
Windows 95/98/Me/2000、Windows NT 4.0 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

②「Brother HL-5280DW（5270DN) BR-Script 3J」のアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。

③ Windows 2000/XP、Windows NT 4.0 の場合は、「Brother HL-5280DW（5270DN) BR-Script 3J のプロパティ」ダイアログボックスの［全般］タブにある [印刷設定(I)...] ボタンをクリックします。「Brother HL-5280DW（5270DN) BR-Script 3J 印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。
Windows 95/98/Me の場合は、「Brother HL-5280DW（5270DN) BR-Script 3J のプロパティ」に各項目が表示されます。

3 各項目を設定します。

設定内容の詳細は「Windows BR-Script 3 プリンタドライバの設定内容」P.2-35を参照してください。



4 OK をクリックします。

各タブで変更した設定が確定されます。OK をクリックした場合は、［印刷］ダイアログボックスに戻ります。



- キャンセル をクリックすると、各タブで変更した設定がキャンセルされ［印刷］ダイアログボックスに戻ります。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

ポートの選択

「Brother HL-5280DW（5270DN) BR-Script 3J」のポートが選択されているかを確認する方法について説明します。

1 **Windows XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。**
Windows 95/98/Me/2000、Windows NT 4.0 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

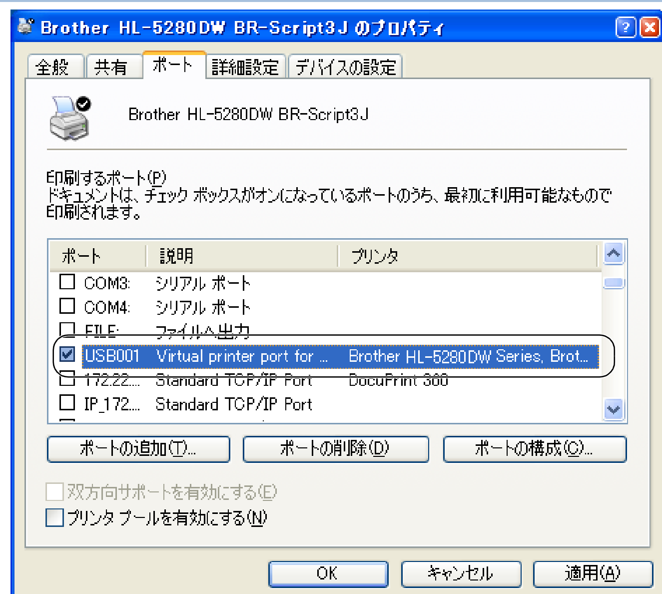
2 **「Brother HL-5280DW（5270DN) BR-Script 3J」のアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。**

「Brother HL-5280DW（5270DN) BR-Script 3J のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

3 **［ポート］タブをクリックします。**

4 **「Brother HL-5280DW（5270DN) BR-Script 3J」のポートが選択されているかを確認します。**

選択されていない場合は、「Brother HL-5280DW（5270DN) BR-Script 3J」と表示されているポートのチェックボックスをチェックして、OK をクリックします。



安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

フォントオプションの指定

TrueType フォントと PostScript フォントの使用について、オプションを指定することができます。

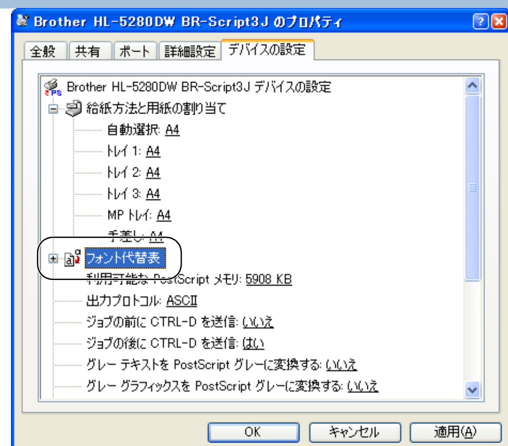
1 **Windows XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。**
Windows 95/98/Me/2000、Windows NT 4.0 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

2 **「Brother HL-5280DW（5270DN) BR-Script 3J」のアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。**

「Brother HL-5280DW（5270DN) BR-Script 3J のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

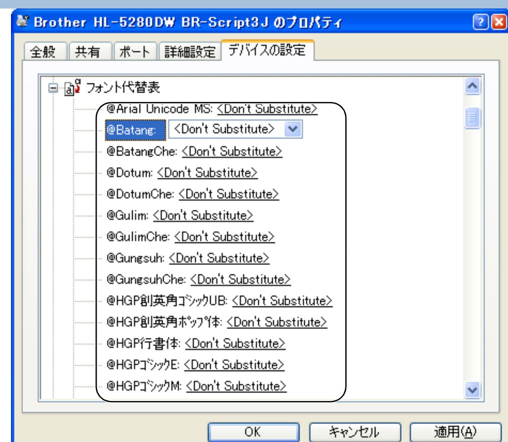
3 **［デバイスの設定］タブをクリックします。**

4 **「フォント代替表」をダブルクリックします。**



5 **TrueType フォントオプションを指定します。**

・PostScript フォントを使用する代わりに、TrueType フォントをダウンロードして印刷する場合は、「Don't Substitute」をクリックします。
・PostScript フォントを TrueType フォントの代わりに使用する場合は、「フォント名」をクリックします。

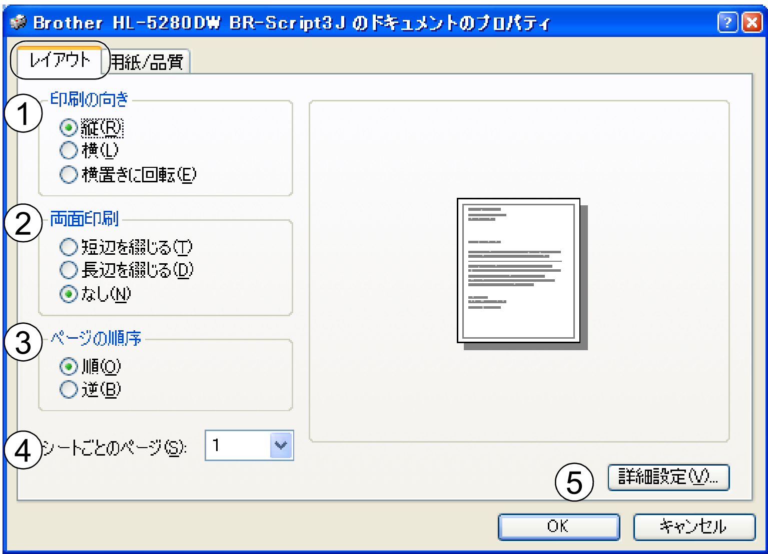


安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

Windows BR-Script 3 プリンタドライバの設定内容

プリンタドライバで設定・変更できる項目について説明します。
プリンタドライバで設定できる項目は、ご使用の OS によっては利用できない項目があります。
また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

［レイアウト］タブでの設定項目



次の項目を設定できます。
（下記の マークをクリックすると、各項目の詳細を説明しているページが表示されます。）

①印刷の向き P.2-8
②両面印刷 P.2-12
③ページの順序 P.2-7
④シートごとのページ P.2-37
⑤詳細設定 P.2-37

OK をクリックして、変更した設定を確定します。



設定項目は、プリンタドライバの設定画面右側のイラストに現在の設定が表示されます。

①印刷の向き

文書を印刷する向き（縦、横または横置きに回転）を選択します。

印刷の向き
縦(R)
横(L)
横置きに回転(E)

縦	横
1	1

「横置きに回転」：　レイアウトには一切影響を与えず、印刷面を反時計回りに 90 度回転して印刷します。

②両面印刷

自動両面印刷の設定ができます。

印刷の詳細は「両面印刷する」P.2-75を参照してください。

印刷の向き
縦(R)
横(L)
横置きに回転(E)

短辺を綴じる	長辺を綴じる
1 2 3	1 2 3

③ページの順序

ページの順序
順(O)
逆(B)

「順」：　1 ページ目が 1 番上になるように印刷されます。
「逆」：　最後のページが 1 番上になるように印刷されます。

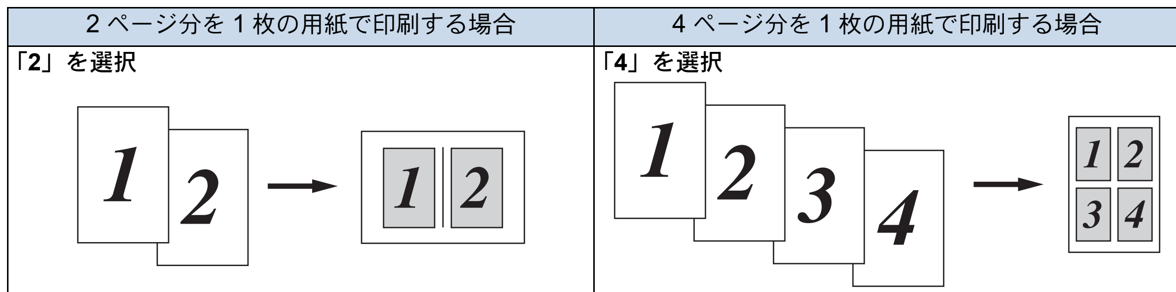
④シートごとのページ

1 ページの画像サイズを縮小して、複数のページを 1 枚の用紙に印刷します。

シートごとのページ(S): 1

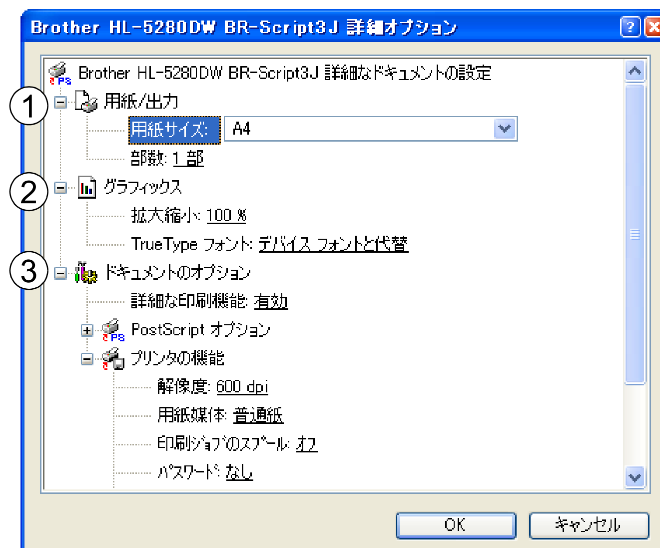
シートごとのページを使用したときの例

2 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	4 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合
「**2**」を選択	「**4**」を選択



⑤詳細設定

詳細設定(V)... をクリックすると、［Brother HL-5280DW（5270DN) BR-Script 3J 詳細オプション］ダイアログボックスが表示されます。



詳細オプションでは、次の項目を設定できます。

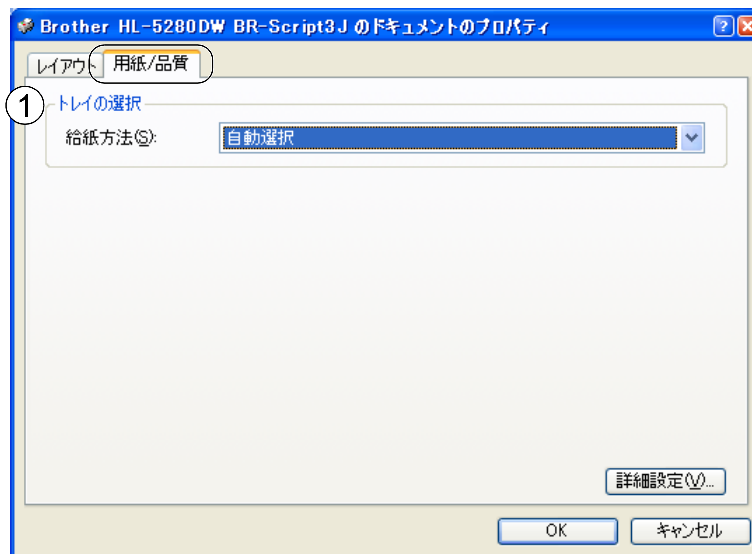
①用紙 / 出力：
- 用紙サイズ
- 部数

②グラフィックス：
- 拡大縮小
- TrueType フォント

③ドキュメントのオプション：
- 詳細な印刷機能
- PostScript オプション
  - PostScript 出力オプション
  - TrueType フォント ダウンロードオプション
  - PostScript 言語レベル
  - PostScript エラーハンドラを送信
  - 左右反転印刷
  - 白黒反転印刷

③ドキュメントのオプション：　・プリンタの機能
- 解像度
- 用紙媒体
- 印刷ジョブのスプール
- パスワード
- 印刷ジョブ名
- トナー節約
- スリープまでの時間［分］
- BR-Script レベル

［用紙 / 品質］タブでの設定項目



①トレイの選択

「自動選択」：　本機が自動的にトレイを選択します。

「トレイ 1」：　用紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。「用紙トレイから印刷する」P.2-47を参照してください。

「トレイ 2」：　オプションのローワートレイユニットを使用するときに選択します。

「トレイ 3」　オプションは別売品です。P.3-3を参照してください。

「MP トレイ」：　多目的トレイから封筒または厚い用紙に印刷する場合に選択します。「多目的トレイ（MP トレイ）から印刷する」P.2-50を参照してください。



多目的トレイのプリンタドライバ上での名称は MP トレイです。

Macintosh 用プリンタドライバを設定する

本機は、Mac OS 9.1 ～ 9.2、Mac OS Ｘ 10.2.4 以降に対応しています。
最新のプリンタドライバやその他の情報は、「ブラザーソリューションセンター」
（**http://solutions.brother.co.jp/**）から入手できます。



このセクションの画面は、Mac OS Ｘ 10.4 の画面です。ご使用のパソコン画面は、オペレーティングシステムによって異なります。

ブラザーレーザードライバの設定方法

1 **アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択します。**

「HL-5280DW（5270DN) series」が表示されていることを確認します。

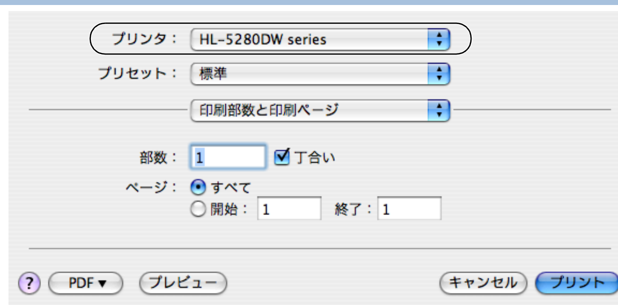
右の画面が表示され、次の項目が設定できます。
・用紙サイズ　・方向　・拡大縮小



2 **設定が終わったら、［OK］をクリックします。**

3 **アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。**

HL-5280DW（5270DN) のプリンタが選択されていることを確認します。



4 **ポップアップメニューから項目を選択します。**

右の画面が表示され、次の項目が設定できます。
①印刷部数と印刷ページ
　・部数
　・ページ

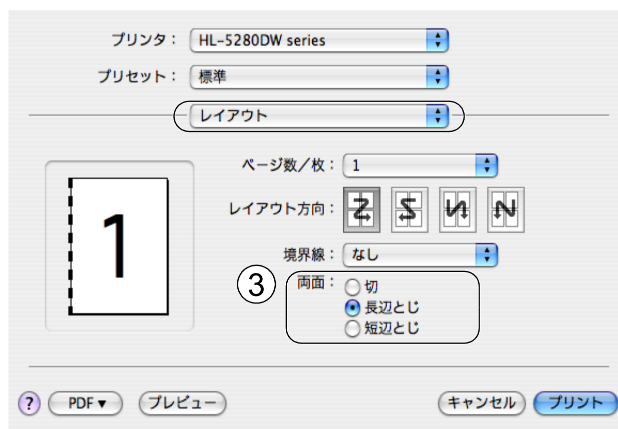


②レイアウト
- ・ページ数／枚
- ・レイアウト方向
- ・境界線（Mac OS X 10.2 の場合は「枠線」になります。）



③両面印刷

● 自動両面印刷の場合
（Mac OS X 10.2 を除く）
［レイアウト］を選択し、［両面］で「長辺とじ」または「短辺とじ」を選択します。



● 手動両面印刷の場合
（Mac OS X 10.2 を除く）
［用紙処理］を選択し、［プリント］で「奇数ページ」、「偶数ページ」の順に印刷します。



④給紙
- ・給紙方法



⑤印刷設定
（基本設定）
・解像度
・用紙媒体
・トナー節約モード



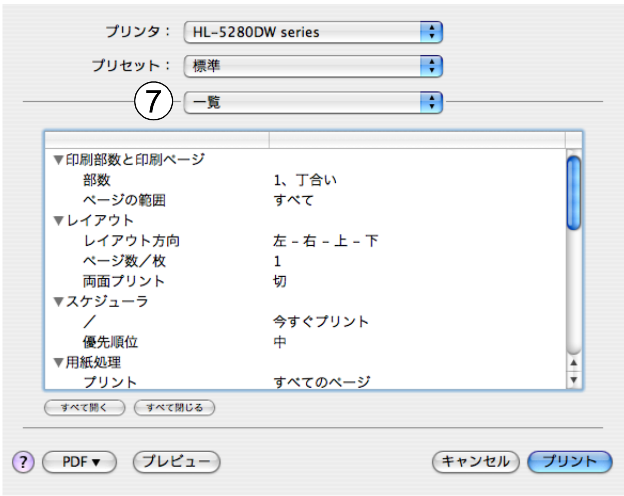
（拡張機能）
・印字品質
・スリープまでの時間



⑥セキュリティ印刷
「セキュリティ印刷」チェックボックスにチェックをし、「ユーザ名」「印刷ジョブ名」「パスワード」を設定して印刷すると、プリンタ内にセキュリティ文書としてデータを保存します。セキュリティ印刷についての詳細やセキュリティ文書を印刷する方法については「セキュリティ印刷について」P.1-9を参照してください。



⑦一覧



5 設定が終わったら、プリント をクリックしてプリントします。

Macintosh BR-Script 3 プリンタドライバの設定方法

1 **アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択します。**

「Brother HL-5280DW（5270DN) BR-Script 3J」が表示されていることを確認します。

右の画面が表示され、次の項目が設定できます。

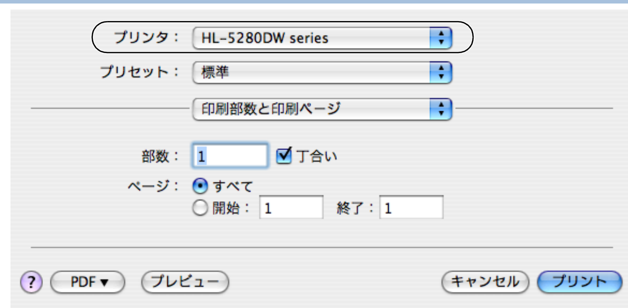
・用紙サイズ　・方向　・拡大縮小



2 **設定が終わったら、OK をクリックします。**

3 **アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。**

HL-5280DW（5270DN) のプリンタが選択されていることを確認します。



4 **ポップアップメニューから項目を選択します。**

右の画面が表示され、次の項目が設定できます。

①印刷部数と印刷ページ

・部数

・ページ

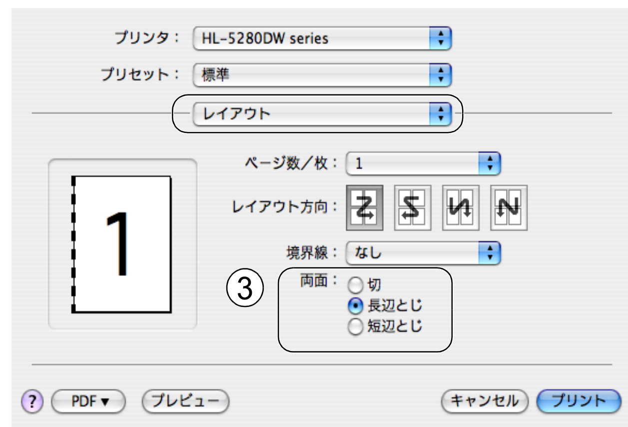


②レイアウト
・ページ数／枚
・レイアウト方向
・境界線（Mac OS X 10.2 の場合は「枠線」になります。）



③両面印刷

● 自動両面印刷の場合
・［レイアウト］を選択し、［両面］で「長辺とじ」または「短辺とじ」を選択します。
・Mac OS X 10.2 の場合は［両面印刷］を選択します。



● 手動両面印刷の場合
（Mac OS X 10.2 を除く）
［用紙処理］を選択し、［プリント］で「奇数ページ」、「偶数ページ」の順に印刷します。



④エラー処理
・PostScript エラー
・トレイの切り替え



⑤給紙

・全体、先頭のページのみ / 残りページ



⑥プリンタの機能

「機能セット」で「設定 1」/「設定 2」を選択して、項目を切り替えます。

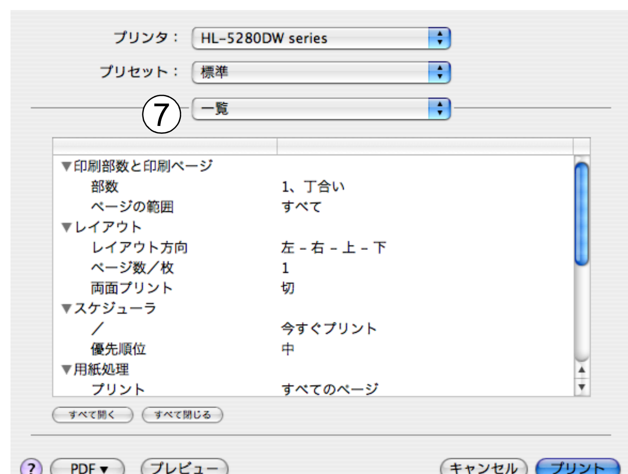
・設定 1
  ・解像度
  ・用紙媒体
  ・印刷ジョブのスプール
  ・パスワード
  ・印刷ジョブ名
  ・トナー節約



・設定 2
  ・スリープまでの時間［分］
  ・BR-Script レベル



⑦一覧



5 設定が終わったら、プリント をクリックしてプリントします。

普通紙や再生紙に印刷する

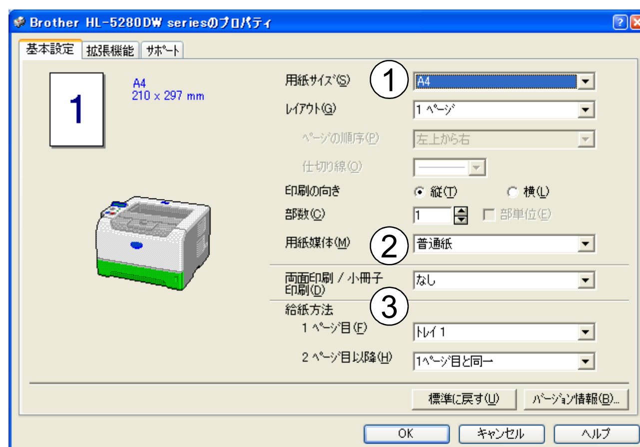
普通紙や再生紙は、用紙トレイまたは多目的トレイから印刷できます。
使用できる用紙の種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-33 を参照してください。

用紙トレイから印刷する

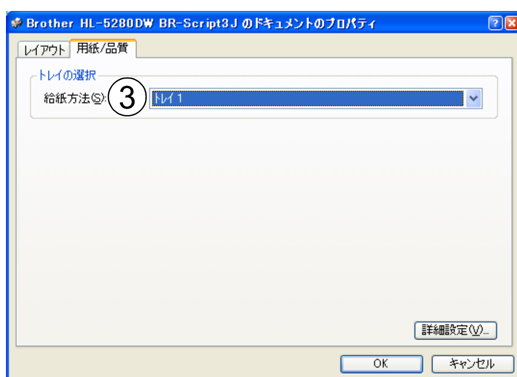
1 **プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。**

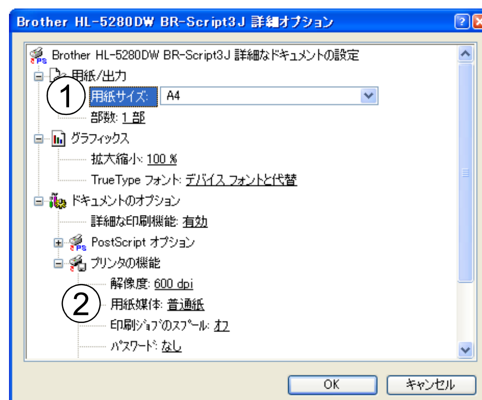
①用紙サイズ ：任意選択
②用紙媒体 ：普通紙、普通紙（厚め）、再生紙
③給紙方法 1 ページ目：トレイ 1（トレイ 2 / 3）

Windows プリンタドライバ

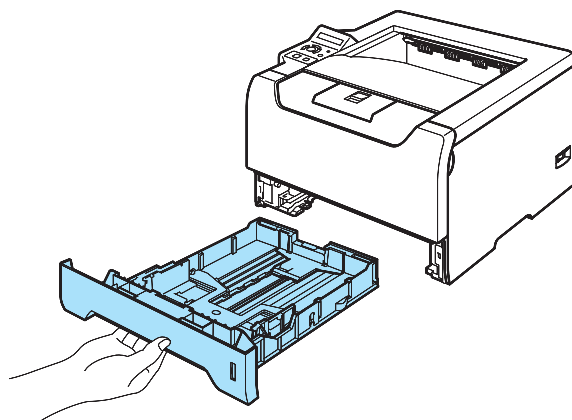


Windows BR-Script 3 プリンタドライバ



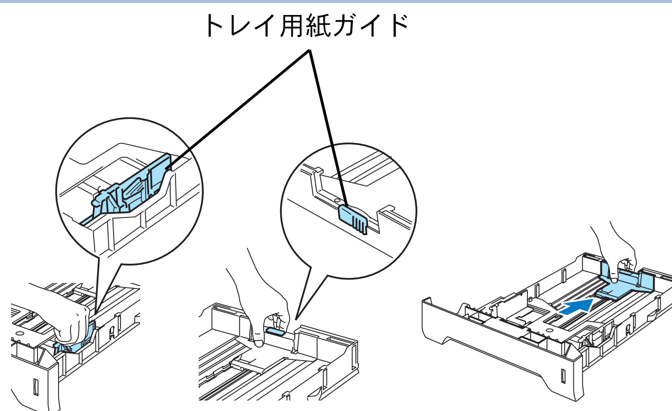


2 **プリンタから用紙トレイを引き出します。**

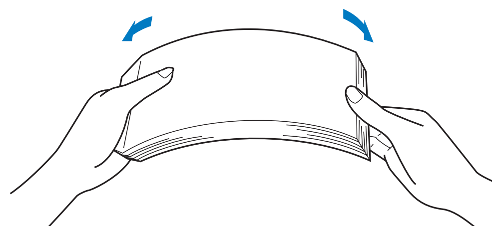


安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

3 青色のトレイ用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷する用紙のサイズに合わせます。

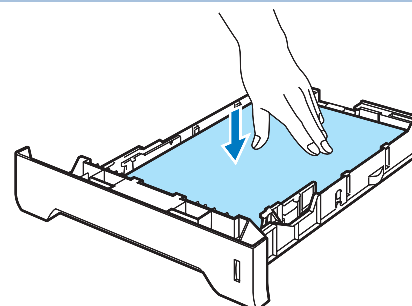


4 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、用紙をさばきます。



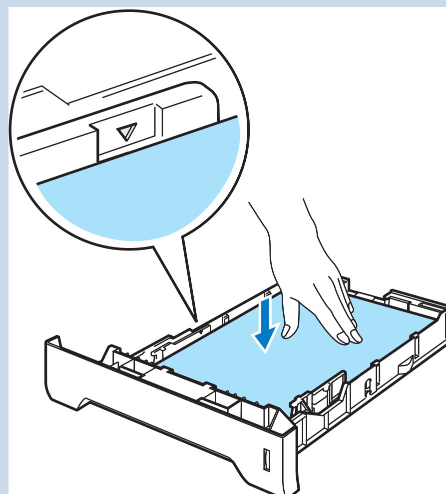
5 用紙トレイに用紙を入れます。

用紙は少しずつ入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
用紙が平らになっていることを確認してください。





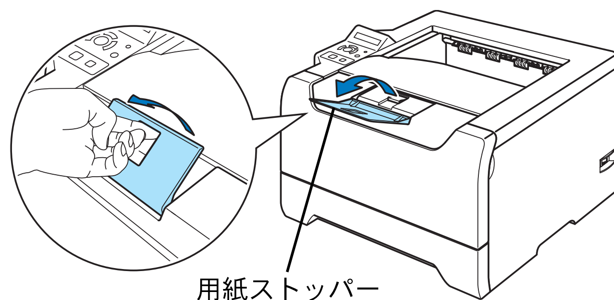
- 用紙は 250 枚まで用紙トレイに入れることができます（▼マークまで）。それより多く入れますと紙づまりが起こる可能性があります。
- 片面をすでに印刷した用紙に印刷する場合には、印刷する面（白紙面）を下向きに（用紙の上部がトレイの前側にくるように）して、セットしてください。



6 用紙トレイをプリンタ本体に戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

7 印刷された用紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。



8 印刷データをプリンタに送ります。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

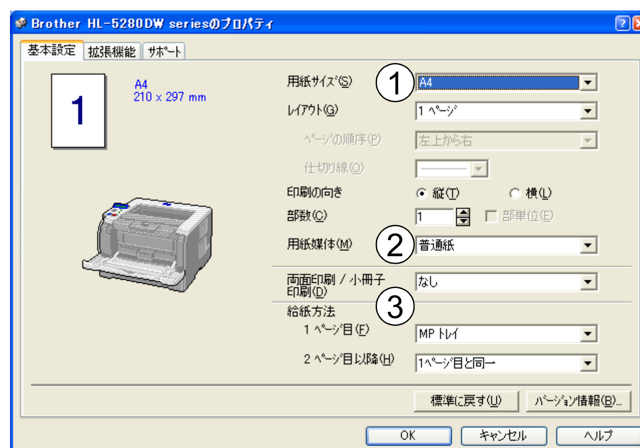
多目的トレイ（MP トレイ）から印刷する



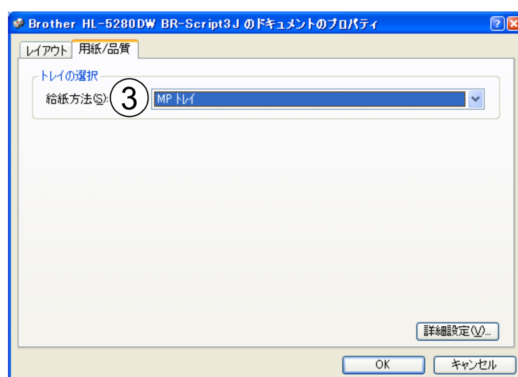
- 多目的トレイから用紙を挿入すると、プリンタは自動的に多目的トレイからの印刷モードに切り替わります。
- 多目的トレイのプリンタドライバ上での名称は MP（Multi Purpose) トレイです。

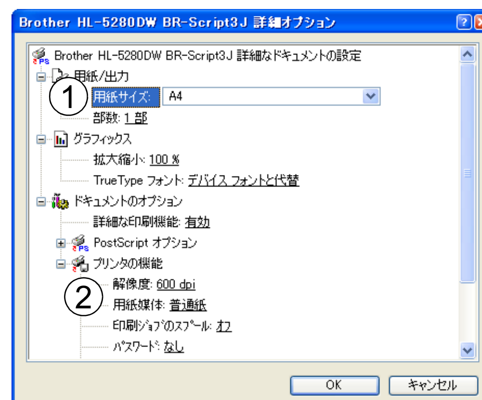
1 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ ：任意選択
②用紙媒体 ：普通紙、普通紙（厚め)、ボンド紙、再生紙
③給紙方法 1 ページ目：MP トレイ

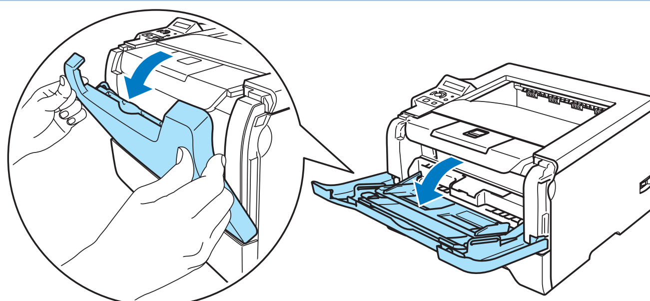


Windows BR-Script 3 プリンタドライバ

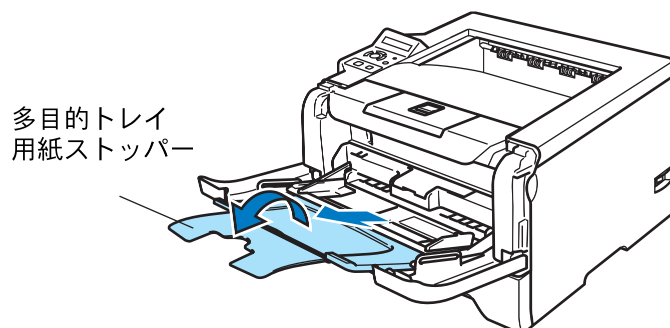




2 多目的トレイをゆっくりと開けます。

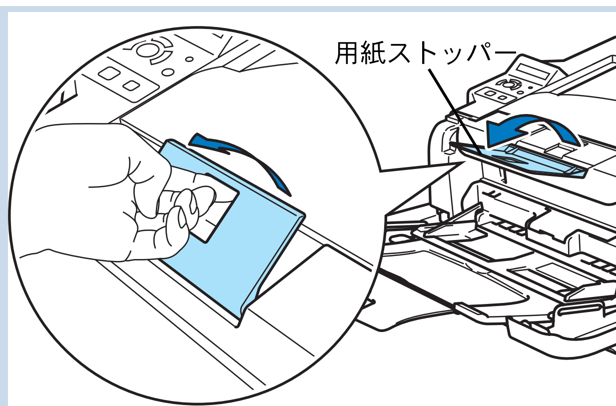


3 多目的トレイ用紙ストッパーを引き出します。

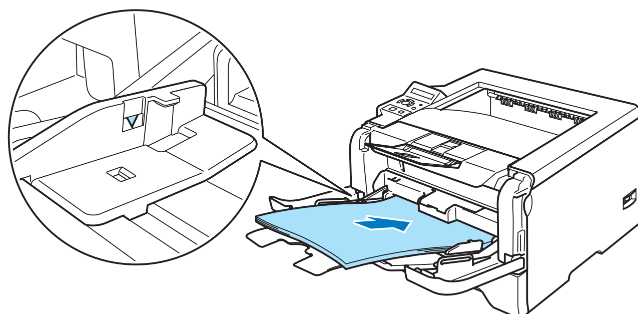




- 印刷された用紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開いてください。
- 用紙ストッパーを開かない場合には、プリンタから出てきた用紙をすぐに取り除くことをおすすめします。



4 多目的トレイに用紙を挿入します。

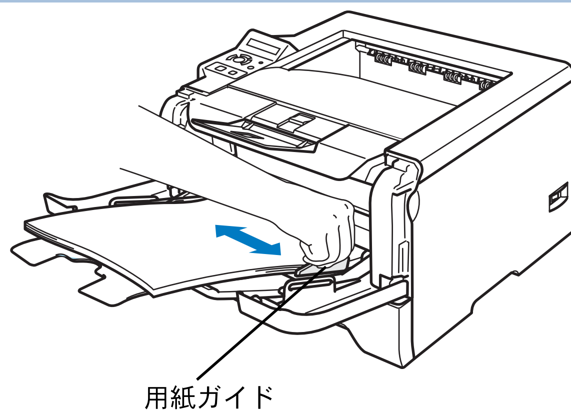




多目的トレイに用紙を挿入するときは、次の点に注意してください。

- 1 番上に置かれた用紙から、上の面に印刷されます。
- 多目的トレイには用紙を 50 枚まで入れることができます（80g/m^2）。それ以上挿入すると紙づまりを起こす恐れがあります。
- 用紙は用紙ガイドの両側にある▼マークより下に収まるように入れてください。
- はじめに用紙の先端を入れ、ゆっくりと挿入してください。
- 用紙は、多目的トレイの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく挿入されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。

5 用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷する用紙サイズの幅に合わせます。



6 印刷データをプリンタに送ります。

OHP フィルムに印刷する

OHP フィルムは、用紙トレイ、多目的トレイから印刷できます。



使用できる OHP フィルムの種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」
P.1-33 を参照してください。



- レーザープリンタ印刷用の OHP フィルムをご使用ください。
- レーザープリンタの内部は印刷中高温になりますので、その熱に耐え得る素材の OHP フィルムをご使用ください。
- 印刷されたばかりの OHP フィルムは高温になっている恐れがあります。印刷直後は触らないでください。
- 種類の異なる OHP フィルムを同時に用紙トレイに入れないでください。紙づまりや給紙ミスが起こる恐れがあります。
- 正しく印刷するためには、アプリケーションソフトウェアのプリントメニューで、印刷する用紙サイズの設定とトレイにセットされた用紙のサイズの設定を同じにしてください。

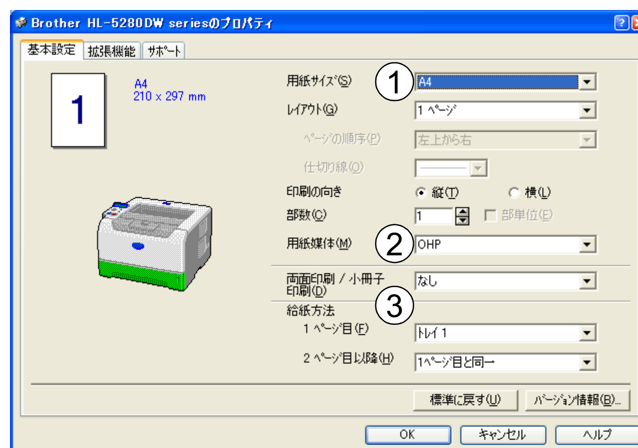
用紙トレイから印刷する



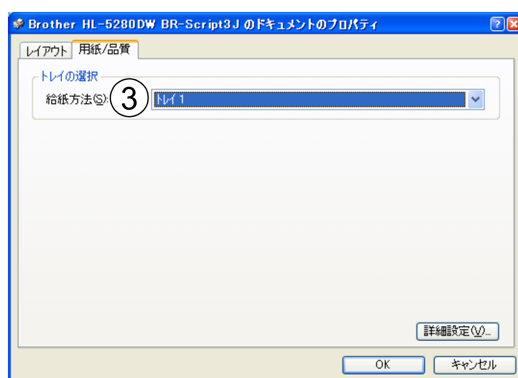
用紙トレイには、OHP フィルムを 10 枚まで入れることができます。

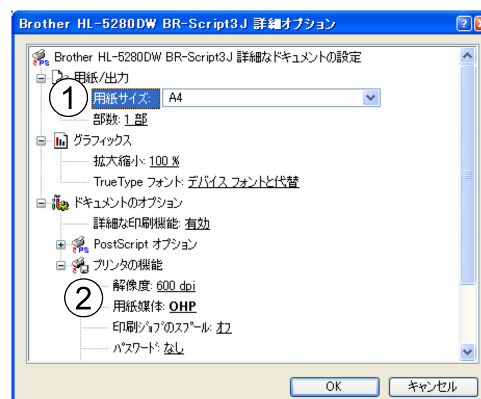
1 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ ：A4
②用紙媒体 ：OHP
③給紙方法 1 ページ目：トレイ 1

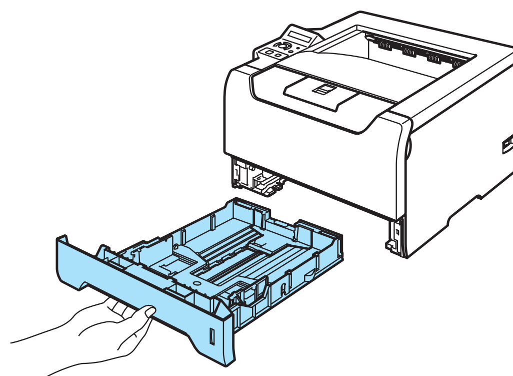


Windows BR-Script 3 プリンタドライバ



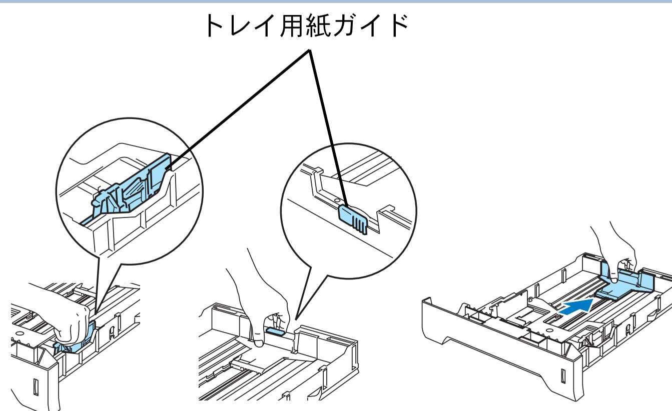


2 プリンタから用紙トレイを引き出します。



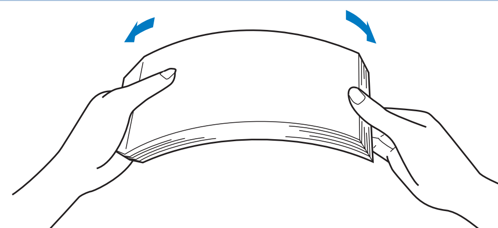
安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

3 青色のトレイ用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷する用紙のサイズに合わせます。



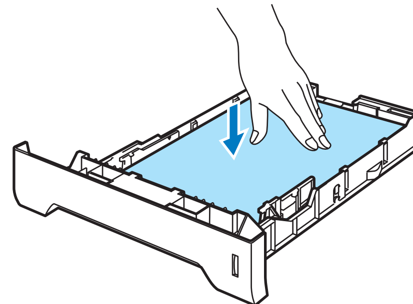
4 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、OHP フィルムをさばきます。

OHP フィルムは少しずつ入れて下さい。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。



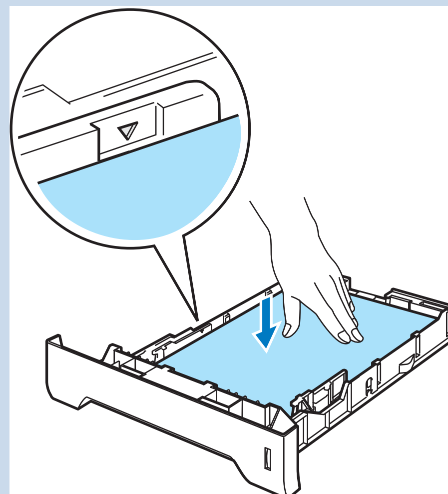
5 用紙トレイに OHP フィルムを入れます。

OHP フィルムが平らになっていることを確認してください。





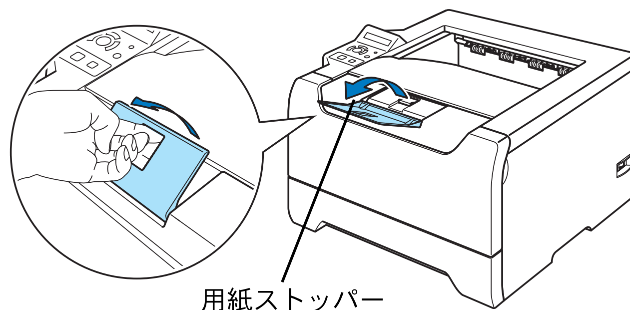
OHP フィルムは 10 枚まで用紙トレイに入れることができます。それより多く入れますと紙づまりが起こる可能性があります。



6 用紙トレイをプリンタに戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

7 印刷された OHP フィルムが、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。



8 印刷データをプリンタに送ります。



印刷された OHP フィルムは上面排紙トレイからすぐに取り除いてください。
印刷された OHP フィルムをためておくと反りや紙づまりの原因になります。

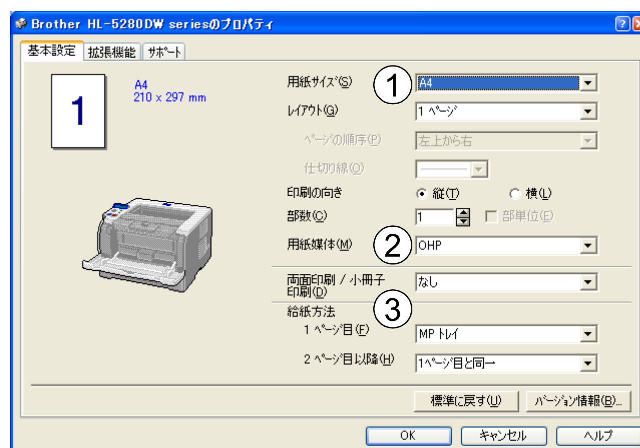
多目的トレイ（MP トレイ）から印刷する



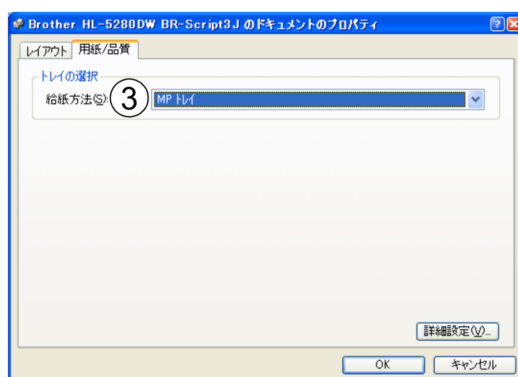
- 多目的トレイから OHP フィルムを挿入すると、プリンタは自動的に多目的トレイからの印刷モードに切り替わります。
- 多目的トレイのプリンタドライバ上での名称は MP トレイです。

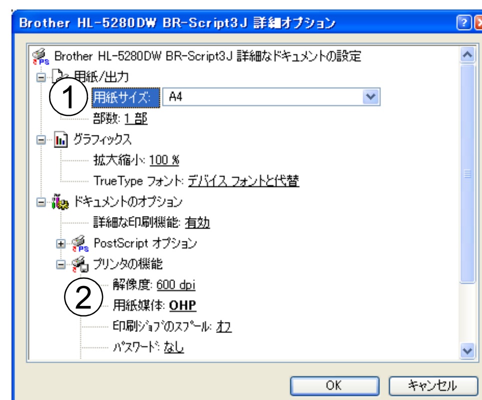
1 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ　：A4
②用紙媒体　　：OHP
③給紙方法 1 ページ目：MP トレイ

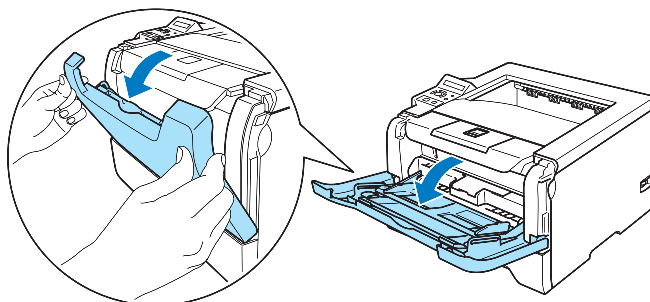


Windows BR-Script 3 プリンタドライバ



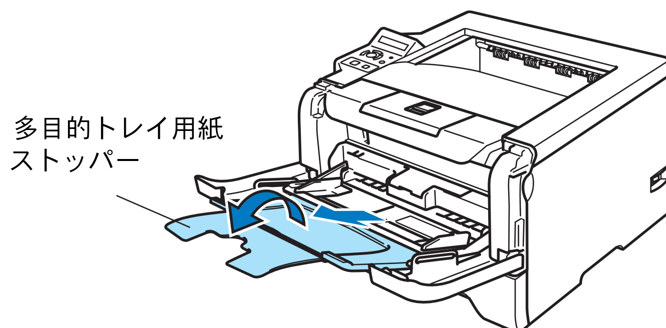


2 多目的トレイをゆっくりと開けます。



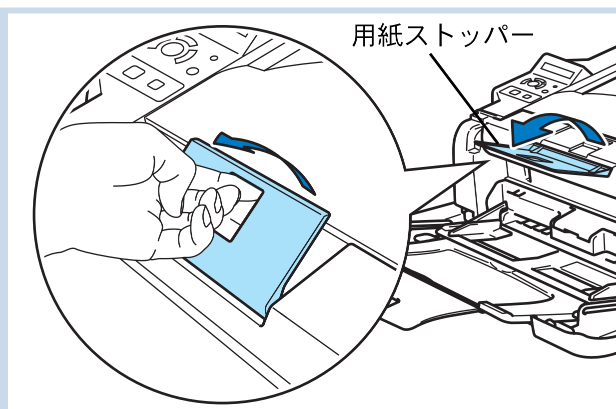
安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

3 多目的トレイ用紙ストッパーを引き出します。

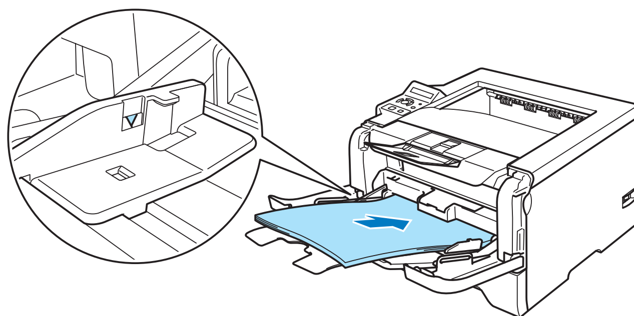




- 印刷された OHP フィルムが、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開いてください。



4 多目的トレイに **OHP** フィルムを入れます。

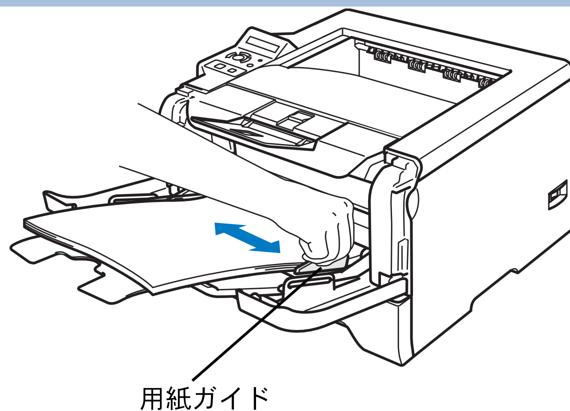




多目的トレイに OHP フィルムを挿入するときは、次の点に注意してください。

- 1 番上に置かれた OHP フィルムから、上の面に印刷されます。
- 多目的トレイには OHP フィルムを 10 枚まで入れることができます。それより多く入れますと紙づまりが起こる可能性があります。
- OHP フィルムは用紙ガイドの両側にある▼より下に収まるように入れてください。
- OHP フィルムは、多目的トレイの適切な位置にまっすぐ挿入してください。OHP フィルムが正しく挿入されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。

5 用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷する OHP フィルムの幅に合わせます。



6 印刷データをプリンタに送ります。


印刷された OHP フィルムは上面排紙トレイからすぐに取り除いてください。
印刷された OHP フィルムをためておくと反りや紙づまりの原因になります。

官製はがきに印刷する

官製はがきは、用紙トレイ、多目的トレイから印刷できます。



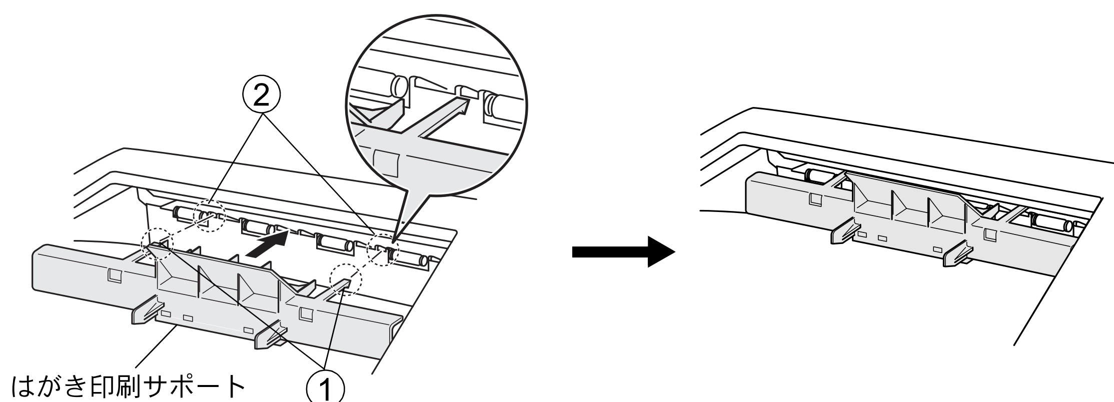
使用できる用紙の種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-33 を参照してください。

はがき印刷サポートについて

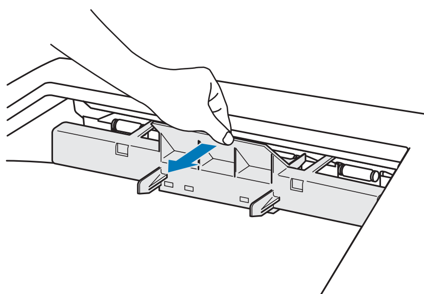
官製はがきを印刷するときに、印刷された官製はがきが上面排紙トレイから滑り落ちたり、印刷された官製はがきの反りが気になったりする場合は、はがき印刷サポートP.1-3 を取り付けてから印刷してください。

はがき印刷サポートの取付方法

下図のように、①のツメを②に引っ掛けるようにして取り付けてください。
(はがき印刷サポートを排紙口の前に置いて、カチッと音がするまで奥に押し込むと、簡単に取り付けることができます。)



はずす場合は、下図のように「はがき印刷サポート」の中央上部を持って手前に引いてください。





「はがき印刷サポート」は、官製はがき以外の用紙を印刷するときには、使用しないでください。印刷された最後の 1 枚は、「はがき印刷サポート」上に残りますので手で取り出してください。

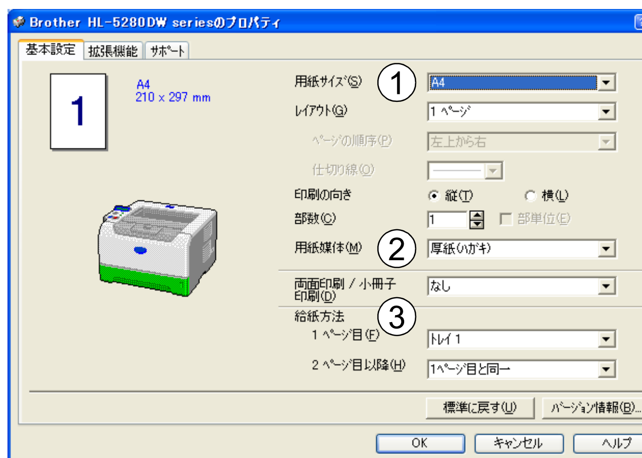
用紙トレイから印刷する



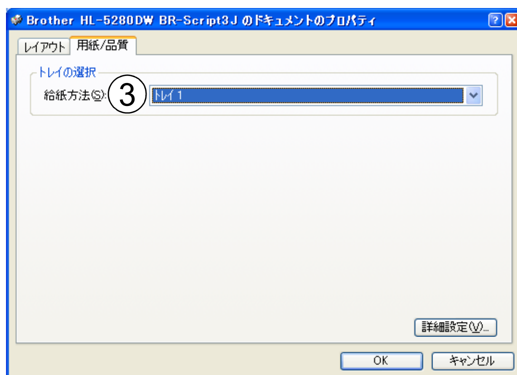
用紙トレイには、官製はがきを 30 枚まで入れることができます。
オプションのローワートレイユニットから官製はがきを印刷することはできません。

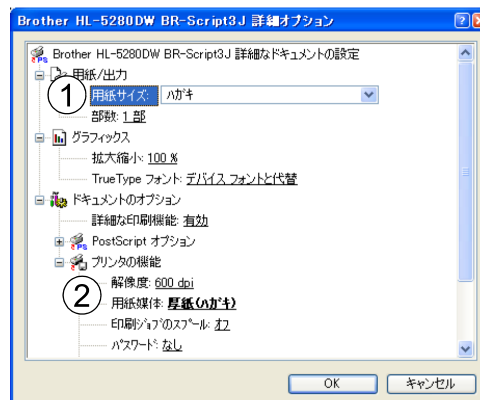
1 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ ：ハガキ
②用紙媒体 ：厚紙（ハガキ）、超厚紙
③給紙方法 1 ページ目 ：トレイ 1

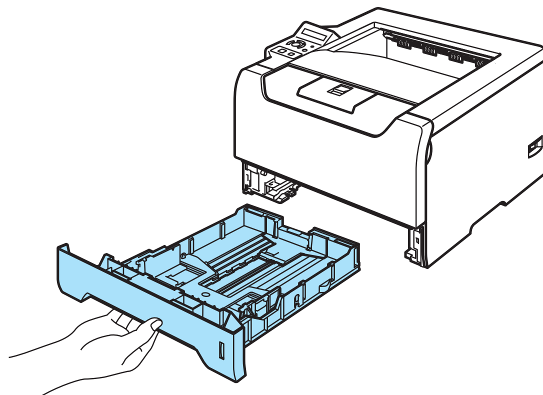


Windows BR-Script 3 プリンタドライバ

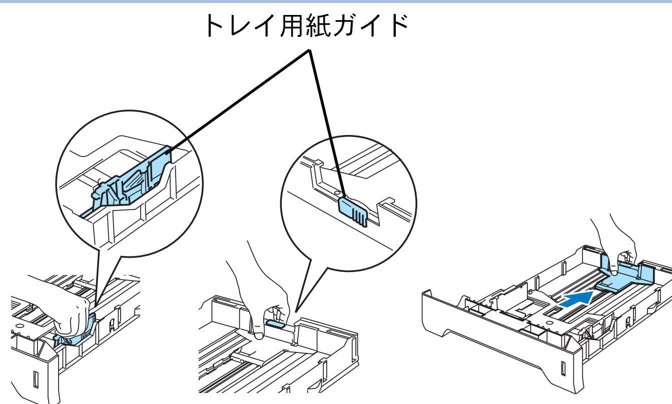




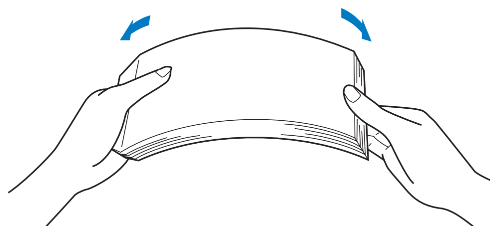
2 プリンタ本体から用紙トレイを引き出します。



3 青色のトレイ用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、「はがき」の表示位置に合わせます。

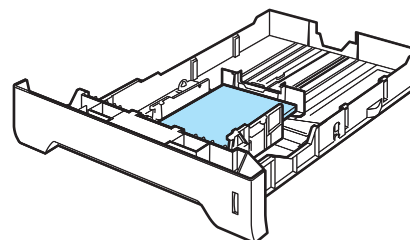


4 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、官製はがきをさばきます。



5 用紙トレイに官製はがきをセットします。

官製はがきが平らになっていることを確認してください。





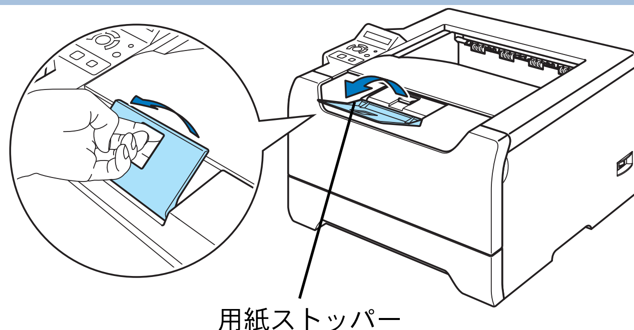
- 用紙トレイには官製はがきを 30 枚まで入れることができます。それより多く入れますと紙づまりが起こる可能性があります。

6 用紙トレイをプリンタ本体に戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

7 印刷された官製はがきが、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。

それでも滑り落ちたり、反りが気になったりする場合は、「はがき印刷サポートについて」P.2-60 を参照してください。





上面排紙トレイに印刷された官製はがきは、すぐに取り除くことをおすすめします。

8 印刷データをプリンタに送ります。

多目的トレイ（MP トレイ）から印刷する



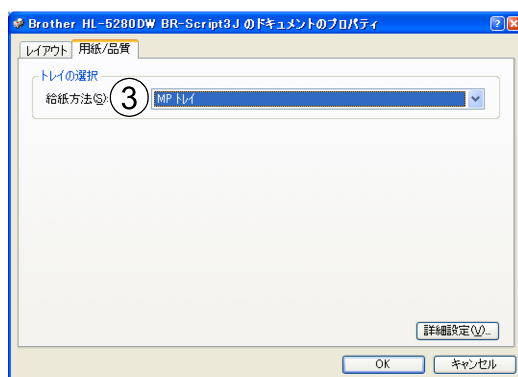
- 多目的トレイから用紙を挿入すると、プリンタは自動的に多目的トレイからの印刷モードに切り替わります。
- 多目的トレイのプリンタドライバ上での名称は MP トレイです。

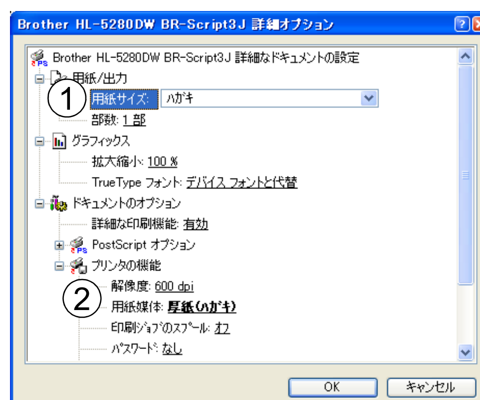
1 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ ：ハガキ
②用紙媒体　：厚紙（ハガキ）、超厚紙
③給紙方法 1 ページ目：MP トレイ

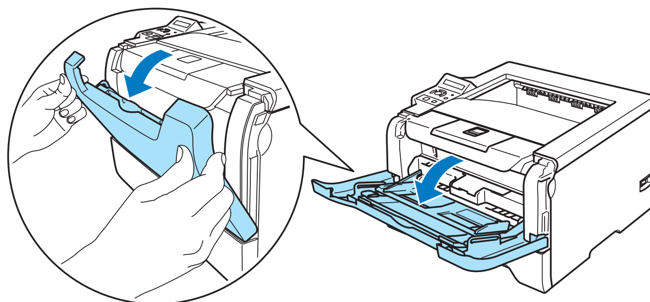


Windows BR-Script 3 プリンタドライバ



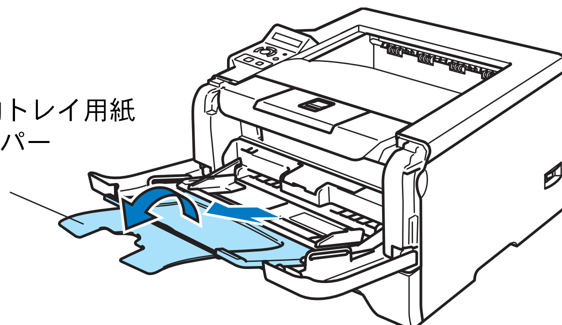


2 多目的トレイをゆっくりと開けます。



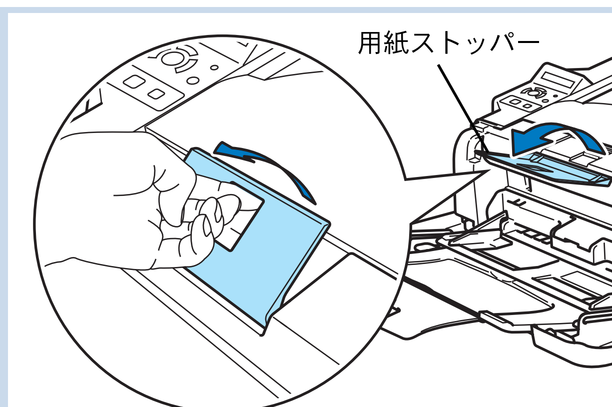
安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

3 多目的トレイ用紙ストッパーを引き出します。

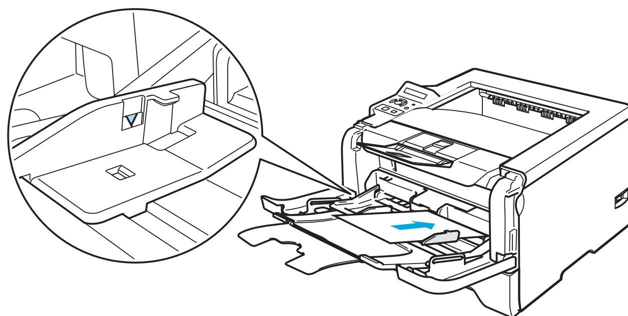




- 印刷された官製はがきが、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。
- 上面排紙トレイに印刷された官製はがきは、すぐに取り除くことをおすすめします。
- 官製はがきを印刷するときに、滑り落ちたり、反りが気になったりする場合は、「はがき印刷サポートについて」 P.2-60 を参照してください。



4 多目的トレイに官製はがきを挿入します。

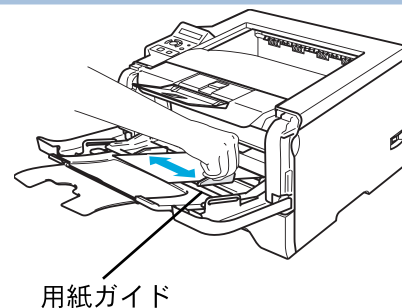




多目的トレイに官製はがきを挿入するときは、次の点に注意してください。

- 1 番上に置かれた官製はがきから、上の面に印刷されます。
- 多目的トレイには官製はがきを 10 枚まで入れることができます。それより多く入れますと紙づまりが起こる可能性があります。
- 官製はがきはトレイ用紙ガイドの両側にある▼より下に収まるように入れてください。
- 官製はがきは、多目的トレイの適切な位置にまっすぐ挿入してください。官製はがきが正しく挿入されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。

5 用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷する官製はがきのサイズの幅に合わせます。



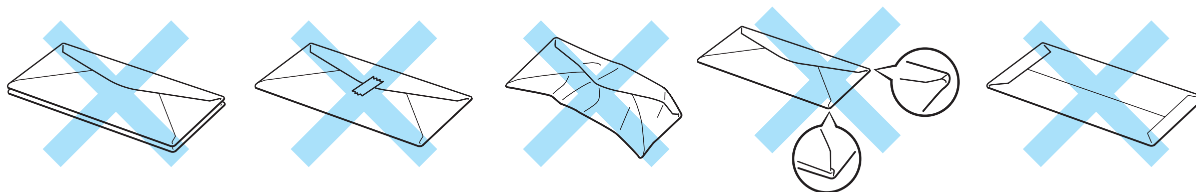
6 印刷データをプリンタに送ります。

封筒に印刷する

封筒は、多目的トレイから印刷できます。

使用できない封筒

下記のような封筒は使用しないでください。
・破れ、反り、しわのある封筒、または規格外の封筒
・極端に光沢のある封筒、表面がすべりやすい封筒
・とめ金、スナップ、ひもなどが付いた封筒
・粘着加工を施した封筒
・袋状加工の封筒
・折り目がしっかりついていない封筒
・エンボス加工の封筒
・レーザープリンタで一度印刷された封筒
・内部が印刷された封筒
・一定に積み重ねられない封筒
・プリンタの印刷可能用紙坪量指定を超える用紙で製造されている封筒
・作りが不良で、端部がまっすぐでなかったり、一貫して四角になっていない封筒
・透明な窓付、穴付、くりぬき付、ミシン目付などの封筒
・タテ形（和形）の封筒



上記の種類の封筒を使用すると、プリンタが故障する可能性があります。
この場合の故障は保証またはサービス契約の対象には含まれませんのでご注意ください。



• いろいろな種類の封筒を同時にセットしないでください。紙づまりや給紙ミスを起こす恐れがあります。
• 封筒に両面印刷することはできません。
• 正しく印刷するには、アプリケーションソフトでの用紙サイズの設定とトレイにセットされた用紙のサイズの設定を同じにしてください。
• 「使用できる用紙と領域」P.1-33 を参照してください。

ほとんどの封筒は印刷できますが、封筒の仕上りによっては、給紙や印刷品質に問題が起こる場合があります。
レーザープリンタ用の高品質の封筒を購入してください。
たくさんの封筒を購入する前に、必ず小部数を印刷して正しく印刷されることを確認してから購入してください。



特に推奨する封筒のメーカーはありません。上記の「使用できない封筒」に該当しない、印刷に適した封筒をお選びください。

多目的トレイ（MP トレイ）から印刷する



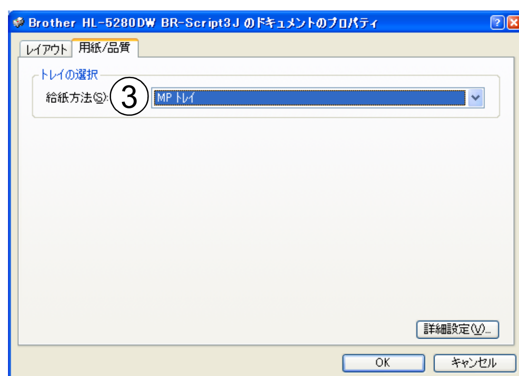
- 多目的トレイから用紙を挿入すると、プリンタは自動的に多目的トレイからの印刷モードに切り替わります。
- 多目的トレイのプリンタドライバ上での名称は MP トレイです。

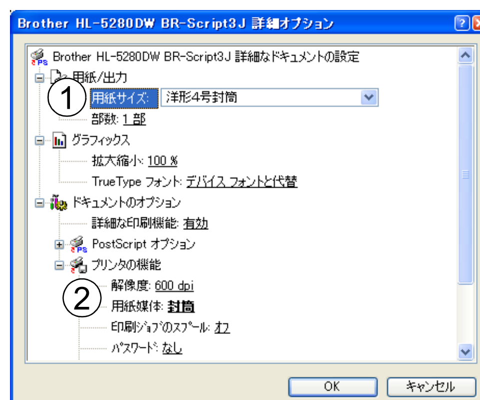
1 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ　：洋形 4 号、洋形最大
②用紙媒体　　：封筒、封筒（厚め）、
　　　　　　　　封筒（薄め）
③給紙方法 1 ページ目：MP トレイ

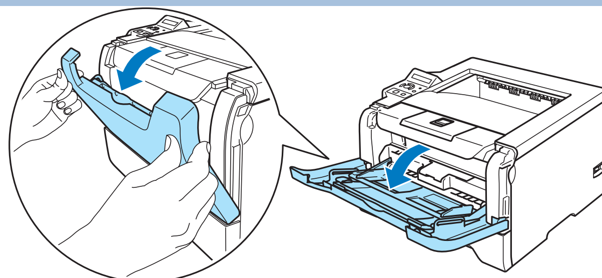


Windows BR-Script 3 プリンタドライバ



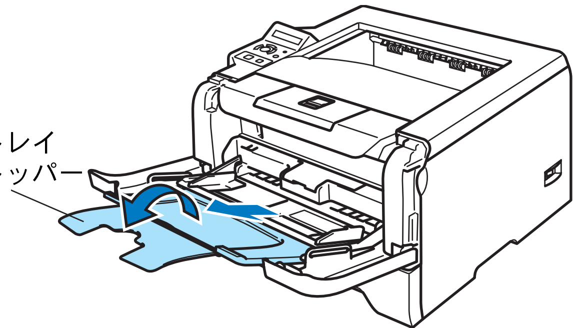


2 多目的トレイをゆっくりと開けます。



安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

3 多目的トレイ用紙ストッパーを引き出します。

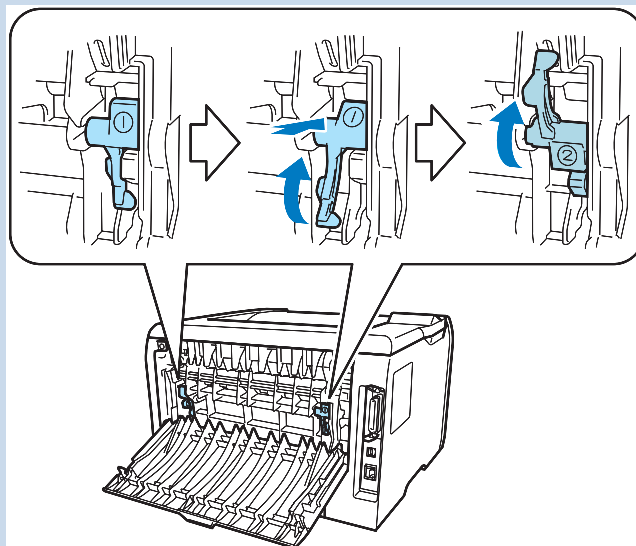




印刷した封筒にしわや折り目がつく場合

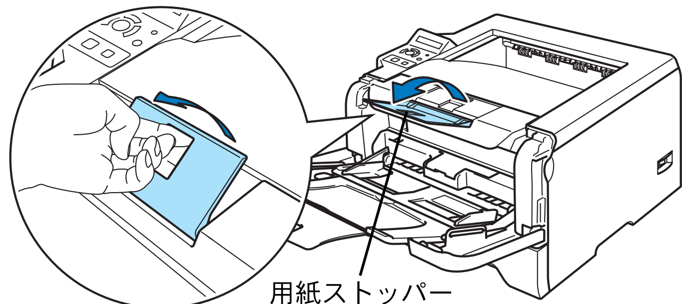
バックカバーを開け、下記の手順通りに左右の青色のレバーを押し上げます。

- 数字①の部分を押すと、レバーが前方に出ます。
- そのレバーを完全に止まる所まで押し上げます（数字②の部分が見える状態になります）。
- カバーを閉じて、印刷データをプリンタに送ります。

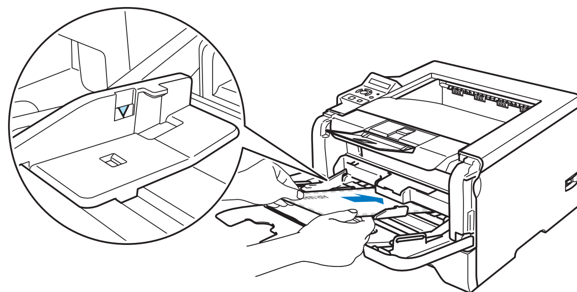


- 印刷が終了したら、バックカバーを開け、青色のレバーを元の位置に戻して下さい。（数字①の部分が見える状態になります。）

4 印刷された封筒が、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。



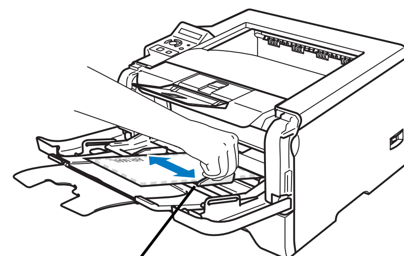
5 多目的トレイに封筒を挿入します。





多目的トレイに封筒を挿入するときは、次の点に注意してください。
- 1 番上に置かれた封筒から、上の面に印刷されます。
- 多目的トレイには 3 枚まで封筒を入れることができます。それより多く入れますと紙づまりが起こる可能性があります。
- 封筒は用紙ガイドの両側にある▼マークより下に収まるように入れてください。
- 封筒は、多目的トレイの適切な位置にまっすぐ挿入してください。封筒が正しく挿入されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。

6 用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷する封筒の幅に合わせます。



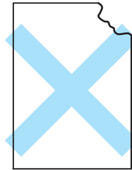
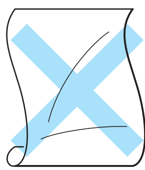
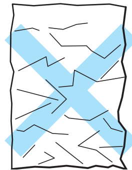
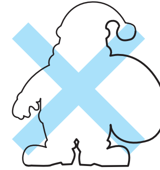
7 印刷データをプリンタに送ります。

ラベル紙に印刷する

ラベル紙は、多目的トレイから印刷できます。

ラベル紙に関する注意点

- 破れ、反り、しわのある用紙、規格外の用紙はご使用にならないでください。
- 台紙が付いていないラベル紙は使用しないでください。プリンタに損傷を与えることがあります。
- すでに部分的にはがしてあるラベル紙は、使用しないでください。
- レーザープリンタ印刷用紙のラベル紙をご使用いただくことをおすすめします。
- レーザープリンタの内部は印刷中高温になりますので、その熱に耐え得る素材のラベル紙をご使用ください。

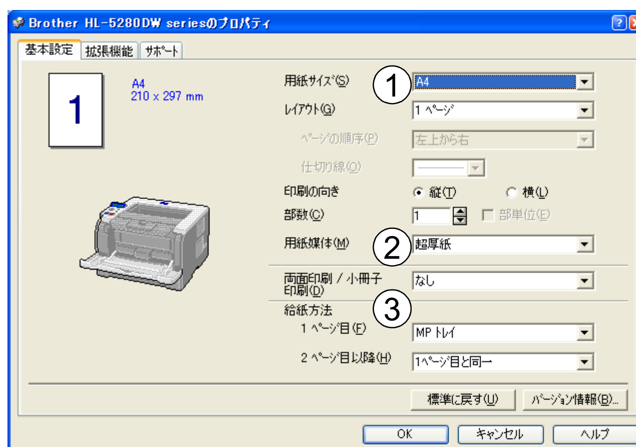
多目的トレイ（MP トレイ）から印刷する



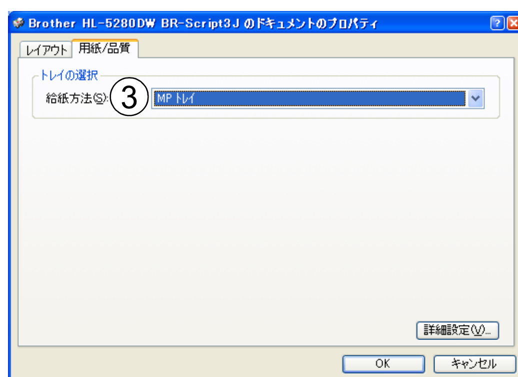
- 多目的トレイからラベル紙を挿入すると、プリンタは自動的に多目的トレイからの印刷モードに切り替わります。
- 多目的トレイのプリンタドライバ上での名称は MP トレイです。

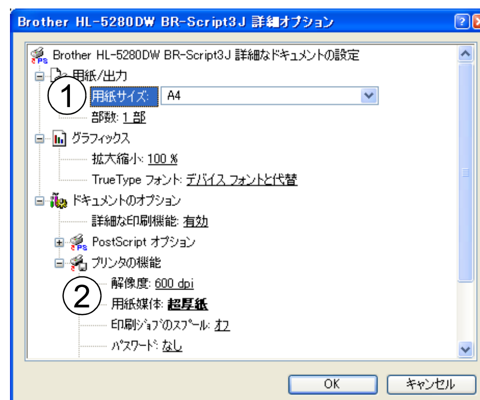
1 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ ：A4、レター
②用紙媒体 ：超厚紙
③給紙方法 1 ページ目：MP トレイ

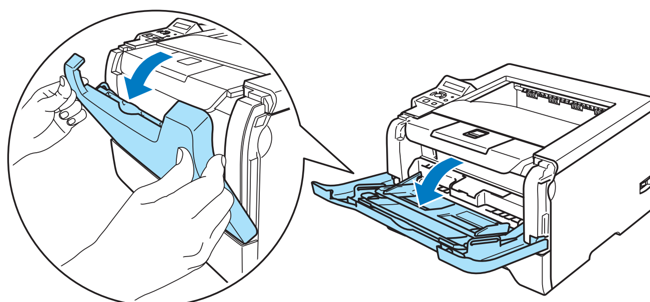


Windows BR-Script 3 プリンタドライバ

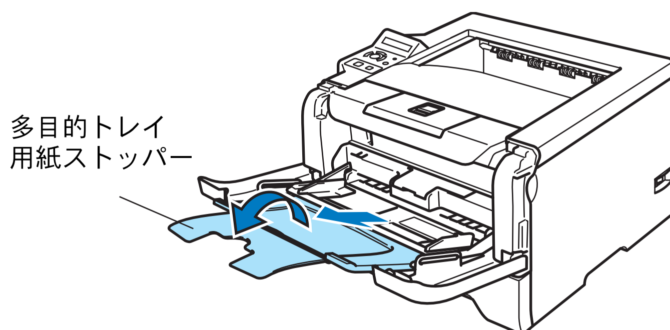




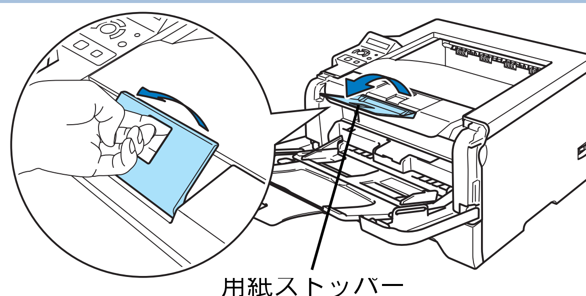
2 多目的トレイをゆっくりと開けます。



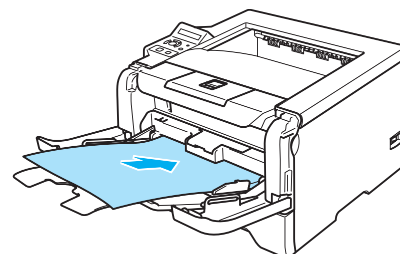
3 多目的トレイ用紙ストッパーを引き出します。



4 印刷されたラベル紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。



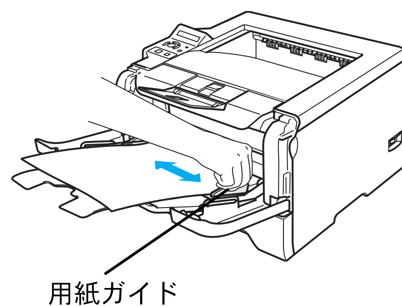
5 多目的トレイにラベル紙を 1 枚挿入します。





多目的トレイにラベル紙を挿入するときは、次の点に注意してください。
- ラベル紙は 1 枚づつセットして下さい。
- ラベル紙の上の面から印刷されます。
- ラベル紙は用紙ガイドの両側にある▼マークより下に収まるように入れてください。
- はじめにラベル紙の先端を入れ、ゆっくりと挿入してください。
- ラベル紙は、多目的トレイの適切な位置にまっすぐ挿入してください。ラベル紙が正しく挿入されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。

6 用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷するラベル紙サイズの幅に合わせます。

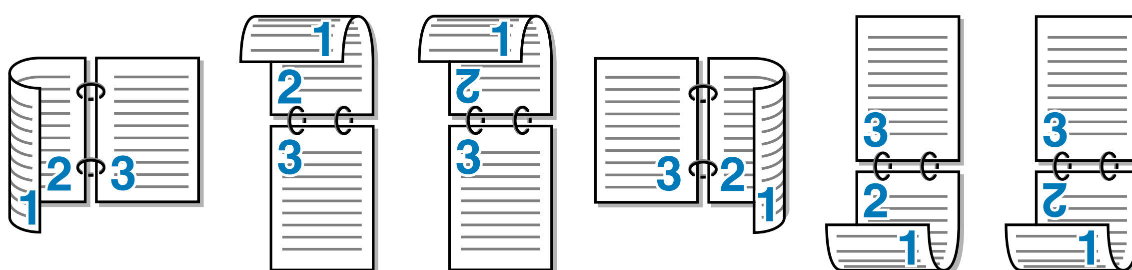


7 印刷データをプリンタに送ります。

設定についての詳細は、プリンタドライバのヘルプを参照してください。


Mac OS X 10.2 では、手動両面印刷機能を使用することはできません。

両面印刷の例



両面印刷に関する注意点

- 用紙が薄い場合は、しわが付く可能性があります。
- 用紙が反っている場合は、まっすぐに伸ばしてから用紙トレイに入れてください。
- ボンド紙は使用できません。
- 用紙が正常に給紙されないときは、用紙が反っている恐れがあります。用紙を取り出してまっすぐに伸ばしてください。


両面印刷の機能を使うと、紙づまりが起こったり、印字品質が落ちることがあります。紙づまりが起こった場合は、「紙づまりが起きたときは」P.5-11 を参照してください。

手動両面印刷のポイント

- 用紙トレイを使った手動両面印刷で、偶数ページ（裏面）の印刷が終了して奇数ページ（表面）の印刷を開始するときは、用紙トレイ内に残っている用紙を一度取り出してください。その後、偶数ページ（裏面）を印刷した用紙のみを用紙トレイに入れてください。そのとき印刷する面を下向きに入れてください。（印刷されていない用紙の上に、印刷された用紙を重ねないでください。）

用紙トレイまたはローワートレイユニット（オプション）

トレイに用紙を入れたときの下面が、はじめに印刷面になります。

- はじめに印刷する面を下向き、用紙の上がトレイの前側にくるようにして、トレイに用紙を入れます。偶数ページ（裏面）が印刷されます。
- 偶数ページ（裏面）の印刷された面が上向き、用紙の上がトレイの前側になり、奇数ページ（表面）が印刷されます。

1 枚目の用紙にレターヘッド用紙を使用する場合

- レターヘッドが印刷された面を上向き、用紙の上がトレイの前側にくるようにして、トレイに用紙を入れます。
- レターヘッドが印刷された面が下向き、用紙の上がトレイの前側になり、奇数ページ（表面）が印刷されます。

多目的トレイの場合

多目的トレイに用紙を入れたときの上面が、印刷面になります。

- はじめに印刷する面を上向き、用紙の上がトレイの前側にくるようにして、多目的トレイに用紙を入れます。偶数ページ（裏面）が印刷されます。
- 偶数ページ（裏面）の印刷された面が下向き、用紙の上がトレイの前側になり、奇数ページ（表面）が印刷されます。

1 枚目の用紙にレターヘッド用紙を使用する場合

- レターヘッドが印刷された面を下向き、用紙の上が多目的トレイの前側にくるようにして、多目的トレイに用紙を入れます。
- レターヘッドが印刷された面が上向き、用紙の上がトレイの前側になり、奇数ページ（表面）が印刷されます。

自動両面印刷のポイント

はじめに偶数ページ（裏面）が印刷されます。
例えば、用紙 5 枚を使って 10 ページ分印刷する場合、まず 1 枚目の 2 ページ→ 1 ページ、2 枚目の 4 ページ→ 3 ページ、3 枚目の 6 ページ→ 5 ページ ... と順に印刷されます。

自動両面印刷する場合は、次の方法で用紙トレイまたは多目的トレイに用紙を入れてください。

用紙トレイまたはローワートレイユニット（オプション）

トレイに用紙を入れたときの下面が、はじめに印刷面になります。

- はじめに印刷する面を下向き、用紙の上がトレイの前側にくるようにして、トレイに用紙を入れます。偶数ページ（裏面）が印刷されます。
- 偶数ページ（裏面）の印刷された面が上向き、用紙の上がトレイの前側になり、奇数ページ（表面）が印刷されます。

1 枚目の用紙にレターヘッド用紙を使用する場合

- レターヘッドが印刷された面を上向き、用紙の上がトレイの前側にくるようにして、トレイに用紙を入れます。
- レターヘッドが印刷された面が下向き、用紙の上がトレイの前側になり、奇数ページ（表面）が印刷されます。

多目的トレイの場合

多目的トレイに用紙を入れたときの上面が、印刷面になります。

- はじめに印刷する面を上向き、用紙の上がトレイの前側にくるようにして、多目的トレイに用紙を入れます。偶数ページ（裏面）が印刷されます。
- 偶数ページ（裏面）の印刷された面が下向き、用紙の上がトレイの前側になり、奇数ページ（表面）が印刷されます。

1 枚目の用紙にレターヘッド用紙を使用する場合

- レターヘッドが印刷された面を下向き、用紙の上が多目的トレイの前側にくるようにして、多目的トレイに用紙を入れます。
- レターヘッドが印刷された面が上向き、用紙の上がトレイの前側になり、奇数ページ（表面）が印刷されます。

用紙トレイから手動両面印刷する

1 プリンタドライバの［拡張機能］タブで、両面印刷を設定します。

「[拡張機能] タブでの設定項目」P.2-10 を参照してください。

① （両面印刷）をクリックします。

②「手動両面印刷」チェックボックスをチェックします。

③ 小冊子印刷をする場合は、「小冊子印刷」チェックボックスをチェックしてください。

④「綴じ方」を選択し、必要に応じて「綴じしろ」を設定します。

2 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法などを設定します。

「[基本設定] タブでの設定項目」P.2-5 を参照してください。

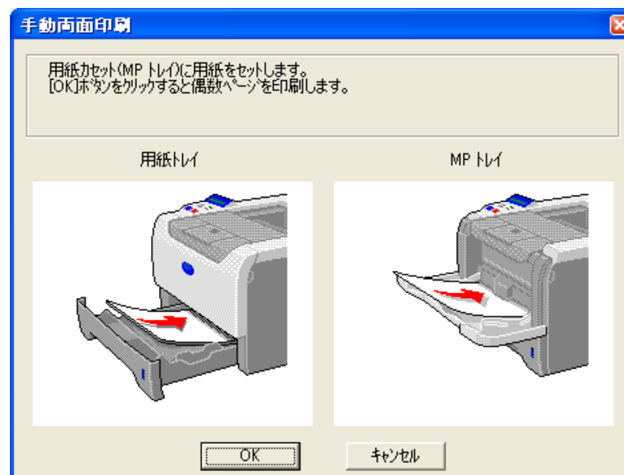
● 給紙方法：トレイ 1

メモ

用紙トレイからの印刷については、「用紙トレイから印刷する」P.2-47 を参照してください。

3 プリンタは、まず用紙の片面に偶数ページを印刷します。

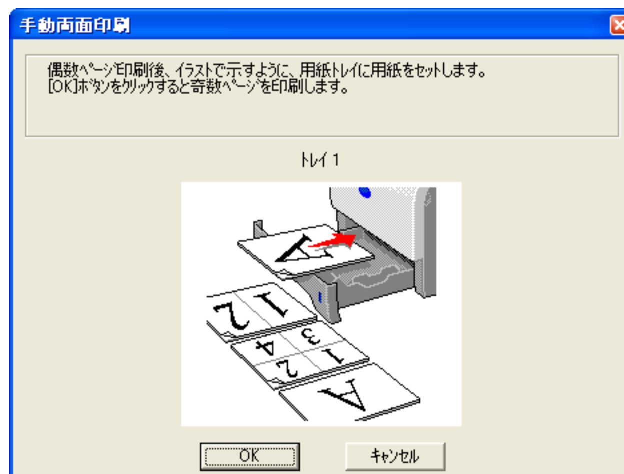
パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示にしたがってください。



4 OK をクリックします。

偶数ページの印刷が開始されます。

5 パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示にしたがってください。





用紙トレイを使った手動両面印刷で、偶数ページ（裏面）の印刷が終了して奇数ページ（表面）の印刷を開始するときは、用紙トレイ内に残っている用紙を一度取り出してください。その後、偶数ページ（裏面）を印刷した用紙のみを用紙トレイに入れてください。そのとき印刷する面を下向きに入れてください。（印刷されていない用紙の上に、印刷された用紙を重ねないでください。）

6  をクリックします。

奇数ページの印刷が開始されます。

多目的トレイから手動両面印刷する



- 用紙を挿入する前に、用紙をまっすぐに伸ばしてください。紙の反りは紙づまりの原因になります。
- 薄紙、厚紙の使用はできるだけ避けてください。
- 両面印刷の機能を使うと、紙づまりが起こったり、印字品質が落ちることがあります。紙づまりが起こった場合は、「紙づまりが起きたときは」P.5-11 を参照してください。

1 プリンタドライバの［拡張機能］タブで、両面印刷を設定します。

「［拡張機能］タブでの設定項目」P.2-10 を参照してください。

① （両面印刷）をクリックします。
② 「手動両面印刷」チェックボックスをチェックします。
③ 小冊子印刷をする場合は、「小冊子印刷」チェックボックスをチェックしてください。
④ 「綴じ方」を選択し、必要に応じて「綴じしろ」を設定します。

2 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法などを設定します。

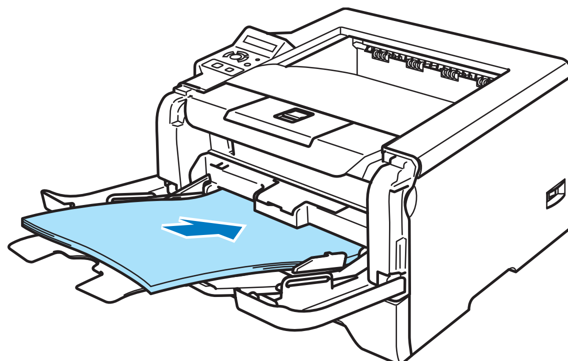
「［基本設定］タブでの設定項目」P.2-5 を参照してください。

- 給紙方法：MP トレイ

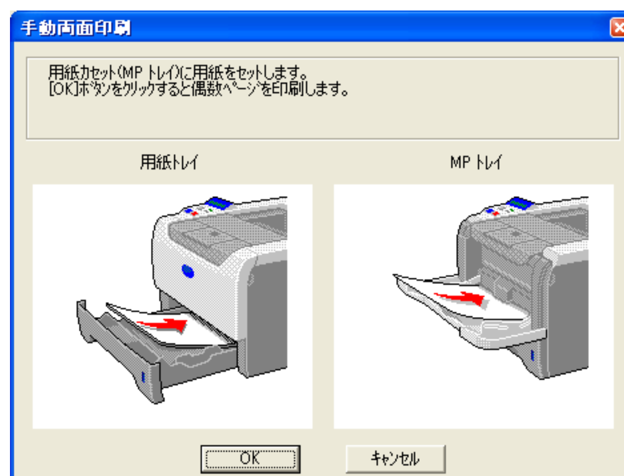


多目的トレイからの印刷については、「多目的トレイ（MP トレイ）から印刷する」P.2-50 を参照してください。

3 偶数ページを印刷する面を上にして、多目的トレイに用紙を挿入します。



パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示にしたがってください。



4 OK をクリックします。

偶数ページの印刷が開始されます。

5 すべての偶数ページの印刷が終了したら、偶数ページが印刷された用紙を取り、奇数ページを印刷する面を上向きにして多目的トレイに挿入します。

パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示にしたがってください。



6 OK をクリックします。

奇数ページの印刷が開始されます。

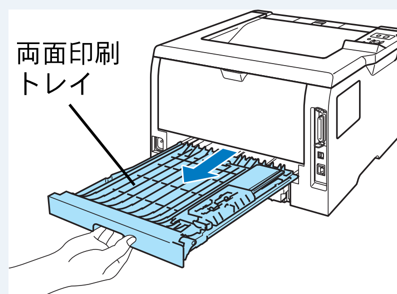
自動両面印刷する



- 自動両面印刷に使用できる用紙は、A4 の普通紙です。
- 用紙を挿入する前に、用紙をまっすぐに伸ばしてください。紙の反りは紙づまりの原因になります。
- 薄紙、厚紙の使用はできるだけ避けてください。
- 両面印刷の機能を使うと、紙づまりが起こったり、印字品質が落ちることがあります。紙づまりが起こった場合は、「紙づまりが起きたときは」P.5-11 を参照してください。

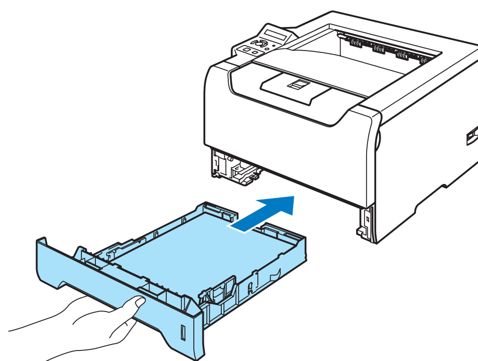


- 両面印刷トレイが取り付けられているかを確認してください。

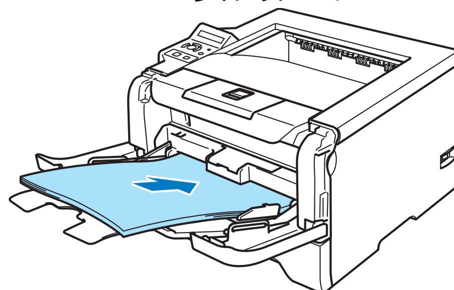


1 用紙トレイまたは多目的トレイに用紙を挿入します。

用紙トレイ



多目的トレイ



2 プリンタドライバの両面印刷を設定します。

● Windows プリンタドライバの場合

「[拡張機能］タブでの設定項目」

P.2-10 を参照してください。

① （両面印刷）をクリックします。

②「両面印刷」チェックボックスをチェックします。

③「両面印刷ユニットを使う」を選択します。

④ 小冊子印刷をする場合は、「小冊子印刷」チェックボックスをチェックしてください。

⑤「綴じ方」を選択し、必要に応じて「綴じしろ」を設定します。

● Windows BR-Script 3 プリンタドライバの場合

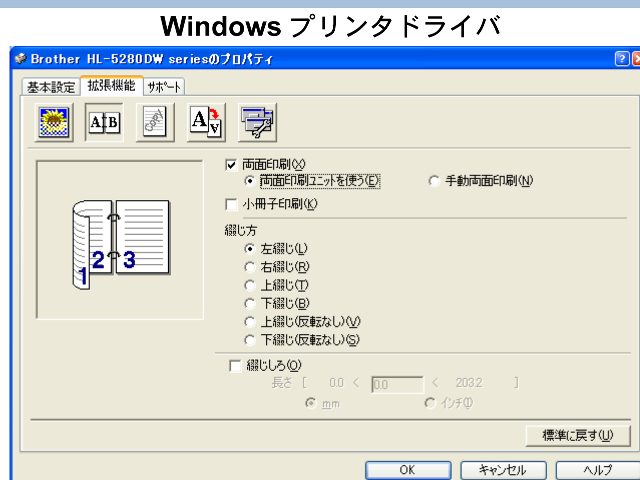
「[レイアウト］タブでの設定項目」

P.2-35 を参照してください。

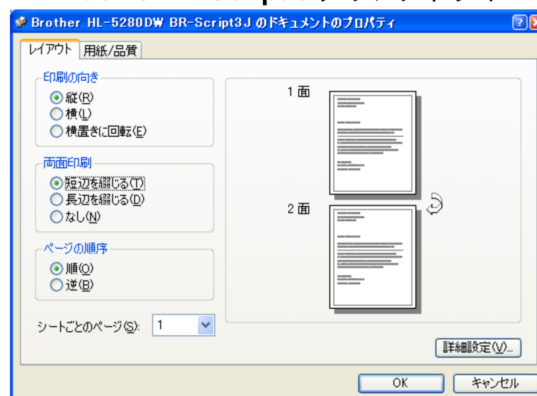
①［レイアウト］タブをクリックします。

②「両面印刷」で「短辺を綴じる」または「長辺を綴じる」を選択します。

Windows プリンタドライバ



Windows BR-Script 3 プリンタドライバ



安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

3 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法などを設定します。

Windows プリンタドライバの場合

「[基本設定] タブでの設定項目」

P.2-5 を参照してください。

- 給紙方法：MP トレイ / トレイ 1

Windows BR-Script 3 プリンタドライバの場合

「[用紙 / 品質] タブでの設定項目」

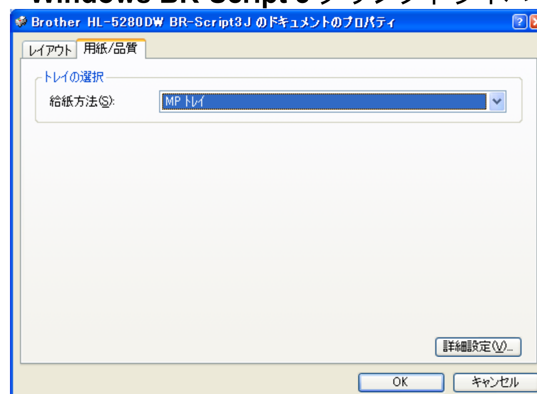
P.2-38 を参照してください。

- 給紙方法：MP トレイ / トレイ 1

Windows プリンタドライバ



Windows BR-Script 3 プリンタドライバ





- 用紙トレイからの印刷については、「用紙トレイから印刷する」P.2-47 を参照してください。
- 多目的トレイからの印刷については、「多目的トレイ（MP トレイ）から印刷する」P.2-50 を参照してください。

4  をクリックします。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

複数のページを１枚にまとめて印刷する



このセクションは Windows ユーザー専用です。

複数のページを 1 枚の用紙にまとめて印刷したり、逆に 1 ページを複数の用紙に分割して印刷したりする方法について説明します。
確認のための試し印刷をするときなどに使用すると、用紙の節約になります。

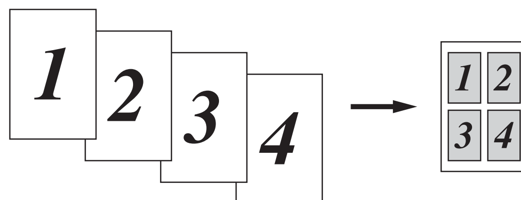
1 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法などを設定した後、レイアウトを設定します。

「[基本設定］タブでの設定項目」P.2-5 を参照してください。

①「レイアウト」から 1 枚にまとめて印刷するページ数（1,2,4,9,16,25 ページ）を選択します。

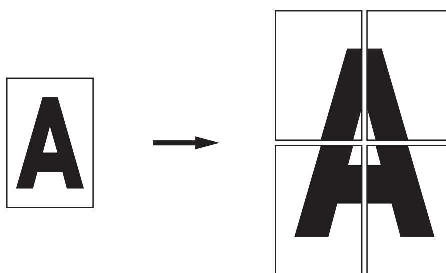
・例えば、「4 ページ」を選択した場合、4 ページ分を 1 枚にまとめて印刷します。

「**4** ページ」を選択



・「縦 2 ×横 2 倍」、「縦 3 ×横 3 倍」、「縦 4 ×横 4 倍」、「縦 5 ×横 5 倍」を選択した場合は、1 ページを選択した分割数で印刷します。
例えば、「縦 2 ×横 2 倍」を選択した場合は、1 ページ分を 4 枚に分割して印刷します。

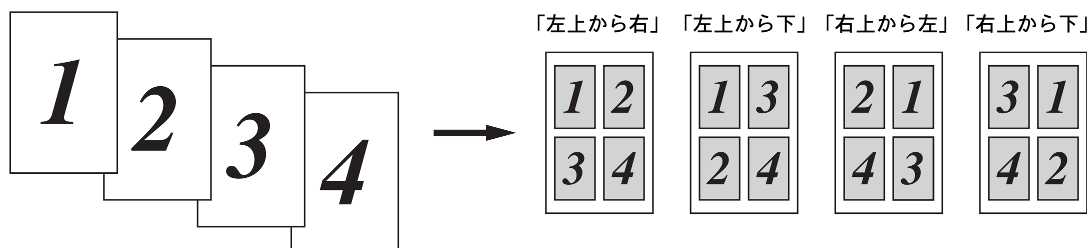
「縦 **2** ×横 **2** 倍」を選択



②一枚に複数ページ（2，4，9，16，25 ページ）をまとめて印刷する場合、各ページの並び順を「ページの順序」から選択できます。

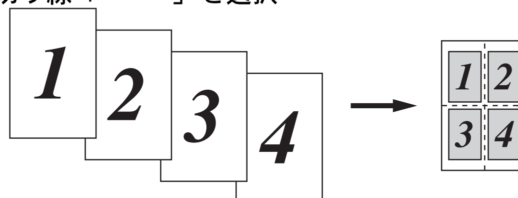
・2 ページの場合は「左から右」、「右から左」、4 ページ以上の場合は「左上から右」、「左上から下」、「右上から左」、「右上から下」の 4 種類のパターンが選択できます。

「**4** ページの場合」



③1 枚に複数ページをまとめた場合、各ページに境界線を入れたいときは、「仕切り線」から線種を選択します。境界線が必要ないときは、「なし」を選択します。

「4 ページ」を選択、仕切り線「- - - - -」を選択



2 印刷を開始します。



印刷の詳細については、「普通紙や再生紙に印刷する」P.2-47、「OHP フィルムに印刷する」P.2-53 などを参照してください。

ウォーターマーク（すかし）を入れて印刷する



このセクションは Windows ユーザー専用です。

ロゴや本文をウォーターマーク（すかし）として文書に入れることができます。あらかじめ設定されたウォーターマークの１つを選択するか、作成済みのビットマップファイルまたはテキストファイルを使うことができます。

ウォーターマークを使用した例

あいうえお
ＡＢＣＤＥ
１２３４５
あいうえお
ＡＢＣＤＥ
１２３４５
あいうえお
ＡＢＣＤＥ

あいうえお
ＡＢＣＤＥ
１２３４５
あいうえお
ＡＢＣＤＥ
１２３４５
あいうえお
ＡＢＣＤＥ

1 プリンタドライバの［拡張機能］タブで、ウォーターマーク（すかし）を設定します。

「［拡張機能］タブでの設定項目」P.2-10 を参照してください。

①（ウォーターマーク）をクリックします。

②「ウォーターマークを使う」チェックボックスをチェックします。

③「ウォーターマーク選択」のリストから印刷するウォーターマークを選択します。

・リストに表示されているウォーターマークの設定を変更したいときは、［編集(E)］をクリックします。

・新しくウォーターマークを作成したいときは、［新規(N)］をクリックします。
表示された［ウォーターマーク設定］ダイアログボックスでウォーターマークを設定・変更します。

④必要に応じて、「バックグラウンド印刷」、「袋文字で印刷する」、「ウォーターマーク印刷設定」などを設定します。

2 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法などを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.2-5 を参照してください。

3 印刷を開始します。



印刷の詳細については、「普通紙や再生紙に印刷する」P.2-47 、「OHP フィルムに印刷する」P.2-53 などを参照してください。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

用紙サイズを変えて印刷する



このセクションは Windows ユーザー専用です。

アプリケーションソフトで用紙サイズを指定して作成された文書は、通常その用紙サイズで印刷する必要があります。この機能を使うと、指定した用紙サイズに収まるように、文書を拡大縮小して印刷できます。

例えば、A4 サイズで作成されたデータを印刷したいが用紙が B5 サイズしかない場合、文書を縮小して B5 サイズの用紙に印刷できます。

1 プリンタドライバの［拡張機能］タブで、拡大縮小を設定します。

「[拡張機能] タブでの設定項目」P.2-10 を参照してください。
①（ページ設定）をクリックします。

②「印刷用紙サイズに合わせます」を選択します。
③「印刷用紙サイズ」から用紙サイズを選択します。



用紙サイズではなく任意の倍率を指定して、印刷することもできます。
その場合は、「任意倍率」を選択して、「任意倍率［25 – 400%］」で倍率を設定します。

2 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法などを設定します。

「[基本設定] タブでの設定項目」P.2-5 を参照してください。



手順 1 の③で選択した用紙サイズを選択してください。用紙サイズが合っていないと、文書が用紙からはみ出したり、用紙より小さく印刷されてしまいます。

3 印刷を開始します。



印刷の詳細については、「普通紙や再生紙に印刷する」P.2-47、「OHP フィルムに印刷する」P.2-53 などを参照してください。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

特殊機能を使って印刷する


このセクションは Windows ユーザー専用です。

［その他特殊機能］タブのプリント機能モードを設定しておくと、印刷時に実行して印刷することができます。

1 プリンタドライバの［拡張機能］タブで、印刷時に使用するその他特殊機能を設定します。

① （その他特殊機能）をクリックします。

②「その他特殊機能」のリストから設定する項目をクリックします。
リストの右側に設定内容が表示されます。

- 印刷ジョブのスプール P.2-19
- クイックプリントセットアップ P.2-20
- スリープまでの時間 P.2-21
- ステータスモニタ P.2-22
- マクロ設定 P.2-23
- 設定保護管理機能※1 .... P.2-24
- コマンド／ファイルの追加※1 .... P.2-25
- ページプロテクト P.2-26
- 日付・時間を印刷する P.2-27
- 濃度調整 P.2-28

③ 詳細を設定します。


※ 1　設定保護管理機能、コマンド／ファイルの追加は、Windows 95/98/Me ユーザー専用です。

2 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法などを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.2-5 を参照してください。

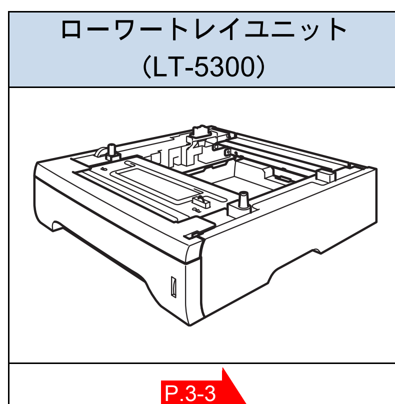
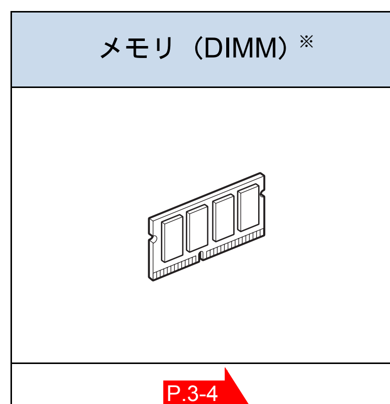
3 印刷を開始します。


印刷の詳細については、「普通紙や再生紙に印刷する」P.2-47、「OHP フィルムに印刷する」P.2-53 などを参照してください。

第 3 章 オプション製品を使う

取り付けできるオプション

プリンタには、次のようなオプションのアクセサリーがあります。オプションを取り付けることでプリンタの機能をさらに拡張することができます。
下表の　マークをクリックするとそれぞれの詳しい情報を見ることができます。

ローワートレイユニット（LT-5300）	メモリ（DIMM）※
	
P.3-3	P.3-4

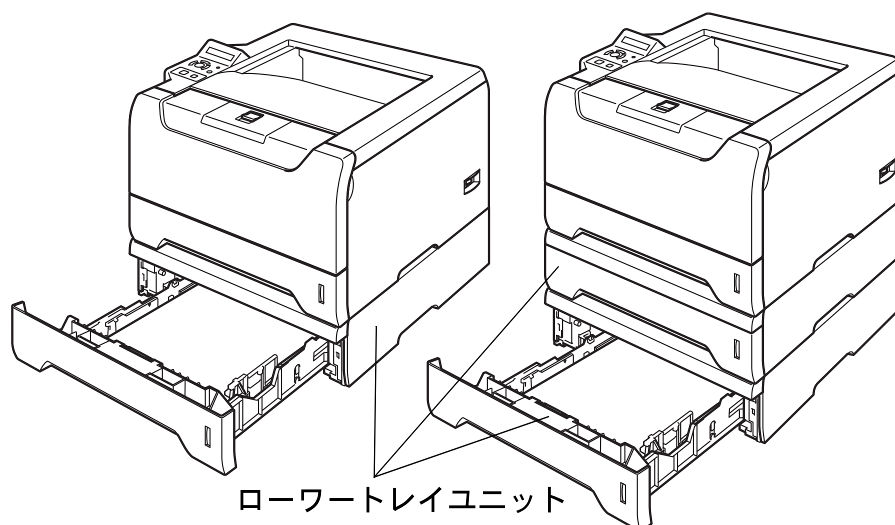
オプションは別売品です。お近くの販売店でご購入ください。ダイレクトクラブでのご購入もできます。
※メモリはダイレクトクラブでは取り扱っておりませんので、お近くの販売店でご購入してください。

ローワートレイユニット(LT-5300)を取り付ける

本機には大容量給紙を可能にするオプションのローワートレイユニット（LT-5300）を 2 つまで増設することができます。

トレイ	セット可能枚数※
標準用紙トレイ	250 枚
多目的トレイ	50 枚
ローワートレイ（LT-5300）	250 枚
ローワートレイ（LT-5300）	250 枚
合計最大給紙枚数	800 枚

※普通紙（80g/m^2）



ローワートレイユニットを購入する場合は、プリンタを購入した販売店にお問い合わせください。ダイレクトクラブでのご購入もできます。
取り付けの詳細は、ローワートレイユニットに付属の説明書を参照してください。

メモリ（DIMM）を増設する

メモリ（DIMM）について

メモリフルエラーが発生しないように、プリンタメモリを増設することをおすすめします。

プリンタは 32MB のメモリを内蔵し、オプションの増設メモリ用のスロットが設けられています。メモリは、市販の DIMM（デュアルインラインメモリモジュール）を取り付けることで、最大 544MB まで増設できます。

増設可能なメモリ（DIMM）容量

㈱バッファローの場合

型番	容量
VN133-128MZ	128MB
VN133-256MY	256MB
VN133-H256MY	256MB
VN133-512MY	512MB

メモリ（DIMM）の一般仕様

項　目	仕　様
タイプ	PC133/100 144 ピン S.O.DIMM SDRAM NonECC
容量	128,256,512MB



DIMM の種類によってはプリンタで動作しない場合もあります。

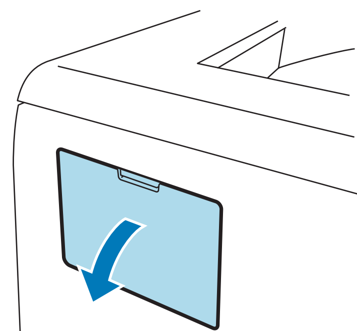
メモリ（DIMM）の増設方法

1 **プリンタの電源スイッチをオフにし、電源コードをコンセントから抜きます。また、インターフェースケーブルを本機から取り外します。**



メモリ（DIMM）の取り付けや取り外しをする場合は、必ず事前に本機の電源を切ってください。

2 **DIMM カバーを外します。**

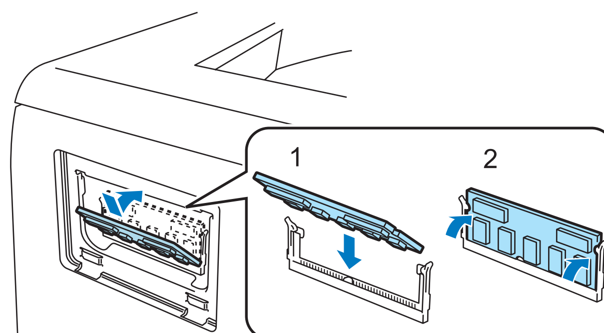


3 **メモリ（DIMM）を開封します。**

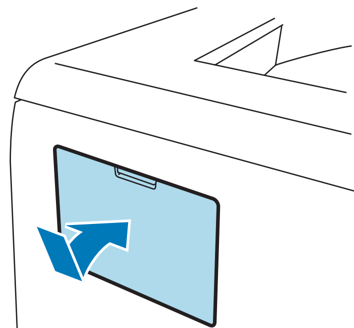


- DIMM 基板は、ほんのわずかな静電気によっても損傷する可能性があります。メモリチップや基板の表面には絶対に手を触れないでください。
- メモリ（DIMM）の取り付け、取り外し時には、帯電防止用の手首に付けるリストバンドなどを使って、静電気を除去してください。帯電防止用のリストバンドを使用しないときは、スチール製の机や棚などに頻繁に触れて、静電気を除去してください。

4 **メモリ（DIMM）の両端を持ち、メモリ（DIMM）の凹部をスロットの凸部に合わせ、メモリ（DIMM）を斜めに差し込み、そしてカッチとはまるまでインターフェースボードに向かって押し込みます。**



5 メモリ（DIMM）カバーを取り付けます。



6 プリンタとパソコンをインターフェースケーブルで接続します。電源コードをコンセントに差し込み、プリンタの電源スイッチをオンにします。

7 プリンタ設定一覧を印刷し、メモリ（DIMM）が正しく取り付けられていることを確認します。

プリンタ設定一覧の 2 ページ目（PRINT SETTINGS（2/3）または（2/4））の「RAM SIZE」が内蔵メモリの 32 Mbyte より増えていることを確認してください。



プリンタ設定一覧の印刷方法は「プリンタ設定一覧の印刷」P.1-30 を参照してください。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

第 4 章

メンテナンス

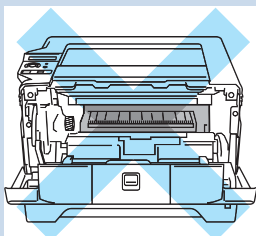
メンテナンス

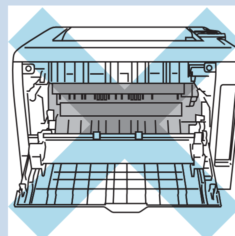
本機は定期的に消耗品を交換し、清掃する必要があります。



消耗品の交換や、プリンタの清掃をする場合は、下記の点に注意してください。

- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。
- 万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。
- 本機の使用直後は、本機内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。





消耗品の交換

消耗品

トナーカートリッジ（TN-35J/TN-37J）	ドラムユニット（DR-31J）
印刷可能枚数、TN-35J 約 3,500 枚、TN-37J 約 7,000 枚（A4 / 5% 印字時）	印刷可能枚数、約 25,000 枚（A4 / 5% 印字時）
P.4-3	P.4-8

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

トナーカートリッジ

トナーカートリッジの寿命は、印刷面積比や印刷ジョブによって異なります。一般的なビジネス文書（印刷面積比約 5％）を A4 の用紙に片面印刷した場合、標準カートリッジでは約 3,500 枚 （大容量カートリッジでは約 7,000 枚）の印刷が可能です。



- トナー消費量は、ページ上の印刷面積比と印刷濃度設定によって異なります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- 印刷面積比が大きいほど、トナー消費量は増大します。
- 新品のトナーカートリッジは交換するときまで開封しないでください。

トナーカートリッジの状態を確認する

トナー少量メッセージ

ﾄﾅｰ ﾉｺﾘﾜｽﾞｶ　(一定間隔で表示)

「トナー　ノコリワズカ」のメッセージが表示されたときは、トナーカートリッジの残量が残り少ないことを示しています。「トナー　ジュミョウ」のメッセージが表示され、トナーカートリッジが完全になくなる前に、新しいトナーカートリッジを購入してください。「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。

トナー切れメッセージ

ﾄﾅｰ ｼﾞｭﾐｮｳ

「トナー　ジュミョウ」のメッセージが表示されたときは、トナーが完全になくなり印刷できなくなるか、トナーカートリッジの内部で均等にトナーが分配されなくなります。
新しいトナーカートリッジに交換してください。新しいトナーカートリッジに交換すると、印刷を再開できます。トナーカートリッジの交換については、「トナーカートリッジの交換」P.4-4 を参照してください。

トナーカートリッジを交換する

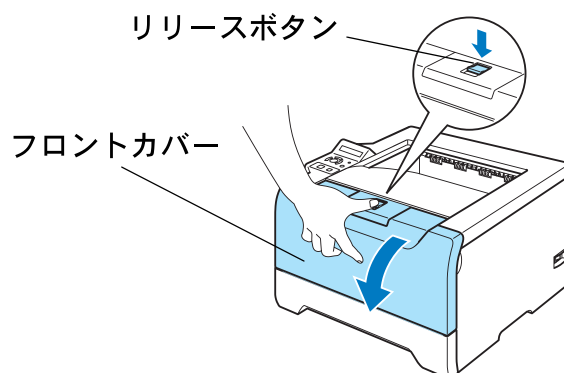


- ブラザー純正トナーカートリッジのみを使用してください。ブラザー純正トナーカートリッジにトナーのみを補充しないでください。トナーが空になった場合は、トナーカートリッジごとブラザー純正トナーカートリッジに交換してください。純正以外のトナーまたはトナーカートリッジを使用して印刷すると、印刷品質が低下するだけでなく、プリンタ自体の品質が低下したり、寿命が短くなる可能性があります。
  ブラザー純正トナーカートリッジに交換された場合のみ、印刷品質やプリンタ自体の品質を保証いたします。
- 純正以外のトナーまたはトナーカートリッジを使用して印刷すると、ドラムユニットの性能と寿命に重大な損傷をもたらす可能性があります。この場合に発生した故障は保証の対象とはなりません。

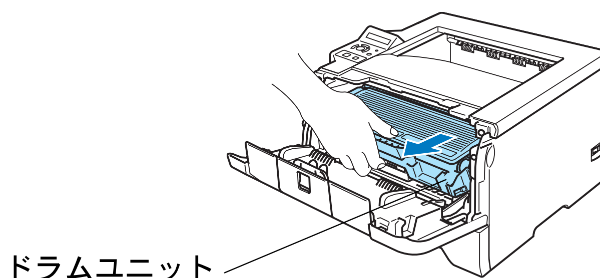


- プリンタまたはプリンタの印刷品質を維持するため、必ずブラザー純正のトナーカートリッジをご使用ください。トナーカートリッジを購入する場合は、プリンタを購入した販売店またはダイレクトクラブにお問い合わせください。
- トナーカートリッジを交換するときは、プリンタを清掃することをおすすめします。「クリーニング」P.4-13 を参照してください。

1 フロントカバーリリースボタンを押してフロントカバーを開けます。

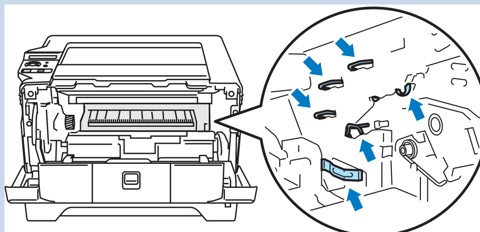


2 ドラムユニットを取り出します。

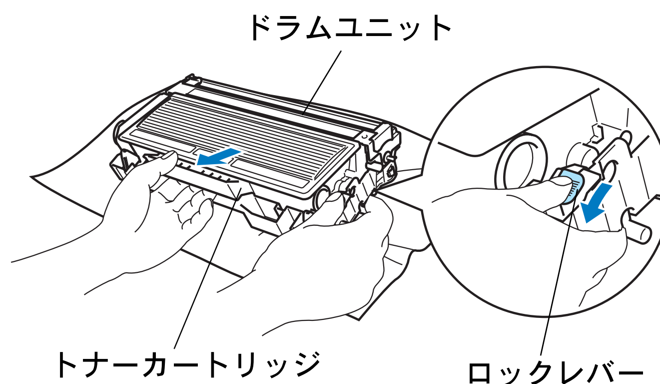




- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットを使い捨ての紙か布の上に置くことをおすすめします。
- 静電気によってプリンタが損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。



3 青色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外します。



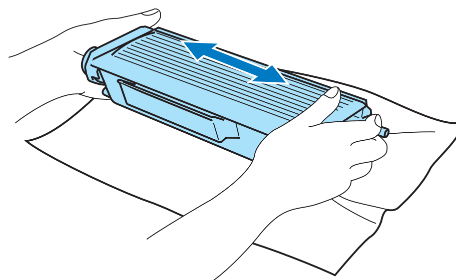


トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。



- トナーカートリッジを廃棄するときは、トナーが袋からこぼれないように、トナーカートリッジを袋に入れ、袋の口を堅く封印してください。
- トナーカートリッジを廃棄する場合には、各自治体の廃棄物規則にしたがって処分してください。ご質問がある場合は、お近くの廃棄物処理センターにお問い合わせください。
- ブラザーでは、環境保護に対する取り組みの一環としてトナーカートリッジとドラムユニットのリサイクルに取り組んでおります。使い終わりましたブラザー製トナーカートリッジ / ドラムユニットがございましたら回収にご協力お願い申し上げます。詳しくはホームページ（http://www.brother.co.jp/product/printer/recycle/index.htm）を参照してください。

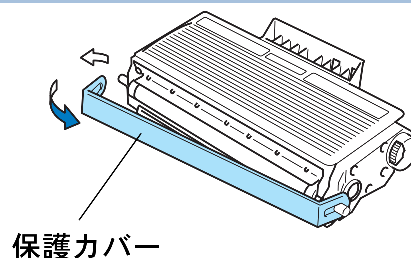
4 新しいトナーカートリッジを開封します。トナーが均等になるように、左右に 5 〜 6 回ゆっくりと振ります。





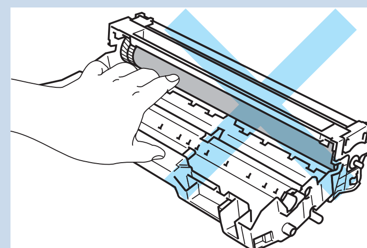
- 新品のトナーカートリッジは交換するときまで開封しないでください。長時間、開封したままで放置すると、トナーの寿命が短くなります。
- ドラムユニットを開封してから強い直射日光または室内光線にさらすと、ドラムユニットが損傷する場合があります。

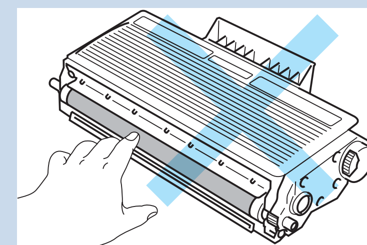
5 保護カバーを外します。





- 印刷品質の劣化を防止するため、右図のグレーの部分には触れないでください。
- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。
- 保護カバーを外したトナーカートリッジは、すぐにドラムユニットに装着してください。

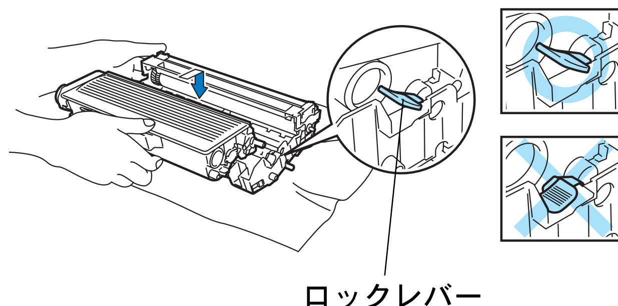




安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

6 新しいトナーカートリッジをドラムユニットに装着します。

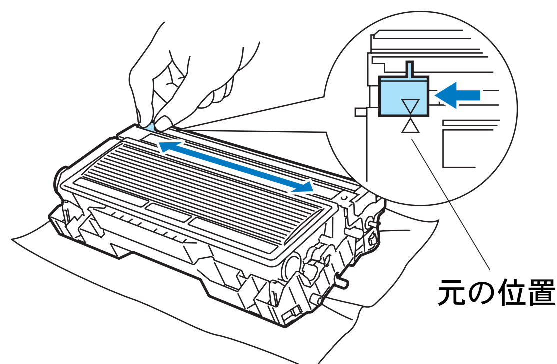
正しく装着されるとカチッと音が鳴り、
ロックレバーが自動的に上がります。





トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジはドラムユニットから外れる場合があります。

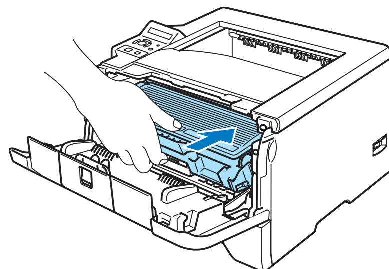
7 ドラムユニットの青色のつまみを 2、3 回往復させ、ドラム内部のワイヤーを清掃します。青色のつまみを必ず元の位置（▲）に戻します。





青色のつまみが元の位置に戻っていないと、印刷した用紙に縦縞が入る場合があります。

8 プリンタにドラムユニットを取り付け、フロントカバーを閉じます。





液晶ディスプレイに「インサツデキマス」と表示されるまで、そのままお待ちください。途中で本機の電源を切ったり、フロントカバーを開けたりすると、新しいトナーを検知できない場合があります。

ドラムユニット

ドラムユニットの寿命は、印刷面積比や印刷ジョブによって異なります。一般的なビジネス文書（印刷面積比約 5%）を A4 の用紙に片面印刷した場合、DR-31J では約 25,000 枚の印刷が可能です。



- ドラムユニットの寿命に影響する要因は、温度や湿度、用紙の種類、使用するトナーの種類、印刷ジョブごとの印刷枚数などです。理想的な印刷条件下での平均的なドラムユニット寿命は約 25,000 枚です。実際のドラムユニットの印刷可能枚数は、印刷条件によってはこの数字よりも大幅に少ないこともあります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- 最良の性能を発揮させるために、ブラザー純正トナーカートリッジを使用してください。本機は、清潔でちりやほこりが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。
- 純正以外のドラムユニットを使用して印刷すると、印刷品質が低下するだけでなく、プリンタ本体自体の品質が低下したり、寿命が短くなる可能性があります。この場合に発生した故障は保証の対象とはなりません。

ドラムユニットの状態を確認する

ドラム寿命メッセージ

ﾄﾞﾗﾑ ﾉｺﾘﾜｽﾞｶ　(一定間隔で表示)

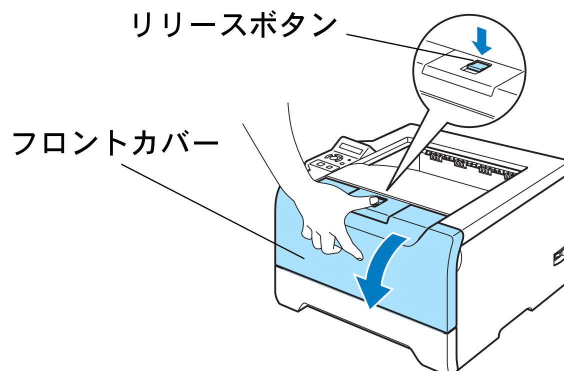
「ドラム　ノコリワズカ」のメッセージが表示されたときは、ドラムユニットの寿命が少なくなっていることを示します。印刷品質が劣化する恐れがあるので、お早めにドラムユニットを交換されることをおすすめします。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。



- 内部にトナーが残っている場合があるので、ドラムユニットの取り外しには細心の注意を払ってください。
- ドラムユニットを交換するときは、プリンタを清掃することをおすすめします。「クリーニング」P.4-13 を参照してください。

ドラムユニットを交換する

1 フロントカバーリリースボタンを押してフロントカバーを開けます。

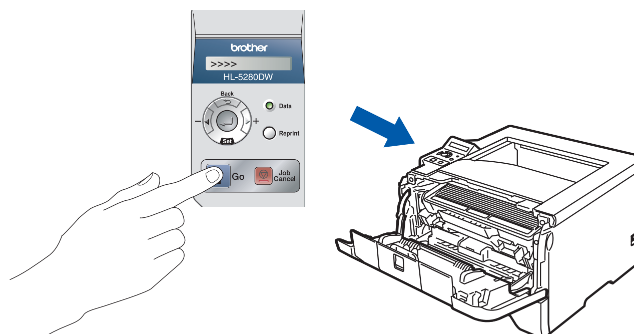


2 ドラムカウンタをリセットします。

約 4 秒間（Go）を押し続けます。

`>>>> ドラム クリア`

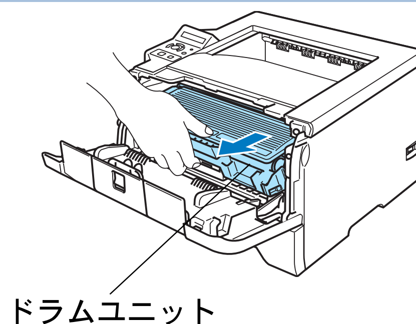
が表示されたら、（Go）を離してください。




注意

トナーカートリッジのみ交換した場合は、ドラムカウンタをリセットしないでください。

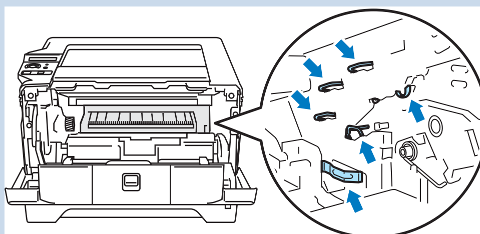
3 ドラムユニットを取り出します。



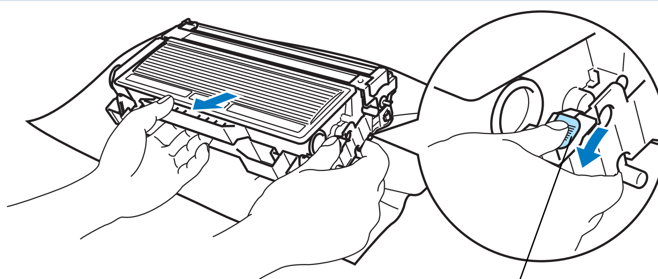
安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引



- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットを使い捨ての紙か布の上に置くことをおすすめします。
- 静電気によってプリンタが損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

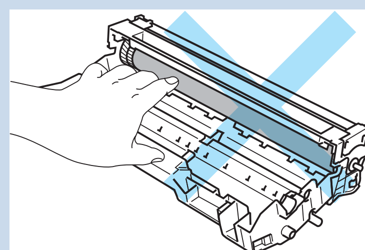


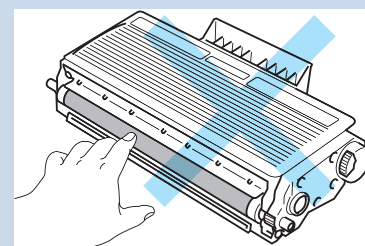
4 青色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外します。





- 印刷品質の劣化を防止するため、右図のグレーの部分には触れないでください。
- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。







- ドラムユニットを廃棄する場合には、各自治体の廃棄物規則にしたがって処分してください。ご質問がある場合は、お近くの廃棄物処理センターにお問い合わせください。
- ブラザーでは、環境保護に対する取り組みの一環としてトナーカートリッジとドラムユニットのリサイクルに取り組んでおります。使い終わりましたブラザー製トナーカートリッジ / ドラムユニットがございましたら回収にご協力お願い申し上げます。詳しくはホームページ（http://www.brother.co.jp/product/printer/recycle/index.htm）を参照してください。

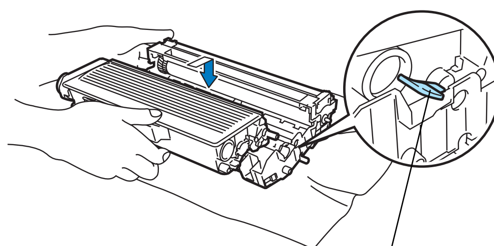
5 新しいドラムユニットを開封します。


注意

ドラムユニットをプリンタに取り付ける直前まで開封しないでください。開封してから強い直射日光または室内光線にさらすと、ドラムユニットが損傷する場合があります。

6 トナーカートリッジをドラムユニットに装着します。

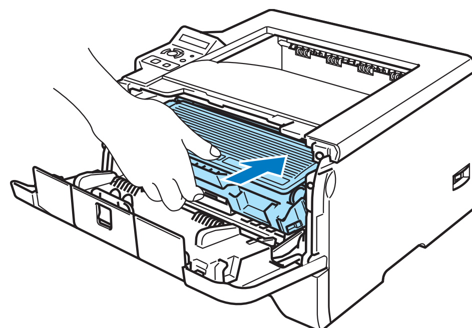
正しく装着されるとカチッと音が鳴り、ロックレバーが自動的に上がります。




注意

トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジはドラムユニットから外れる場合があります。

7 プリンタにドラムユニットを取り付けます。



8 フロントカバーを閉じます。

定期保守部品の交換

メンテナンス部品の交換時期になった場合、操作パネルの液晶ディスプレイに次のメッセージが表示されます。印刷品質を保持するためには、保守部品を定期的に交換する必要があります。下表に示す枚数を印刷した後、下表の部品を交換することが必要です。

メッセージ	内容	概算寿命	保守部品交換の詳細
PF ｷｯﾄ MP ｺｳｶﾝ	多目的トレイ給紙キット※1を交換してください。	100,000 枚※3	お客様相談窓口へお問い合わせください。
PF ｷｯﾄ 1 ｺｳｶﾝ	用紙トレイ給紙キット※2を交換してください。	100,000 枚※3	
PF ｷｯﾄ 2 ｺｳｶﾝ	用紙トレイ給紙キット※2を交換してください。	100,000 枚※3	
PF ｷｯﾄ 3 ｺｳｶﾝ	用紙トレイ給紙キット※2を交換してください。	100,000 枚※3	
ﾃｲﾁｬｸｷ ｺｳｶﾝ	定着ユニットを交換してください。	100,000 枚※3	
ﾚｰｻﾞｽｷｬﾅｰ ｺｳｶﾝ	レーザーユニットを交換してください。	100,000 枚※3	

※ 1 多目的トレイ給紙キットとは、給紙ローラーと分離プレートを示します。
※ 2 用紙トレイ給紙キットとは、給入ローラー、分離ローラー、分離パッド、分離パッドバネを示します。
※ 3 本機の印刷枚数は、プリンタ設定一覧で確認できます。
「プリンタ設定一覧の印刷」P.1-30 を参照してください。
実際の印刷枚数は印刷ジョブの種類や使用する用紙によって異なります。上表の数字は一般的なビジネス文書（印刷面積比約 5%）を A4 サイズの用紙に片面印刷した場合で算出されています。

クリーニング

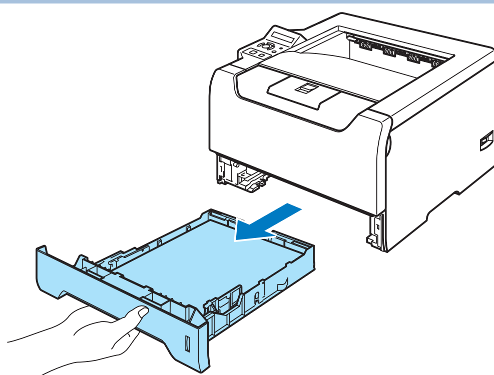
乾いた柔らかい布でプリンタの外部と内部を定期的に清掃してください。トナーカートリッジやドラムユニットを交換したり、印刷した用紙がトナーで汚れている場合には、プリンタ内部とドラムユニットを清掃します。



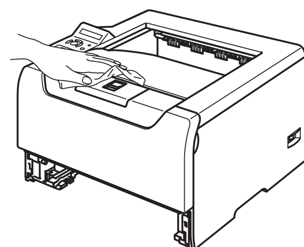
- クリーニングには水か中性洗剤をご使用ください。シンナーやベンジンなどの揮発性有機溶剤を使用すると、プリンタの表面に損傷を与えます。
- アンモニアを含有するクリーニング材料を使用しないでください。プリンタ本体およびドラムユニットに損傷を与えます。

プリンタ外部をクリーニングする

1 プリンタ本体から用紙トレイを引き出します。

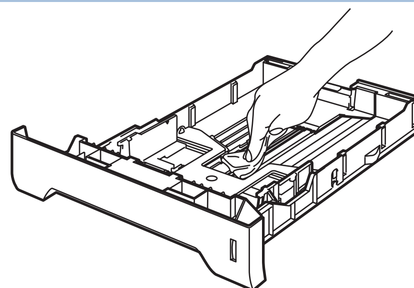


2 乾いた柔らかい布で、プリンタ外部の汚れやちりを拭き取ります。

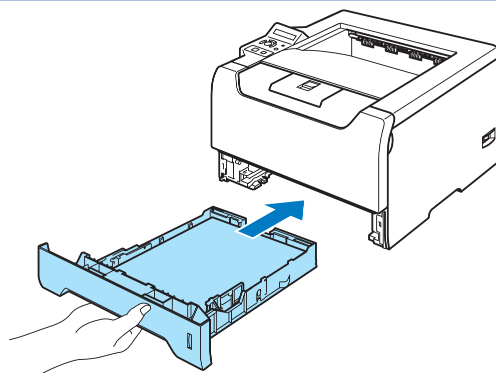


3 乾いた柔らかい布で、用紙トレイ内部のトレイ用紙ガイドなどの突起物に付いた汚れやちりを拭き取ります。

4 乾いた柔らかい布で、用紙トレイ内部や外部に付いた汚れやちりを拭き取ります。



5 用紙トレイをプリンタ本体に戻します。

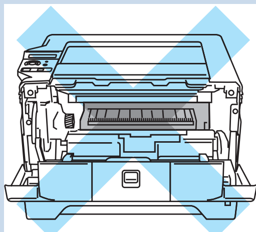


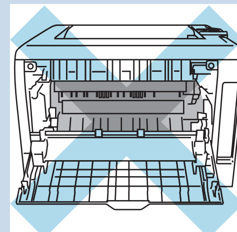
プリンタ内部をクリーニングする



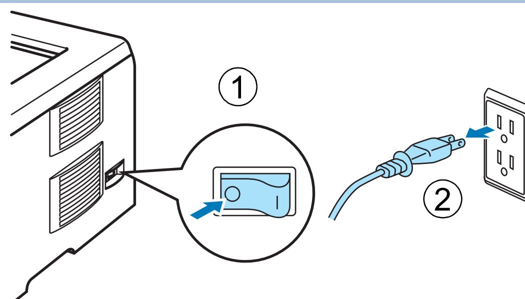
消耗品の交換や、プリンタの清掃をする場合は、下記の点に注意してください。

- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。
- プリンタを使用した直後は、プリンタ内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

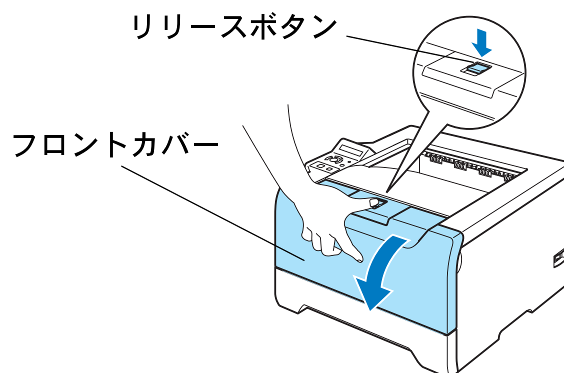




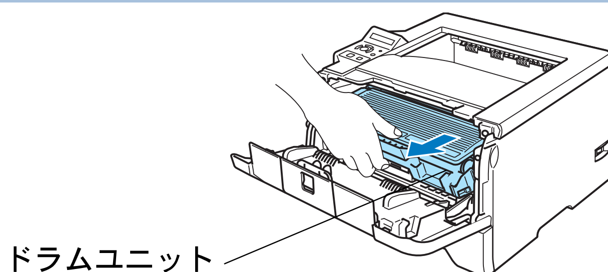
1 プリンタの電源スイッチをオフにし、電源コードをコンセントから抜きます。



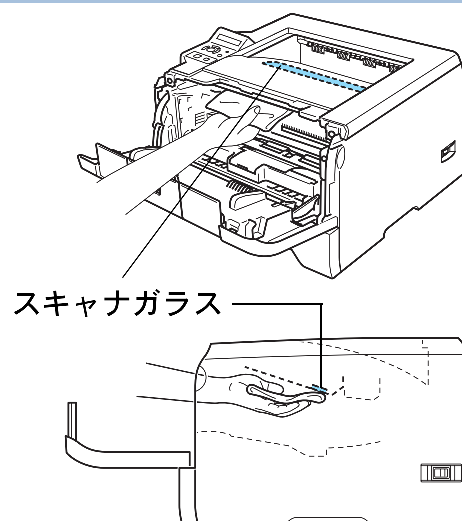
2 フロントカバーリリースボタンを押してフロントカバーを開けます。



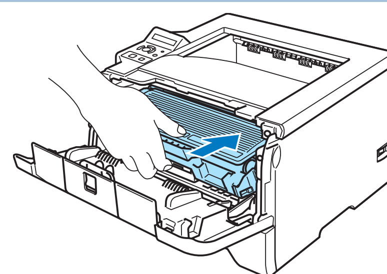
3 ドラムユニットを取り出します。



4 乾燥した柔らかい布でスキャナガラス（右図に示すグレーの部分）を拭きます。



5 プリンタ本体にドラムユニットを取り付けます。



6 フロントカバーを閉じます。

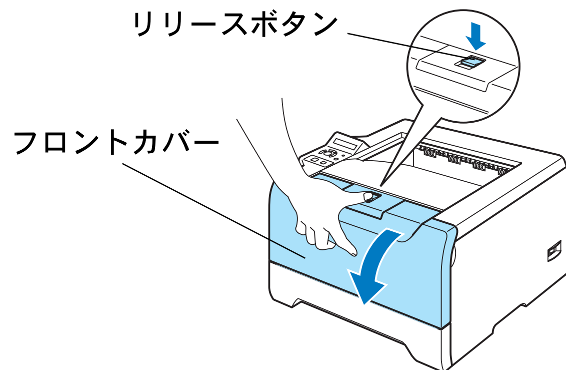
7 電源コードをコンセントに差し、プリンタの電源を入れます。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

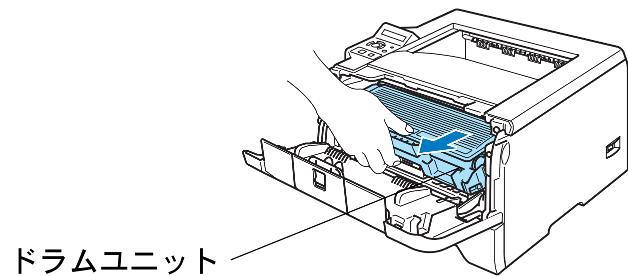
コロナワイヤーをクリーニングする

次の手順でコロナワイヤーのクリーニングすると、印刷品質が改善される場合があります。

1 フロントカバーリリースボタンを押してフロントカバーを開けます。

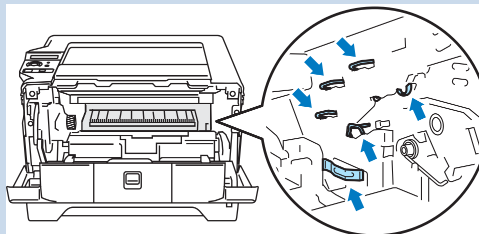


2 ドラムユニットを取り出します。





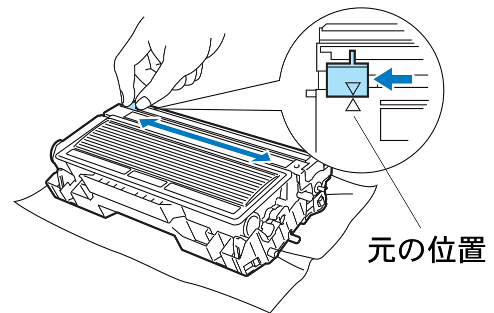
- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットを使い捨ての紙か布の上に置くことをおすすめします。
- 静電気によってプリンタが損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。



安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

3

ドラムユニットの青色のつまみを 2、3 回往復させ、ドラム内部のワイヤーを清掃します。青色のつまみを必ず元の位置（▲）に戻します。

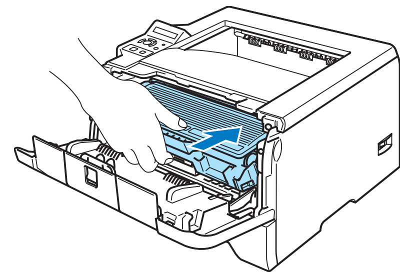



注意

青色のつまみが元の位置に戻っていないと、印刷した用紙に縦縞が入る場合があります。

4

プリンタ本体にドラムユニットを取り付けます。



5

フロントカバーを閉じます。

第 5 章

困ったときは

トラブルの原因を確認する

使用中に問題が発生したら、修理を依頼される前に以下の項目をチェックしていただき、対応する処置を行ってください。
「ブラザーソリューションセンター」（http://solutions.brother.co.jp）では、Q&A やプリンタをご使用いただく上で有益な情報などをご用意しております。あわせてご覧ください。

それでも問題が解決しないときは、

お客様相談窓口 0120-590-382 へご連絡ください。

● はじめに下記の項目をご確認ください：

- 電源コードが正しく差し込まれているか、プリンタに電源が入っているか。
- すべての保護部品が取り除かれているか。
- トナーカートリッジとドラムユニットが正しく装着されているか。
- フロントカバーとバックカバーがしっかり閉まっているか。
- 用紙が用紙トレイに正しく挿入されているか。
- プリンタとパソコンがインターフェースケーブルで正しく接続されているか。
- パソコンが正しいプリンタポートに接続されているか。
- 正しいプリンタドライバがインストールされ、選択されているか。

● プリンタが印刷をしない：

上記のチェック項目で問題が解決されない場合は下記の項目の中から関連する事項を見つけて指示にしたがってください。

ランプが点灯または点滅している

「操作パネルの使いかた」を参照してください。 ………… P.1-5

ステータスモニタにエラーメッセージが表示される

「ステータスモニタのエラーメッセージ一覧」を参照してください。 ………… P.5-7

エラーメッセージが表示される

「液晶ディスプレイのエラーメッセージ」を参照してください。 ………… P.5-3

用紙のトラブル

「用紙が原因のトラブル一覧」を参照してください。 ………… P.5-31

紙づまり

「用紙が原因のトラブル一覧」を参照してください。 ………… P.5-31
「紙づまりが起きたときは」を参照してください。 ………… P.5-11

その他のトラブル

「その他のトラブル」を参照してください。 ………… P.5-33
「BR-Script 3 エミュレーションモードをご使用」を参照してください。 ………… P.5-34

● 印刷するが問題がある：

印字品質を改善したい

「印字品質を改善するには」を参照してください。 ………… P.5-25

正しく印刷できない

「正しく印刷できないトラブル一覧」を参照してください。 ………… P.5-32

● その他分からないこと、知りたいことがある：

プリンタの詳しい仕様が知りたい

「プリンタ仕様」を参照してください。 ………… P.6-9

用語が分からない

「用語集」を参照してください。 ………… P.6-13

消耗品を注文したい

「ご注文シート」を印刷してご利用ください。 ………… 「ご注文シート」

液晶ディスプレイのエラーメッセージ



本書で示した内容以外でのご使用は、本機の機能および性能の保証はできかねますのでご留意ください。

本機の液晶ディスプレイのエラーメッセージは、用紙トレイに次の名称が付けられています。

用紙トレイの名称	液晶ディスプレイ上での名称
用紙トレイ	トレイ 1
多目的トレイ	MP トレイ
ローワートレイユニット	トレイ 2，トレイ 3

液晶ディスプレイのエラーメッセージ一覧

エラーメッセージ

エラーメッセージ	解決方法
バッファ　フル	「インタフェース」モードの設定を確認してください。
カートリッジ　エラー	トナーカートリッジをいったん取り外し、再度正しく取り付けてください。詳細は、「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。
ドラムユニット　ソウジ	フロントカバーを開け、ドラムユニットを取り外します。ドラムユニットの青色のつまみを 2、3 回往復させ、ドラム内部のワイヤーを清掃します。詳細は、「コロナワイヤーをクリーニングする」P.4-17 を参照してください。
DIMM メモリ　エラー	メモリ（DIMM）をいったん取り外し、再度正しく取り付けてください。本機の電源を切り、数秒後電源を入れます。再度エラーメッセージが表示された場合は、メモリ（DIMM）を新しいものに交換してください。 詳細は、「メモリ（DIMM）を増設する」P.3-4 を参照してください。
ダウンロード　フル	市販の DIMM メモリで本機のメモリを増やしてください。「メモリ（DIMM）を増設する」P.3-4 を参照してください。
フォント　フル	市販の DIMM メモリで本機のメモリを増やしてください。「メモリ（DIMM）を増設する」P.3-4 を参照してください。
フロントカバー　オープン	フロントカバーを閉じてください。
バックカバーオープン	バックカバーを閉じてください。 メモ バックカバーを閉じているのにバックカバーオープンのエラーが表示される場合は、バックカバー、定着器カバーを開け、紙詰まりがないか確認してください。紙詰まりの状態のまま電源をオン / オフすると、バックカバーオープンのエラーが表示されることがあります。
カミヅマリ XXX	指定された場所からつまった用紙を取り除いてください。詳細は、「紙づまりが起きたときは」P.5-11 を参照してください。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

エラーメッセージ	解決方法
テサシ	液晶ディスプレイに表示された用紙サイズの用紙を多目的トレイに挿入してください。印刷が一時停止になっている場合は、 を押してください。
メモリ　フル	• (Go) を押して本機内に残っているデータを印刷してください。本機内に残っているデータを消去したいときは、 (Job Cancel) を押してください。 • 市販の DIMM メモリで本機のメモリを増やしてください。「メモリ（DIMM）を増設する」P.3-4 を参照してください。 • 文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。
カミナシ　XXX	表示されたトレイに用紙を入れてください。(XXX は MP トレイ、トレイ 1 またはトレイ 2, トレイ 3 を示します。)
トレイ 1/2　ナシ	表示されたトレイを取り付けてください。
プリントオーバーラン	• (Go) を押して本機内に残っているデータを印刷してください。本機内に残っているデータを消去したいときは、 (Job Cancel) を押してください。 • 市販の DIMM メモリで本機のメモリを増やしてください。「メモリ（DIMM）を増設する」P.3-4 を参照してください。 • 文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。 • プリンタドライバのページプロテクトの設定を変更してください。「ページプロテクト」P.2-26 を参照してください。
サイズ　エラー　DX	両面印刷可能な正しい用紙サイズ（A4）を選択してください。プリンタドライバで設定を確認します。プリンタドライバで選択した用紙サイズの用紙をトレイに入れます。両面印刷できる用紙サイズの詳細は、「印刷用紙と寸法」P.1-33 を参照してください。
ヨウシサイズ　フイッチ	プリンタドライバを確認し、プリンタドライバで選択した用紙サイズの用紙をトレイに入れ、 (Go) を押してください。
キオクデバイス　フル	• 不要なマクロやフォントを削除してください。 • RAM ディスク領域を増やしてください。詳細は「RAM ディスクの設定」P.1-10 を参照してください。
トレイ　ツケスギ	オプションの ローワー トレイユニットは 2 つまで取り付けることができます．余分なトレイを外してください。
リョウメントレイナシ	両面印刷トレイを取り付けてください。詳細は「自動両面印刷する」P.2-82 を参照してください。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

保守メッセージ

エラーメッセージ	解決方法
ドラム　ノコリワズカ	ドラムユニットの寿命が近づいています。新しいドラムユニットを準備してください。詳細は、「**ドラムユニットを交換する**」P.4-9 **を参照してください。**
トナー　ノコリワズカ	トナーの残量が残り少なくなっています。新しいトナーカートリッジを準備してください。詳細は、「**トナーカートリッジを交換する**」P.4-4 **を参照してください。**
トナー　ジュミョウ	トナーを新しいものに交換してください。詳細は、「**トナーカートリッジを交換する**」P.4-4 **を参照してください。**
PF キット MP　コウカン	多目的トレイ給紙キット（給紙ローラーと分離プレート）を交換する必要があります。お客様相談窓口へお問い合わせください。
PF キット 1　コウカン	用紙トレイ給紙キット（給紙ローラー、分離ローラー、分離パッド、分離パッドバネ）を交換する必要があります。お客様相談窓口へお問い合わせください。
PF キット 2（3）　コウカン	ローワートレイユニット給紙キット（給紙ローラー、分離ローラー、分離パッド、分離パッドバネ）を交換する必要があります。お客様相談窓口へお問い合わせください。
テイチャクキ　コウカン	定着ユニットを交換する必要があります。お客様相談窓口へお問い合わせください。
レーザスキャナー　コウカン	レーザーユニットを交換する必要があります。お客様相談窓口へお問い合わせください。

サービスコールメッセージ

エラーメッセージ	解決方法
エラー　###	**本機の電源を切り、数秒後電源を入れます。再度エラーメッセージが表示された場合は、**本機を購入した販売店、またはお客様相談窓口へお問い合わせください。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

ステータスモニタのメッセージ

ステータスモニタを表示させる

ブラザーの Windows 用または Macintosh 用プリンタドライバ を使用している場合は、ステータスモニタでエラー情報などを通知させることができます。

1 **「Brother HL-5280DW（5270DN）series のプロパティ」ダイアログボックスの［拡張機能］タブで（その他特殊設定）をクリックします。**

2 **リストから［ステータスモニタ］をクリックし、［オン］を選択します。**



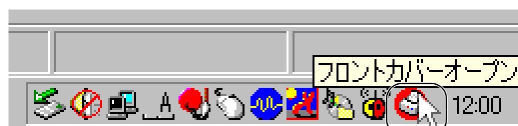
ステータスモニタは初期設定ではオフになっています。［オン］を選択していないとステータスモニタを表示することはできません。

3 適用(A) または OK **をクリックして、選択した設定を確定します。**

ステータスモニタの使用方法

ステータスモニタは、次のような方法でメッセージを表示できます。

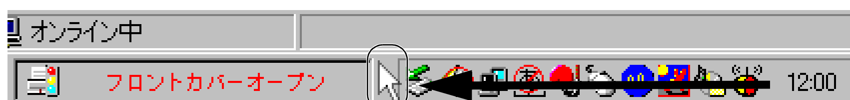
- ステータスモニタは初期設定では画面右下のタスクバーに表示されます。
  ステータスモニタの上にマウスポインタを重ねると、メッセージが表示されます。
  この状態でステータスモニタの表示をダブルクリックすると、インタラクティブヘルプ P.5-10 が起動し、解決方法をアニメーションでご覧いただけます。（Windows のみ）



- ステータスモニタをタスクバーの外にドラッグすると、タスクバーの外にメッセージが表示されます。



- ステータスモニタをタスクバーの内でドラッグすると、タスクバーの中にメッセージが表示されます。





Macintosh（OS X10.3 以降）の場合は、起動ディスク（Startup Disk）から、ライブラリ（Library）→ Printers → Brother → Utilities の順に開きステータスモニタを表示します。

ステータスモニタのメッセージ一覧

ステータスモニタは本機の問題点を下記の表の通り表示します。表示されたメッセージに対して適切な処置を行ってください。

メッセージ	解決方法
印刷できます	印刷できる状態です。
お待ちください	ウォームアップ中です。（印刷データの受信は可能です。）
ジョブキャンセル中です	印刷をキャンセル中です。
自動解像度調整	解像度が低下した状態で印刷しています。 プリンタが自動的に解像度を下げないように、作成したデータの複雑さを減らしてください。
スリープ中です	スリープ状態です。 プリンタの操作パネルの（Go）か（Job Cancel）を押すと、スリープ状態から復帰します。
冷却中です	冷却中です。内部が冷めるまでしばらくお待ちください。
フロントカバーが開いています	フロントカバーを閉じてください。
バックカバーが開いています	バックカバーを閉じてください。 **メモ** バックカバーを閉じているのに「バックカバーが開いています」のエラーが表示される場合は、バックカバー、定着器カバーを開け、紙詰まりがないか確認してください。紙詰まりの状態のまま電源をオン / オフすると、「バックカバーが開いています」のエラーが表示されることがあります。
トナーの寿命です	トナーを新しい物に交換してください。詳細は「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。
カートリッジエラー	ドラムユニットをいったん取り外し、再度正しく取り付けてください。
用紙切れ MP トレイ用紙切れまたは給紙ミス 用紙トレイ 1/2/3 用紙切れまたは給紙ミス	• それぞれの用紙トレイに用紙を入れてください。 • もしトレイに用紙が残っている場合は、用紙が真直ぐ入っているか確認してください。 もし用紙がカールしている場合は用紙をひっくり返すことで解決できることもあります。 • 用紙の枚数を減らして再度試してみてください。 • 用紙が推奨の仕様に合っているか確認してください。 詳細は「印刷用紙と寸法」P.1-33 を参照してください。 • 現状のドライバ設定に合った用紙を入れてください。
紙づまりです（MP トレイ） 紙づまりです（用紙トレイ 1/2/3） 紙づまりです（ドラムユニット内） 紙づまりです（後部）	表示された場所からつまった用紙を取り除いてください。 詳細は「紙づまりが起きたときは」P.5-11 を参照してください。

メッセージ	解決方法
メモリーが一杯です	• (Go) を押してプリンタ内に残っているデータを印刷してください。プリンタ内に残っているデータを消去したいときは、 (Job Cancel) を押してください。 • 市販の DIMM メモリでプリンタのメモリを増やしてください。 詳細は「メモリ (DIMM) を増設する」P.3-4 を参照してください。 • 数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。
ドラムが汚れています	フロントカバーを開け、ドラムユニットを取り出します。ドラムユニットの青色のつまみを 2、3 回往復させ、ドラム内部のワイヤーを清掃します。詳細は「コロナワイヤーをクリーニングする」P.4-17 を参照してください。
まもなくトナーが寿命となります	トナーの残量が少なくなっています。新しいトナーカートリッジを準備してください。詳細は「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。
まもなくドラムが寿命となります	ドラムユニットの寿命が近づいています。新しいドラムユニットを準備してください。詳細は「**ドラムユニットを交換する**」P.4-9 **を参照してください。**
サービスエラー	本機の電源を切り、数秒後電源を入れます。再度エラーメッセージが表示された場合は、本機を購入した販売店、または、お客様窓口へお問い合わせください。

印刷によるエラーメッセージ

プリンタに問題が起こった場合、下記の表に示されたようなエラーメッセージを印刷して知らせます。プリンタが知らせるエラーメッセージに対して適切な処置を行ってください。

印刷によるエラーメッセージ一覧

エラーメッセージ	解決方法
メモリフル	• （Go）を押してプリンタ内に残っているデータを印刷してください。プリンタ内に残っているデータを消去したいときは、（Job Cancel）を押してください。 • 市販の DIMM メモリでプリンタのメモリを増やしてください。 詳細は「メモリ（DIMM) を増設する」P.3-4 を参照してください。 • 数ページずつに分けて印刷するか、解像度を下げてください。
解像度調整	解像度が低下した状態で印刷しています。 プリンタが自動的に解像度を下げないように、作成したデータの複雑さを減らしてください。

インタラクティブヘルプ

インタラクティブヘルプは、トラブル時の解決方法をアニメーションでご覧いただけるソフトウェアです。プリンタドライバをインストールすると、インタラクティブ ヘルプが自動でインストールされます。

インタラクティブヘルプの使用方法

1 インタラクティブヘルプを起動します。

- Windows XP の場合
  ［スタート］メニューから［すべてのプログラム］－［Brother HL-5280DW（5270DN)］－［HL-5280DW（5270DN) インタラクティブヘルプ］の順にクリックします。
- Windows 95/98/Me/2000、Windows NT4.0 の場合
  ［スタート］メニューから［プログラム］－［Brother HL-5280DW（5270DN)］－［HL-5280DW（5270DN) インタラクティブヘルプ］の順にクリックします。
- Mac OS の場合
  ①CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。
  ②デスクトップ上の［HL-5200］をダブルクリックします。
  ③［Documentation］フォルダをダブルクリックします。
  ④［InteractiveHelp］をダブルクリックします。

2 ご覧になりたい項目をクリックします。

解決方法がアニメーションでご覧いただけます。

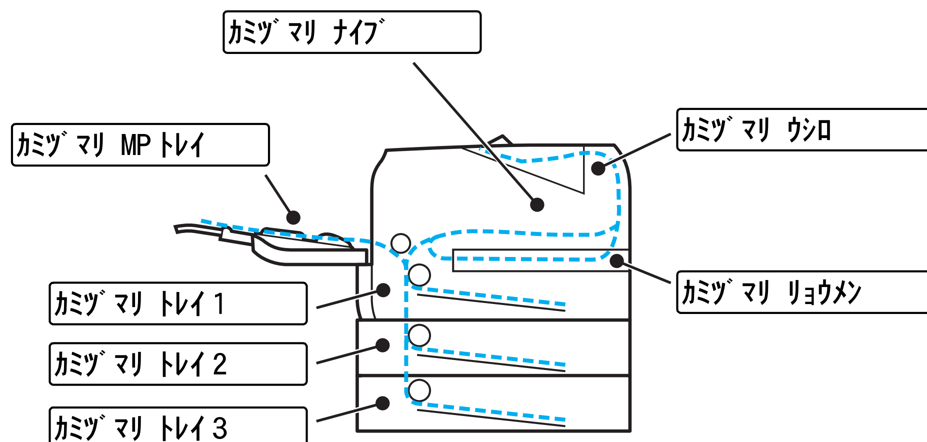


紙づまりが起きたときは

紙づまりの解決方法は、インタラクティブヘルプにてご覧いただけます。
「インタラクティブヘルプ」P.5-10 を参照してください。

紙づまりメッセージ

紙づまりが起きた場合、本機の操作パネル上の液晶ディスプレイで、どの場所に紙づまりが起こったかを下記のように表示します。



メッセージ	内容	参照ページ
ｶﾐﾂﾞﾏﾘ MP ﾄﾚｲ	多目的トレイで紙づまりが起こっています。	P.5-12
ｶﾐﾂﾞﾏﾘ ﾄﾚｲ 1	用紙トレイで紙づまりが起こっています。	P.5-15
ｶﾐﾂﾞﾏﾘ ﾄﾚｲ 2	ローワートレイユニットで紙づまりが起こっています。	P.5-15
ｶﾐﾂﾞﾏﾘ ﾄﾚｲ 3	ローワートレイユニットで紙づまりが起こっています。	P.5-15
ｶﾐﾂﾞﾏﾘ ﾅｲﾌﾞ	本機内部で紙づまりが起こっています。	P.5-18
ｶﾐﾂﾞﾏﾘ ｳｼﾛ	本機後部で紙づまりが起こっています。	P.5-21
ｶﾐﾂﾞﾏﾘ ﾘｮｳﾒﾝ	両面印刷トレイで紙づまりが起こっています。	P.5-24

紙づまりの場所を確認し、次ページ以降の指示に従ってつまった用紙を取り除きます。
つまった用紙を取り除いた後。フロントカバーをいったん開け、再度閉じると印刷を再開します。

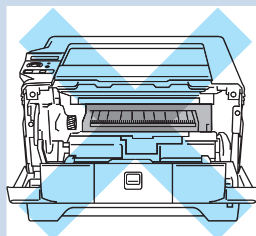


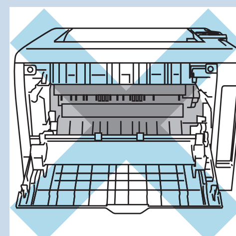
下記の用紙は使用しないでください。
- 破れ、反り、しわのある用紙
- 湿った用紙
- 仕様、規格外の用紙

紙づまりの解決方法


注意

プリンタ本体を使用した直後は、プリンタ内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレー部分に絶対手を触れないでください。





次の手順にしたがって、つまった用紙を完全に取り除き、用紙トレイを挿入してフロントカバーを閉じると、プリンタは自動的に印刷を再開します。

プリンタが自動的に印刷を再開しない場合は、（Go）を押してください。

それでも印刷を再開しない場合は、つまった用紙がすべて取り除かれているか確認し、もう一度印刷してください。



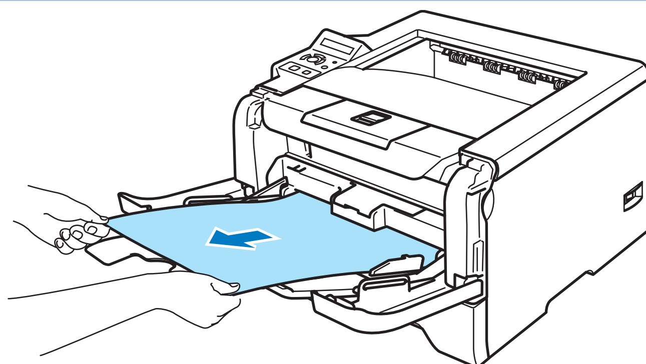
新しく用紙を足す際には、すべての用紙を用紙トレイから取り除き、まっすぐに伸ばしてください。これはプリンタが一度に複数枚の用紙を給紙することを防ぎ、紙づまりを防ぎます。

多目的トレイの紙づまり

ｶﾐﾂﾞﾏﾘ MP ﾄﾚｲ

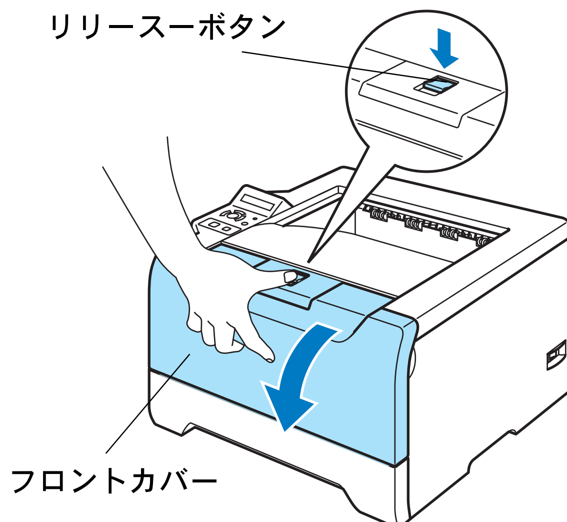
多目的トレイで紙づまりが起こったときは、次の手順に従ってください。

1 多目的トレイからつまった用紙を取り除きます。



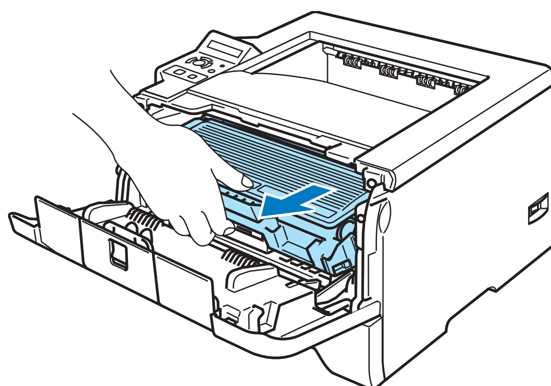
2

フロントカバーリリースボタンを押しフロントカバーを開けます。



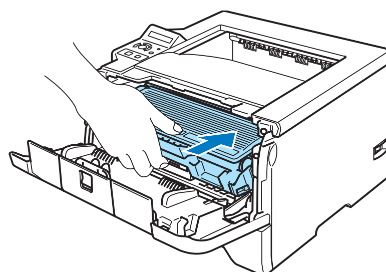
3

ドラムユニットを取り出します。



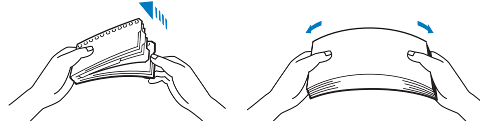
4

多目的トレイの周りにつまった用紙をすべて取り除いた後、プリンタにドラムユニットを取り付けます。
フロントカバーを閉じます。



5

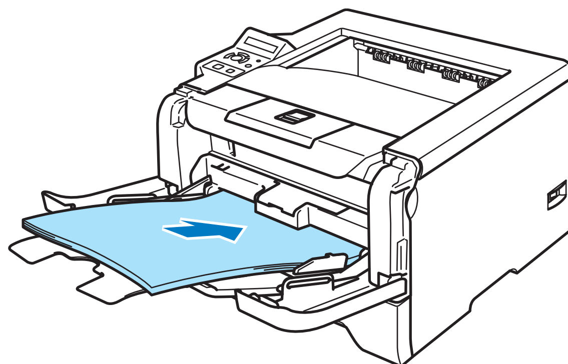
紙づまりや給紙ミスを防ぐために、用紙をさばきます。



6 多目的トレイ用紙を挿入します。

用紙がしっかりと奥までセットされており、用紙ガイドの両端にある▼マークより下に収まっていることを確認してください。

印刷が再開されます。





印刷が再開されない場合は、フロントカバーを開け閉めするか [GO] ボタンを押してください。

多目的トレイに用紙を挿入するときは、次の点に注意してください。

- 一番上に置かれた用紙から、上の面に印刷されます。
- 多目的トレイには 50 枚 (80g/m^2) 以上の用紙を挿入しないでください。紙づまりを起こす恐れがあります。
- 用紙は用紙ガイドの両側にある▼マークより下に収まるように入れてください。
- はじめに用紙の先端を入れ、ゆっくりと挿入してください。
- 用紙は、多目的トレイの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。

用紙トレイ / ローワートレイユニットの紙づまり

本機の液晶ディスプレイのエラーメッセージは、用紙トレイに次の名称が付けられています。

用紙トレイの名称	液晶ディスプレイ上での名称
用紙トレイ	トレイ 1
ローワートレイユニット	トレイ 2,　トレイ 3

カミヅ マリ トレイ 1

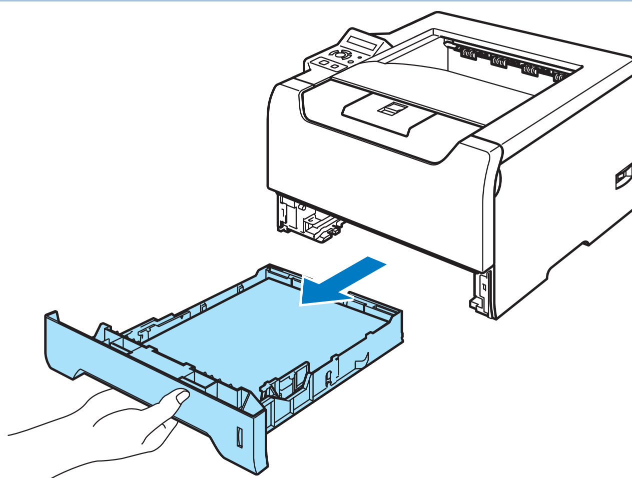
カミヅ マリ トレイ 2

カミヅ マリ トレイ 3

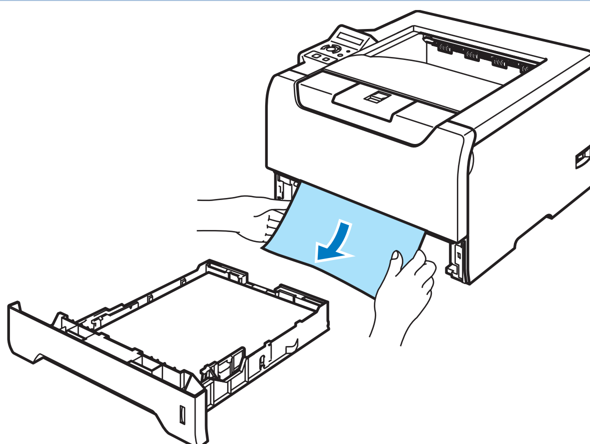
用紙トレイ / ローワートレイユニットで紙づまりが起こったときは、次の手順に従ってください。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

1 **本機から用紙トレイを完全に引き出します。**

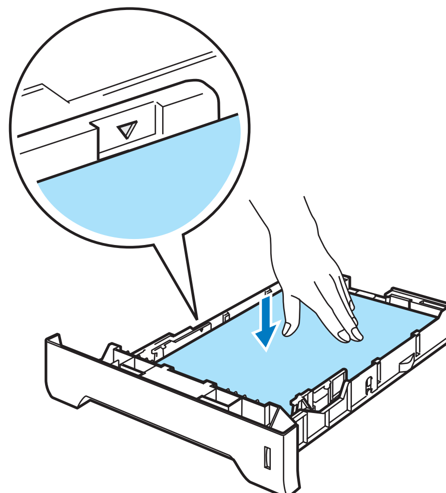


2 **つまった用紙を両手で持ち、ゆっくり引き抜いて取り除きます。**



3 用紙トレイに用紙をセットします。

用紙が平らになっていることを確認してください。

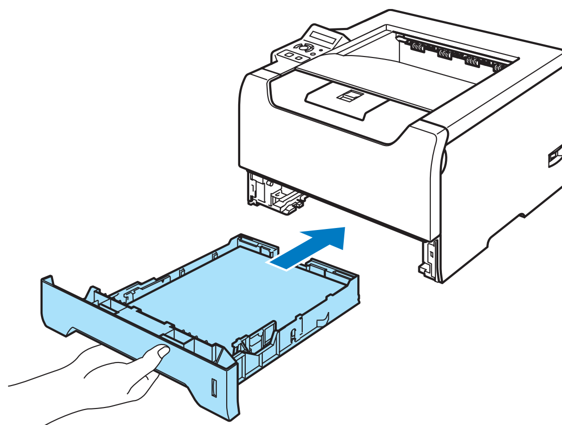




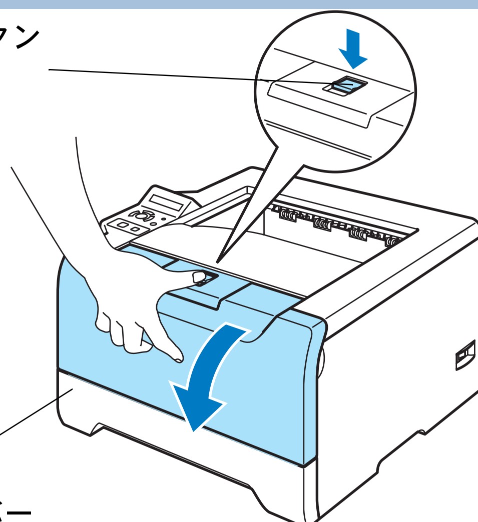
- 用紙は▼マークまでセットすることができます。用紙トレイに用紙を 250 枚（80g/m²）以上セットしないでください。紙づまりが起こる可能性があります。
- 片面をすでに印刷した用紙に印刷する場合には、用紙トレイ内に残っている用紙を一度取り出してください。その後、印刷した用紙のみを用紙トレイに入れてください。そのとき印刷する面を下向きに入れてください。（印刷されていない用紙の上に、印刷された用紙を重ねないでください。）

4 用紙トレイを本機に戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。



5 フロントカバーリリースボタンを押し、フロントカバーを開けます。



6 フロントカバーを閉じます。

印刷が再開されます。



ローワートレイユニットから用紙が給紙されている最中に用紙トレイを引き抜かないでください。引き抜くと紙づまりが起こります。



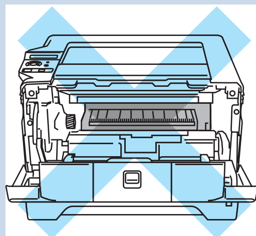
本機内部の紙づまり

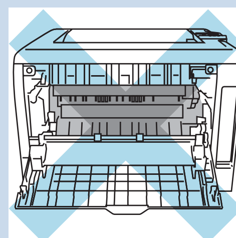
カミヅ マリ ナイブ

本機内部で紙づまりが起こったときは、次の手順に従ってください。

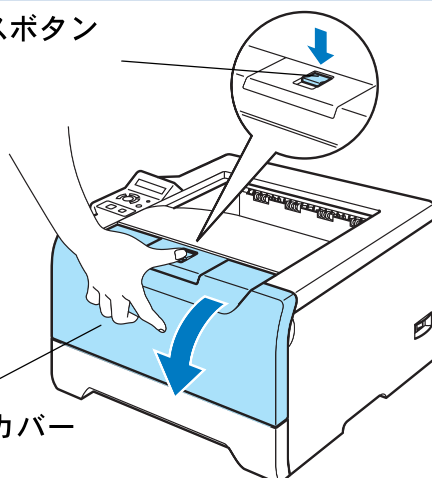
注意

本機の使用直後は、本機内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。



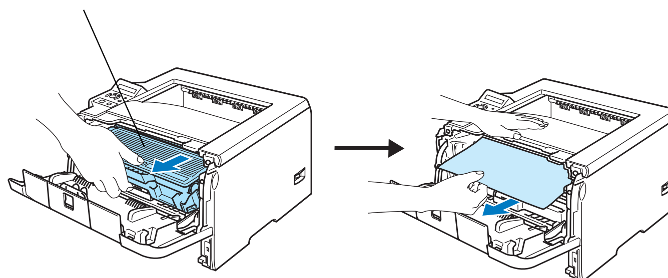


1 フロントカバーリリースボタンを押し、フロントカバーを開けます。



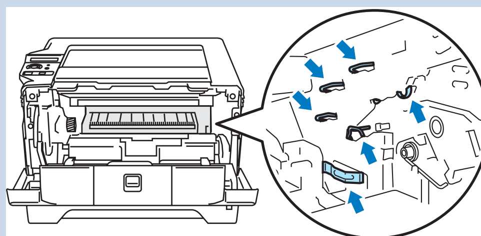
2 ドラムユニットをゆっくりと取り出します。

つまった用紙はドラムユニットといっしょに取り出せます。



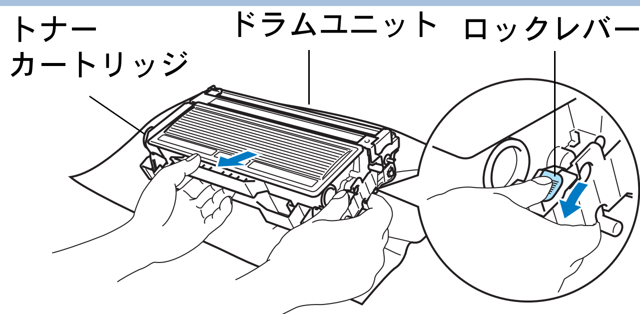

注意

- つまった用紙を取り除いた後、印刷された用紙に汚れがある場合は、印刷途中のデータを再開する前に、何ページか印刷してください。
- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。
- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットを使い捨ての紙か布の上に置くことをおすすめします。
- 静電気によって本機が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。



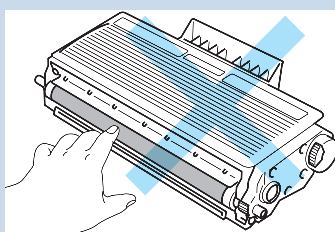
3 青色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外します。

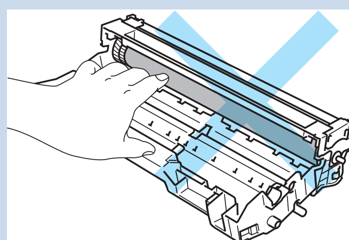
ドラムユニットの内部につまった用紙があるときは取り除いてください。




注意

- 印刷品質の劣化を防止するため、下図のグレーの部分には触れないでください。

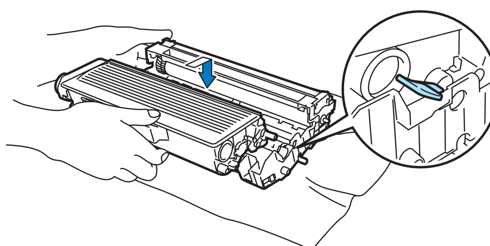




- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。

4 トナーカートリッジをドラムユニットに装着します。

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、ロックレバーが自動的に上がります.



5 フロントカバーを閉じます。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引



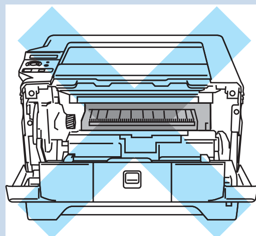
本機後部の紙づまり

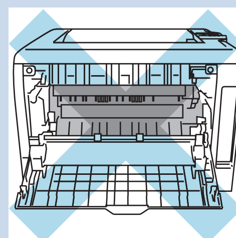
ｶﾐｿﾞﾏﾘ ｳｼﾛ

本機後部で紙づまりが起こったときは、次の手順に従ってください。

注意

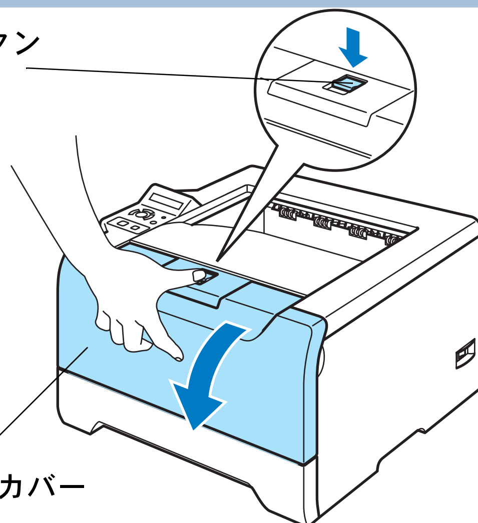
本機の使用直後は、本機内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。





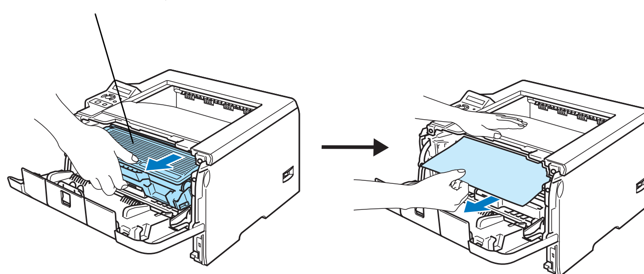
安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

1 フロントカバーリリースボタンを押し、フロントカバーを開けます。



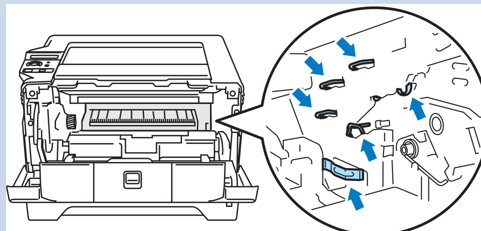
2 ドラムユニットをゆっくりと取り出します。

つまった用紙はドラムユニットと一緒に取り出せます。

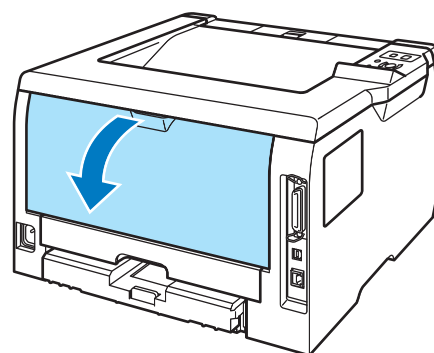



注意

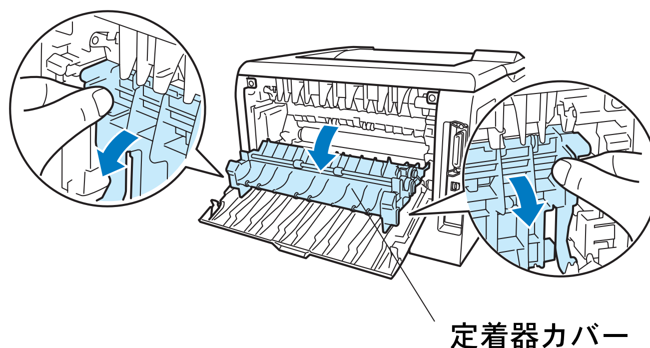
- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットを使い捨ての紙か布の上に置くことをおすすめします。
- 静電気によって本機が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。



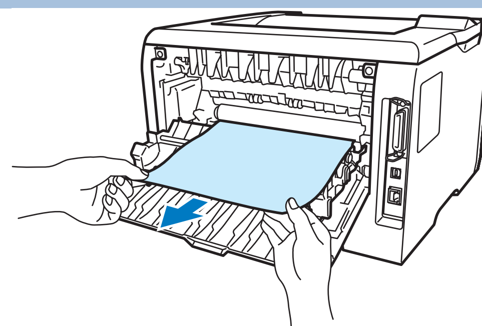
3 **プリンタ本体を後ろ向きに置いてバックカバーを開けます。**



4 **左右のタブを手前に引き定着器カバーを開けます。**



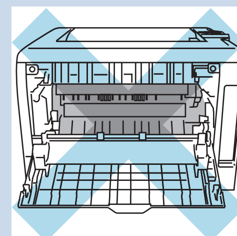
5 **定着ユニットから詰まった用紙を両手で持ち、ゆっくり引いて取り除きます。**



安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引



プリンタを使用した直後は、プリンタ内部がたいへん高温になっています。プリンタ内部が冷めるのを待って、用紙を取り除いてください。



6 プリンタにドラムユニットを取り付けます。

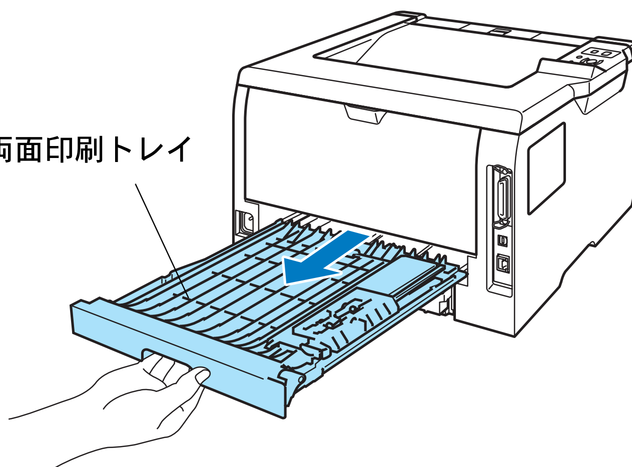
7 フロントカバーとバックカバーを閉じます。

両面印刷トレイの紙づまり

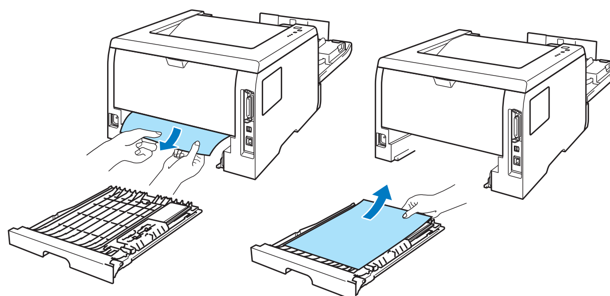
カミヅ マリ リョウメン

両面印刷トレイで紙づまりが起こったときは、次の手順に従ってください。

1 **本機から両面印刷トレイを完全に引き出します。**



2 **つまった用紙をを両手で持ち、ゆっくり引き抜いて取り除きます。**



3 **本機に両面印刷トレイを戻します。**

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

印字品質を改善するには

印刷品質に問題がある場合は、はじめにテストページを印刷します。「テストページの印刷」P.1-31 を参照してください。
印刷した内容がはっきり見えるときは、プリンタ本体には問題がない場合があります。インターフェースケーブルを確認するか、または他のパソコンから印刷を試してみてください。

下記の表に示された印字品質の問題に対して、適切な処置を行ってください。

印字品質の改善方法一覧

問題例	解決方法
かすれ ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	• 本機の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、この問題が起きることがあります。「このような場所に置かないで」P.3 を参照してください。 • すべてのページが薄い場合には、トナー節約モードになっていることがあります。プリンタドライバの［拡張機能］タブで「トナー節約モード」P.2-11 を［オフ］にしてください。 • トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。 • ドラムユニットを新品に交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。 • 乾燥した柔らかい布でスキャナガラスを拭いてください。「プリンタ内部をクリーニングする」P.4-15 を参照してください。
グレーの背景 ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-33 を参照してください。 • 本機の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、グレーの背景が入ることが多くなる場合があります。「このような場所に置かないで」P.3 を参照してください。 • トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。 • ドラムユニットを新品に交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。
残像 B B B	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。表面が粗い紙や、湿気を吸収した紙、厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-33 を参照してください。 • プリンタドライバで適切な用紙媒体を選択しているか、確認してください。「用紙媒体」P.2-8 を参照してください。 • ドラムユニットを新品に交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。お客様相談窓口へお問い合わせください。

問題例	解決方法
トナー汚れ ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。表面が粗い用紙を使うとこの問題が起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-33 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。お客様相談窓口へお問い合わせください。
白い中抜け B	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-33 を参照してください。 • プリンタドライバで厚紙（ハガキ）もしくは超厚紙モードを選択するか、現在ご使用のものより薄い用紙をご使用ください。 • 本機の設置環境を確認してください。湿気が多い場所で使用すると、こうした問題が起きることがあります。「このような場所に置かないで」P.3 を参照してください。
真っ黒なページ	• ドラムユニット内にあるコロナワイヤーを清掃することで問題が解決することがあります。青色のつまみを 2、3 回往復させてください。青色のつまみが必ず元の位置（▲）に戻してあるか確認してください。「コロナワイヤーをクリーニングする」P.4-17 を参照してください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新品のドラムユニットに交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。お客様相談窓口へお問い合わせください。
白い平行な線 ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。表面が粗い紙や厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-33 を参照してください。 • プリンタドライバで適切な用紙媒体を選択しているか、確認してください。「用紙媒体」P.2-8 を参照してください。 • この問題はプリンタが自動的に解決することがあります。特に長期間ご使用にならなかった後は、複数ページ印字してこの問題が解消されるか試してみてください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。
平行な線 ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	• プリンタ内部とドラムユニット内のコロナワイヤーを清掃してください。「コロナワイヤーをクリーニングする」P.4-17 を参照してください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。

問題例	解決方法
白い垂直な線	• 破れた紙切れがプリンタ内のスキャナ窓を覆っていないか確認してください。 • 乾燥した柔らかい布でスキャナガラスを拭いてください。「プリンタ内部をクリーニングする」P.4-15 を参照してください。 • トナーカートリッジが破損していることがあります。トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新品のドラムユニットに交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。
黒い汚れが平行に繰り返し入る トナーの飛び散りや汚れが印刷されたページ上に出る	• ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。 • ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-33 を参照してください。 • ラベル紙をご使用の場合には、ラベルののりが感光ドラムに付着する事があります。ドラムユニットを清掃してください。P.5-28 の解決方法を参照してください。 • ドラム表面を傷つける恐れがありますので、クリップやホッチキスがついた用紙はご使用にならないでください。 • 開封されたドラムユニットは過度の直射日光や照明で品質が損なわれる事があります。
黒い垂直な線 印刷されたページにトナーの汚れや垂直な線がある	• ドラムユニット内のコロナワイヤーを清掃してください。「クリーニング」P.4-17 を参照してください。 • コロナワイヤーの青色のつまみが元の位置（▲）にあるか確認してください。 • ドラムが破損していることがあります。ドラムユニットを新品に交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。 • トナーカートリッジが破損していることがあります。トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。お客様相談窓口へお問い合わせください。
ページのゆがみ	• 用紙やその他のメディアが用紙トレイに正しく挿入されているか確認してください。また、トレイ用紙ガイドが用紙の大きさに合っているか確認してください。 • トレイ用紙ガイドを正確にセットしてください。「用紙トレイから印刷する」P.2-47 を参照してください。 • 多目的トレイを使用している場合は、「多目的トレイから印刷する」P.2-50 を参照してください。 • 用紙の種類と品質を確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-33 を参照してください。

<table>
<tr><th>問題例</th><th>解決方法</th></tr>
<tr><td>白い点
94 mm
94 mm
黒い文章や画像が印刷されたページに 94 ミリ周期で白い点がある

黒い点
94 mm
94 mm
印刷されたページに 94 ミリ周期で黒い点がある</td><td>数ページ印刷してみてもこの問題が解決されない場合は、汚れや紙粉が感光ドラムに付着していることがあります。
下記の手順にしたがってドラムを清掃してください。
① 印字サンプルをドラムユニットの前に置き、点が出る位置を確認します。

② ドラムユニットギアを手で回し、感光ドラム表面に汚れや付着物がついている場所を手前にもってきます。
感光ドラム

③ ドラム上の汚れの場所と、プリントサンプルの点の位置が一致していることが確認できたら、感光ドラムの表面を汚れや付着物がなくなるまで綿棒で拭き取ります。</td></tr>
<tr><td></td><td>• 感光ドラムの表面を清掃する際は、ボールペンのような先の尖ったものは使用しないでください。
• ドラムに傷がついていることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。
「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。</td></tr>
</table>

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

問題例	解決方法
反りまたはうねり ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	• 用紙の種類と品質を確認してください。高温または多湿によって紙の反りが起きることがあります。「使用できる用紙と領域」 P.1-33 を参照してください。 • プリンタを長時間使用していないと、用紙が用紙トレイの中で過度に吸湿していることがあります。トレイの中の用紙を裏返すか、用紙をさばいた後に向きを 180 度回転させてみてください。
しわまたは折り目 ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	• 用紙が正しく給紙されているか確認してください。「用紙トレイから印刷する」 P.2-47 を参照してください。 • 用紙の種類と品質を確認してください。「使用できる用紙と領域」 P.1-33 を参照してください。 • トレイの中の用紙を裏返すか、向きを 180 度回転させてみてください。
しわのある封筒 brother ABCDEFG EFGHIJKLMN	バックカバーを開け、下記の手順通りに左右の青色のレバーを押し上げます。 • 数字①の部分を押すと、レバーが前方に出ます。 • そのレバーを完全に止まる所まで押し上げます（数字②の部分が見える状態になります）。 • カバーを閉じて、印刷データをプリンタに送ります。 ①　② • 印刷が終了したら、バックカバーを開け、青色のレバーを元の位置に戻して下さい。 （数字①の部分が見える状態になります。）

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

問題例	解決方法
定着不良	バックカバーを開け、左右の青色のレバーが完全に下がっているか確認してください。 青色のレバーが上がっている場合は、レバーを下げてください。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

用紙が原因のトラブル一覧

最初に、ご使用の用紙が用紙規格に合致しているか確認してください。用紙規格については、「使用できる用紙と領域」P.1-33 を参照してください。
用紙が原因で起こった下記のトラブルに対して、適切な処置を行ってください。

トラブル内容	解決方法
給紙しない	• 用紙トレイに用紙が入っている場合は、まっすぐであるか確認してください。用紙が反っているときは、印刷をする前にまっすぐに伸ばしてください。また、いったん用紙を取り出してから、もう一度そろえて用紙トレイに戻すと正常に給紙するようになる場合もあります。 • 用紙トレイの中の用紙枚数を減らしてから、もう一度試してください。 • プリンタドライバが手動給紙設定になっていないか確認してください。
多目的トレイから給紙しない	• 用紙をよくさばいてから、もう一度戻してください。 • プリンタドライバの給紙方法で MP トレイが選択されているか確認してください。
封筒を給紙しない	多目的トレイから封筒の給紙ができます。使用しているアプリケーションが印字する封筒の大きさに設定されていることを確認してください。使用しているアプリケーションソフトのページ設定、または文章設定メニューで設定することができます。使用しているアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
紙づまりが起きる	つまった用紙を取り除きます。「紙づまりが起きたときは」 P.5-11 をご参照いただくか、「インタラクティブヘルプ」 P.5-10 を参照してください。
普通紙に印刷時、しわができる	プリンタドライバの基本設定タブの「用紙媒体」P.2-8 をより薄いものに変更してください。
長いサイズの用紙を印刷すると、上面排紙トレイから落ちる	上面排紙トレイ用紙ストッパーを開いてください。 用紙ストッパー

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

正しく印刷できないトラブル一覧

下記の表に示されたような正しく印刷できないトラブルに対して、適切な処置を行ってください。

トラブル内容	解決方法
印字はするが、パソコン画面上で表示されているものとは違っている	• プリンタケーブルが長すぎないか確認してください。長さが 2 メートル以内のものをおすすめします。 • プリンタケーブルが破損または故障していないか確認してください。 • インターフェース切り替え器をご使用の場合は、取り外して直接プリンタと接続して試してみてください。 • 正しいプリンタドライバが「通常使うプリンタに設定」として設定されているか確認してください。 • その他の装置すべてを取り除き、プリンタのみをポートにつないでください。 • ステータスモニタを OFF にしてください。「ステータスモニタ」P.2-22 を参照してください。
すべての文章を印刷することができない。	• (Go) を押して、プリンタ内に残っているデータを印刷してください。プリンタ内に残っているデータを消去したいときは、(Job Cancel) を押してください。 • 解像度を下げるか、数ページに分けて印刷してください。 • 市販の DIMM メモリでプリンタのメモリを増やしてください。「メモリ (DIMM) を増設する」P.3-4 を参照してください。 • プリンタドライバのページプロテクトの設定を変更してください。「ページプロテクト」P.2-26 を参照してください。
すべての文章を印刷することができない。" メモリフル " のエラーメッセージが印刷される	• (Go) を押して、プリンタ内に残っているデータを印刷してください。プリンタ内に残っているデータを消去したいときは、(Job Cancel) を押してください。 • 市販の DIMM メモリでプリンタのメモリを増やしてください。「メモリ (DIMM) を増設する」P.3-4 を参照してください。 • 解像度を下げるか、数ページに分けて印刷してください。
パソコン画面上ではヘッダーやフッターが出てくるが、印刷ページには出てこない	ヘッダーまたはフッターの印刷位置を調整してください。
印刷できない	• 電源コードが接続されているかを確認してください。 • 正しいプリンタドライバを使用しているかを確認してください。

ネットワークに関するトラブル

ネットワーク設定ガイドの「第 11 章　トラブルシューティング」を参照してください。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

Macintosh 用トラブル一覧

問題	解決方法
プリンタがセレクタ（Mac OS 9.1 ～ 9.2)、プリントセンター（Mac OS × 10.2）またはプリンタ設定ユーティリティ（Mac OS X 10.3 以降）に表示されない	• プリンタに電源が入っているか確認してください。 • USB インターフェースが正しく接続されているか確認してください。 • プリンタドライバが正しくインストールされているか確認してください。
使用しているアプリケーションソフトから印刷できない	• 供給されている Macintosh のプリンタドライバがシステムフォルダに正しくインストールされているか、セレクタ、プリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティで選択されているかを確認してください。

その他のトラブル

問題	解決方法
印字ができない "There was an error writing to LPT1: （or BRUSB）for the printer." のエラーメッセージがパソコンの画面上に表示される	• プリンタケーブルが破損していないか確認してください。 • インターフェース切り替え器をご使用の場合は、正しいプリンタが選択されているか確認してください。
エラーが発生し正しく印刷できない 印刷を止めたい	• パソコンから印刷データを削除します。 ① Windows XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。 Windows 95/98/Me/2000、Windows NT 4.0 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。 ②「Brother HL-5280DW（5270DN) series」のアイコンをダブルクリックします。 ③ 削除したい印刷データを選択し、［ドキュメント］メニューから［キャンセル］をクリックします。 • プリンタ内に残っているデータを消去したいときは、 を押してください
印刷すると照明がちらついたり、パソコンのディスプレイ表示が不安定になる。	• コンセントの容量が不足しているとこのような現象が起きる場合があります。 プリンタの電源を別系統のコンセントに接続してください。

BR-Script 3 エミュレーションモードをご使用の場合

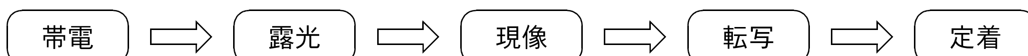
問題	解決方法
印刷速度が低下する	市販の DIMM メモリで本機のメモリを増やしてください。「メモリ（DIMM）を増設する」P.3-4 を参照してください。
バイナリを含む EPS データが印刷できない	EPS データを印刷するときは、次のように設定してください。 ① Windows XP の場合は、[スタート] メニューから [プリンタと FAX] クリックします。 Windows 95/98/Me/2000、Windows NT4.0 の場合は、[スタート] メニューから － [設定] － [プリンタ] の順にクリックします。 ② [Brother HL-5280DW（5270DN）BR-Script 3J] のアイコンを選択し、[ファイル] から [プロパティ] をクリックします。 ③ [Brother HL-5280DW（5270DN) BR-Script 3J のプロパティ] ダイアログボックスの [デバイスの設定] タブの [出力プロトコル] で [TBCP] を選択します。

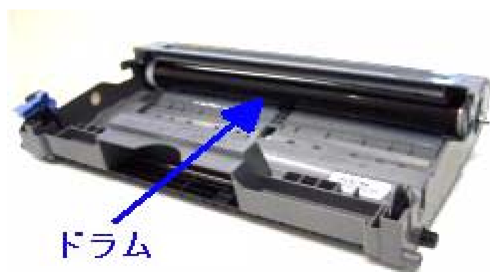
第 6 章

付録

■レーザープリンタの印字のしくみ

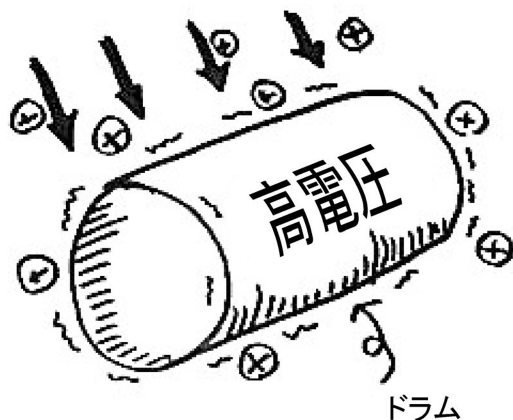
レーザープリンタは、ドラムという黒い筒の上に静電気の力でトナー（粉）を載せ、そのトナーを紙に押し付けることで印刷します。
レーザープリンタの印刷は次の 5 つのプロセスで行われます。





1. 帯電

ドラムの上にトナーを載せるため、ドラム全体に静電気を帯びさせます。これを「帯電」と呼びます。この時、ドラムは数百ボルトになります。

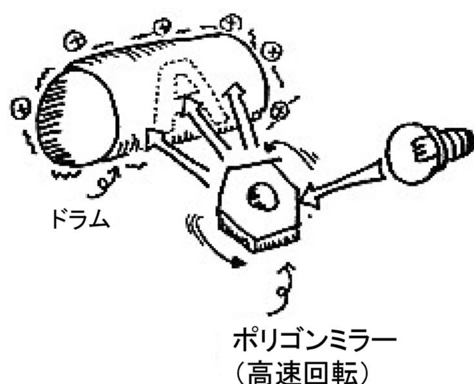


2. 露光

帯電したドラムに向かって、絵や文字になる部分だけにレーザービーム（光）を照射します。これを「露光」と呼びます。（このプロセスでレーザービームを使用するため、「レーザープリンタ」と呼ばれます。）レーザービームを照射するときは、ポリゴンミラーと呼ばれる六角形の鏡を使用します。



ポリゴンミラーが高速回転することで、光源から放たれたレーザービームを様々な方向へ照射することができます。ポリゴンミラーの働きによって、HL-5280DW（5270DN) のような小さなプリンタ内でもドラムの左右方向へレーザービームを照射することができます。

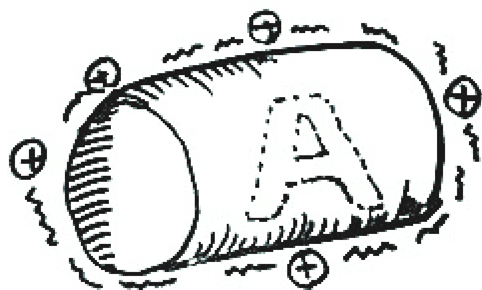




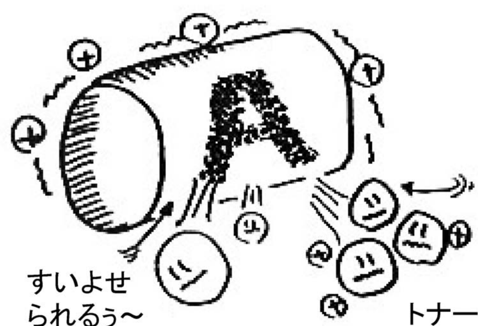
レーザープリンタでは、ポリゴンミラーの他にレンズも使用しています。このためレンズやミラーをいくつも使用しているカメラなどと同様に、光学技術を駆使した精密機械であるといえます。

3. 現像

ドラムにレーザービームを照射すると、レーザービームが照射された部分の電圧が下がります。（絵や文字になる部分だけ電圧が低く、それ以外の部分の電圧が高い状態になります。）

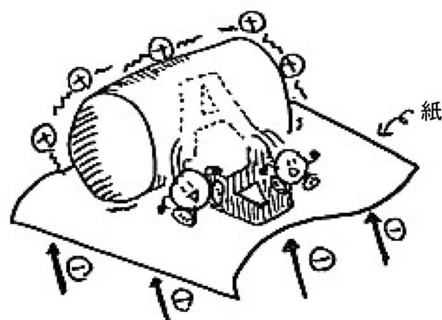


このドラムに、帯電させたトナーを近づけると、ドラム上の電圧の低い部分（絵や文字になる部分）にトナーが移動します。これを「現像」と呼びます。（実際には、トナーが載っているローラーとドラムが接触していて、ローラーとドラムの電位差によりトナーが移動します。）



4. 転写

ドラムに移動したトナーを用紙に移し変えます。ドラムに帯電させておいた静電気とは逆の静電気を用紙に帯電させると、下図のように静電気の力でドラムから用紙へとトナーが吸い寄せられていきます。これを「転写」と呼びます。（実際には、転写させるためのローラーがあり、用紙の裏から電気的な力を与えて転写させます。）



安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

5. 定着

用紙にトナーが移動しましたがトナーはまだ用紙に「載っているだけ」の状態です。このトナーが用紙から落ちないように、圧力と熱をかけて用紙に密着させます。これを「定着」と呼びます。
ちょうどアイロンがけをするようなイメージです。これで印刷が完了します。



レーザープリンタから印刷したての用紙が「温かい」のは、定着の際にかける熱のためです。



（実際にはローラーで圧力と熱を加えています。）

このように、静電気の力を使って、「帯電」→「露光」→「現像」→「転写」→「定着」の作業を繰り返すことで、レーザープリンタは印刷を行っているのです。



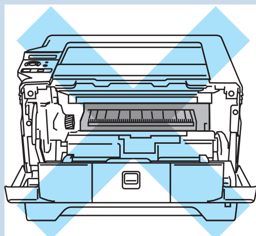
豆情報（1）

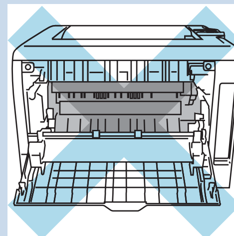
ブラザーのレーザープリンタは、トナーカートリッジとドラムユニットが分離しているのが特徴です。HL-5280DW（5270DN) のトナーカートリッジは標準約 3,500 枚・大容量約 7,000 枚、ドラムユニットは約 25,000 枚を印刷することが可能ですが、トナーがなくなった時にはトナーカートリッジだけを交換していただければ引き続きご使用いただけます。環境に優しいだけでなく、経済的です。



消耗品の交換や、プリンタの清掃をする場合は、下記の点に注意してください。

- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。
- プリンタを使用した直後は、プリンタ内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。





■ トナーとは

トナーとは、レーザープリンタで絵や文字を用紙上に再現するための粉のことを言います。インクジェットプリンタのインクと同じ役割をしています。トナーは大きく分けて、「高分子樹脂」、「荷電制御剤」、「ワックス」、「顔料」という 4 つの成分からできています。

高分子樹脂（プラスチック）	レーザープリンタでは、印刷する時、トナーに熱を加えてトナーを用紙に定着させています。そのため、熱を加えることで溶ける性質を持った高分子樹脂がトナーには含まれています。
荷電制御剤（CCA※）	レーザープリンタでは、トナーを帯電させて、トナーをローラーからドラム、そして用紙へと移動させています。トナーが帯電できるように荷電制御剤が含まれています。
ワックス	ローラーにトナーがくっつかないようにするために、ワックスが含まれています。
顔料	トナーに色をつけるために、黒の顔料が含まれています。

※ Charge Control Agent

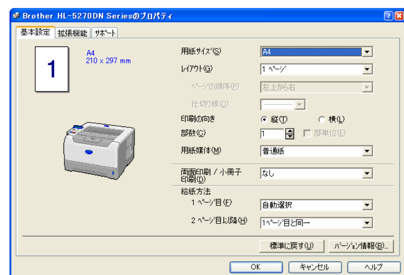


豆情報（2）

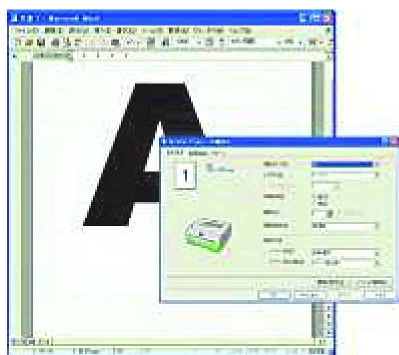
各社のレーザープリンタのしくみは基本的には同じですが、帯電させる極性（プラスかマイナスか）や、かける電圧などが各社で異なります。それぞれのプリンタに合うトナー（純正トナー）を各社が独自で開発しています。よりきれいに印刷し、長い間ご愛用いただくためにも、メーカー各社の推奨する消耗品（トナーなど）をお使いいただくことをおすすめしています。

■プリンタドライバとは

プリンタドライバとは、プリンタを制御するためのソフトウェアです。つまり、パソコンとプリンタの間を取り持ってプリンタを簡単に使えるようにしているのがプリンタドライバです。



例えば、ワープロソフトを使って「A」という文字を印刷する時は、通常次のような手順で行います。



1. メニューから「印刷」を選ぶと、プリンタドライバの設定画面が表示されます。
2. 印刷枚数を選んだり、複数ページを 1 ページにまとめたりするため、設定をします。
3. 「OK」ボタンを押します。

あたり前の手順に見えますが「OK」ボタンが押されたあと、実はプリンタドライバは次のような作業をしています。

ステップ 1

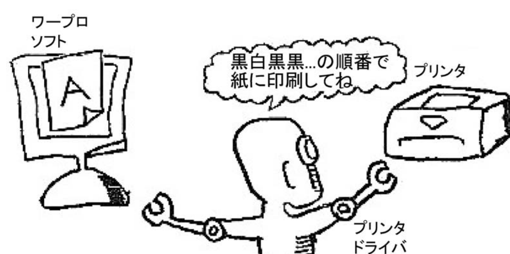
まず・「A」と言う文字が書かれていること
・文字の大きさ
・フォントの種類
・文字の配置

など印刷に必要な情報をワープロソフトから聞き出します。



ステップ 2

次に、「ステップ 1」で聞き出した印刷に必要な情報をプリンタがわかる言葉に翻訳してプリンタに伝えます。



4. プリンタが印刷を開始します。

このようにして、プリンタドライバは言わば、パソコンとプリンタの通訳をしながら、誰でもが簡単にプリンタを使えるようにする役割を果たしているわけです。



豆情報（3）

ワープロソフトなどのソフトウェアとプリンタドライバの間で使われる言葉のルールは決められています。しかし、ソフトウェアがバージョンアップされたり、新しいソフトウェアが登場したりすると、今まで使っていなかった新しい言葉が使われるようになり、プリンタドライバが通訳できなくなる、ということが起こり得ます。その場合、ブラザーではその都度プリンタドライバをバージョンアップし、ブラザーソリューションセンター（**http://solutions.brother.co.jp/**）からダウンロードしていただけるようにしています。どうぞご利用ください。

プリンタ仕様

エンジン

項目		内容	
		HL5270DN	HL5280DW
プリント方式		電子写真方式	
印字スピード※1		最速 24ppm（A4 サイズに印刷時）	
ファーストプリントタイム（レディ時）※2		10 秒以下	
解像度	Windows / Macintosh	1200dpi / HQ1200 dpi / 600 dpi / 300 dpi	
	Dos	600 dpi	
	Linux	600 dpi / 300 dpi	

※ 1　標準用紙トレイ及びオプション用紙トレイ（ただしトレイ 2 のみ）から印刷した場合

※ 2　プリンタ始動から排紙完了までの時間

コントローラ

項目		内容	
		HL5270DN	HL5280DW
CPU		266MHz	
メモリ	標準	32 MB	
	オプション	合計 544 MB まで増設可能 （DIMM スロット x 1）	
インターフェース	標準	Hi-Speed USB 2.0※3、 IEEE 1284 準拠（パラレル） 10/100BASE-TX Ethernet	Hi-Speed USB 2.0 ※3、 IEEE 1284 準拠（パラレル） 10/100BASE-TX Ethernet、 IEEE 802.11b/g ワイヤレス
エミュレーション		PCL6、Epson FX-850、BR- Script 3	
プリンタフォント	PCL	66 種のスケーラブルフォント（欧文用） 12 種のビットマップフォント（欧文用） 11 種のバーコード※4	
	BR-Script 3	欧州フォント：66 書体 日本語フォント：2 書体（和桜明朝、美杉ゴシック）	

※ 3　Windows 95 / NT 4.0 はサポートしていません。

※ 4　コード 39、Interleaved 2 of 5、EAN-8、EAN-13、UPC-A、UPC-E、EAN-128、Codabar、FIM（US-PosrNet）、ISBN、コード 128

ソフトウェア

項目		内容	
		HL5270DN	HL5280DW
プリンタドライバ	Windows	Windows PCL ドライバ （Windows 95/98/Me/2000/XP ※5、Windows NT 4.0）	
		Windows BR-Script 3 プリンタドライバ （Windows 95/98/Me/2000/XP 、Windows NT 4.0）	
	Macintosh	ブラザーレーザードライバ （Mac OS 9.1/9.2、Mac OS X 10.2.4 以上）	
		Macintosh BR-Script 3 プリンタドライバ （Mac OS 9.1/9.2、Mac OS X 10.2.4 以上）	
	Linux	LPR ドライバ（Linux ※6）	
		CUPS ドライバ（Linux ※6）	
ユーティリティドライバ		インタラクティブヘルプ※7	

※ 5　Windows XP Professional x 64 Edition 用のプリンタドライバは http://solutions.brother.co.jp よりダウンロードしてください。
※ 6　Linux 用のプリンタドライバは http://solutions.brother.co.jp よりダウンロードしてください。
※ 7　問題の解決にアニメーションヘルプを採用

操作パネル

項目	内容	
	HL5270DN	HL5280DW
液晶ディスプレイ	1 行× 16 桁、3 色 1 LED	
ボタン	7 つ（Go / Job Cancel / Reprint / Set / Back / スクロールボタン 2 つ）	
LED	1 つ（Data）	

用紙枚数

項目		内容	
		HL5270DN	HL5280DW
給紙枚数※8	多目的トレイ	50 枚	
	用紙トレイ（標準）	250 枚	
	用紙トレイ（オプション）	250 枚	
排紙	上面	150 枚	
両面印刷		手動、自動	

※ 8　80 g/m² 用紙で計算

用紙仕様

項目		内容	
		HL5270DN	HL5280DW
用紙の種類	多目的トレイ	普通紙、普通紙（厚め）、ボンド紙、再生紙、封筒、官製はがき※10、ラベル紙、OHP フィルム※10、厚紙	
	用紙トレイ	普通紙、普通紙（厚め）、ボンド紙、再生紙、官製はがき※9、OHP フィルム※10	
	ローワートレイユニット（オプション）（LT-5300）	普通紙、普通紙（厚め）、ボンド紙、再生紙	
	両面印刷時	普通紙、再生紙	
用紙坪量	多目的トレイ	60 ～ 161 g/m^2	
	用紙トレイ	60 ～ 105 g/m^2	
	ローワートレイユニット（オプション）（LT-5300）	60 ～ 105 g/m^2	
	両面印刷時	60 ～ 105 g/m^2	
対応用紙	多目的トレイ	幅　：69.9 ～ 215.9mm　長さ：116 ～ 406.4mm	
	用紙トレイ	A4、レター、B5（JIS）、A5、A6、はがき	
	ローワートレイユニット（オプション）（LT-5300）	A4、レター、B5（JIS）、A5	
	両面印刷時	A4	

※ 9　給紙枚数は 30 枚まで可能
※ 10 給紙枚数は 10 枚まで可能

消耗品

項目		内容	
		HL5270DN	HL5280DW
トナーカートリッジ	TN-35J（標準）	約 3,500 枚（A4 を印刷密度 5 ％で印刷した場合）※11	
	TN-37J（大容量）	約 7,000 枚（A4 を印刷密度 5 ％で印刷した場合）※11	
ドラムユニット	DR-31J	約 25,000 枚（A4）※11	

※ 11 印刷面積比や印刷ジョブなどによって実際の印刷枚数と異なります。

外形寸法 / 重量

項目	内容	
	HL5270DN	HL5280DW
外形寸法	393（W）× 384（D）× 259（H）mm	
重量	約 8.8 kg（ドラムユニット／トナーカートリッジを含まず） 約 10.0 kg（ドラムユニット／トナーカートリッジを含む）	

その他

項目			内容	
			HL5270DN	HL5280DW
電源電圧			AC 100V 50/60Hz	AC 100V 50/60Hz
消費電力※12		印刷時（平均）	590 W 以下（25 ℃）	600 W 以下（25 ℃）
		ピーク時（平均）	920 W 以下（25 ℃）	920 W 以下（25 ℃）
		スタンバイ時（平均）	75 W 以下（25 ℃）	85 W 以下（25 ℃）
		スリープ時（平均）	9 W 以下	12 W 以下
		オフ時	1 W 以下	1 W 以下
稼動音	音響パワーレベル	印刷時	LWAd 6.6 Bell（A）	LWAd 6.6 Bell（A）
		スタンバイ時	LWAd 4.8 Bell（A）	LWAd 4.8 Bell（A）
	音圧レベル	印刷時	LpAm 53 dB（A）以下	LpAm 53 dB（A）以下
		スタンバイ時	LpAm 35 dB（A）以下	LpAm 35 dB（A）以下
省エネ機能		パワーセーブ	有	有
		トナーセーブ※13	有	有
装置寿命			20 万枚または 5 年間	20 万枚または 5 年間

※ 12 電源スイッチがオフでも電源プラグがコンセントに接続されているときは、1 W 以下の電力が消費されます。消費電力を 0 W にするためには、電源スイッチでプリンタ本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

※ 13 写真やグレイスケールイメージの印刷にトナーセーブの利用はお勧めできません。

用語集

あ

アイコン
パソコンの画面上で、ファイル、フォルダ、またはプログラムなどを示す絵文字です。

アプリケーションソフトウェア
ワープロや表計算など、ユーザーが直接触って操作するソフトウェアです。

インターフェース
パソコンと周辺装置のように、機能や条件の違うものの間で、データをやりとりするためのハードウェアまたはソフトウェアです。

ウィザード
Windows 95/98/Me などで、設定作業を半自動化してくれる機能です。

オプション機能
標準仕様に対し、お客様の希望に応じて追加できる機能です。

た

タスクトレイ
パソコンの画面上にあるプログラムの起動やフォルダの表示のためのボタンを配置してある場所のことです。

デバイス
ハードディスクやプリンタのような、パソコンで使用されるハードウェアのことです。

は

パラレルケーブル
複数の信号線をまとめてあるケーブルで同時に数ビットまとめてデータを送ることができます。パソコンと本機を接続します。

プリンタケーブル
本機とパソコンを接続するケーブルです。

プリンタドライバ
アプリケーションソフトのコマンドをプリンタで使用されるコマンドに変換するソフトウェアです。

ら

レーザープリンタ
レーザーを使って文字や画像を印刷用のドラムに照射し、トナーを用紙に定着させるタイプのプリンタです。高解像度、高品質、高速、静音といった特長を持っています。

数字

2 IN1
2 枚の原稿を縮小し、1 枚の用紙に印刷する機能です。本機ではレイアウト印刷機能で指定します。

4 IN1
4 枚の原稿を縮小し、1 枚の用紙に印刷する機能です。本機ではレイアウト印刷機能で指定します。

A to Z

dpi
Dot Per Inch の略で、1 インチ (2.54cm) 幅に印字できるドット数を表す単位で、解像度を示します。

Linux
UNIX 互換の OS で、Linus Torvalds が開発し、ユーザーによる改良がされている OS です。

OS
Operating System（オペレーティングシステム）の略で、パソコンの基本ソフトウェア群です。

PC/AT 互換機
IBM 社が開発したパーソナルコンピュータ（IBM.PC/AT）の互換パソコンに付いた名称です。日本では DOS/V パソコンとも言われます。

USB
Universal Serial Bus（ユニバーサルシリアルバス）の略で、ハブを経由して最大 127 台までの機器をツリー状に接続できるインターフェース仕様です。機器の接続を自動的に認識するプラグアンドプレイ機能や、パソコンの電源を入れたままコネクタの接続ができるホットプラグ機能を持っています。

Windows 95/98/Me/2000/XP
Microsoft 社が開発した OS で、それぞれ 95 年、98 年、Me/2000 は 00 年、XP は 01 年に発売されました。

Windows NT
Microsoft 社が開発したサーバーワークステーション用 OS です。

アフターサービスのご案内

お客様のスタイルに合わせたサポート



サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）

よくあるご質問と解決法（Q&A）の閲覧や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル（電子版）のダウンロードなど各種サービス情報を提供しています。

サポート ブラザー　検 索

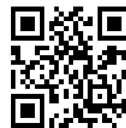
http://solutions.brother.co.jp/

オンラインユーザー登録：https://regist.brother.jp/



携帯電話向けサポートサイト（ブラザーモバイルサイト）

携帯電話からでも簡単なサポート情報を見ることができます。



http://m.brother.co.jp/support/

ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）



0120-590-382

受付時間：月～金 9:00 ～ 20:00/ 土 9:00 ～ 17:00
日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。
※ブラザーコールセンターはブラザー販売株式会社が運営しています。

安心と信頼の修理サービス

無償　ブラザーサービスエクスプレス



プリンタ	1 年間無償保障

製品ご購入後 1 年間無償保証いたします。※保証期間後の修理は発生の都度有償対応となります。

有償　サービスパック 3•4•5 年

商品ご購入と同時にご購入 / ご契約して頂けるサービスメニューです。
ご購入日から 3・4・5 年の長期保守を割安にご購入いただけます。

※ 各サービスパックには、技術料 / 部品代が含まれます。
※ 出張修理は原則、コール受付の翌営業日にエンジニアが設置先へ訪問し修理対応いたします。
出張修理契約には、出張料が含まれております。
※ サービスパック 1 年は、ご購入後 4 年以内かつ当社基準に適合した製品である事が条件になります。

有償　サービスパック 1 年

商品ご購入後いつでもご契約頂ける 1 年単位のサービスメニューです。

各定額保守サービスの内容、該当機種、料金などの詳細は下記窓口へお問合せください。
TEL：052-824-3253
http://www.brother.co.jp/product/support_info/s-pack/index.htm

トナーカートリッジ・ドラムユニットは当社指定品をご使用ください。当社指定以外の品物をご使用いただくと、故障の原因となる可能性があります。純正品のトナーカートリッジ・ドラムユニットをご使用いただいた場合のみ機能・品質を保証いたします。

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外で使用されている電源が本製品に適切ではない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

This machine is made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because the power requirements of your printer may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

- お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。
- 本製品の補修用性能部品の最低保有期限は製造打ち切り後 5 年です。（印刷物は 2 年です）

ご注文シート

- 消耗品はお近くの家電量販店でも取扱いがございますが、弊社にてインターネット、電話、FAX　によるご注文も承っております。
- FAXにてご注文される場合は下記ご注文シートにご記入の上、お申し込みください。
- 配送料は、お買い上げ金額の合計が3,000円以上の場合は全国無料です。
- 3,000円未満の場合は350円の配送料を頂きます。(代引き手数料は全国一律無料)
- 納期については土日祝日長期休暇をはさむ場合はその日数が下記に加算されます。
- 配送地域は日本国内に限らせて頂きます。

<代引き> .... ご注文後２～３営業日後の商品発送

※手数料は弊社負担です。

<銀行前振込み>.......... ご入金確認後２～３営業日後の商品発送

※代金は先払いとなります。(銀行に備え付けの振込用紙等からお振り込みください。)
※振込手数料はお客様負担となります。

<クレジットカード>....... カード番号確認後２～３営業日後の商品発送

※カード名義人様のみのお申し込みとし、カード登録の住所のみへの配送とさせて頂きます。

【ご注文先】

ブラザー販売(株)ダイレクトクラブ
インターネット　:http://direct.brother.co.jp/shop/
携帯サイト　:右の二次元コードにアクセス
FAX　:052-825-0311
®　:0120-118-825　土･日･祝日、弊社長期休暇を除く
9:00～12:00、　13:00～17:00





http://direct.brother.co.jp/

振込先　口座名義:ブラザー販売株式会社 ダイレクトクラブ
三井住友銀行　上前津(カミマエヅ゛)支店　普通6428357
ゆうちょ銀行　振替口座番号　00860-1-27600

お客様ご住所　〒

お名前　TEL　FAX

お支払い方法　代引き　・　カード　・　銀行前振込

カード種類　①VISA　②JCB　③UC　④DINERS　⑤CF　⑥Master　⑦JACCS

カードNo.

カード名義人名　有効期限　年　月

HL-5270DN ／ 5280DW

商品名	型番	単価（税込）	ご注文数	金額
トナーカートリッジ	TN-35J	8,562 円		
	TN-37J	14,700 円		
ドラムユニット	DR-31J	26,250 円		
ローワートレイユニット	LT-5300	26,250 円		
			合計	

※ 配送料および消費税は変更の可能性があります。
（消費税：2007 年 2 月現在）

索　引